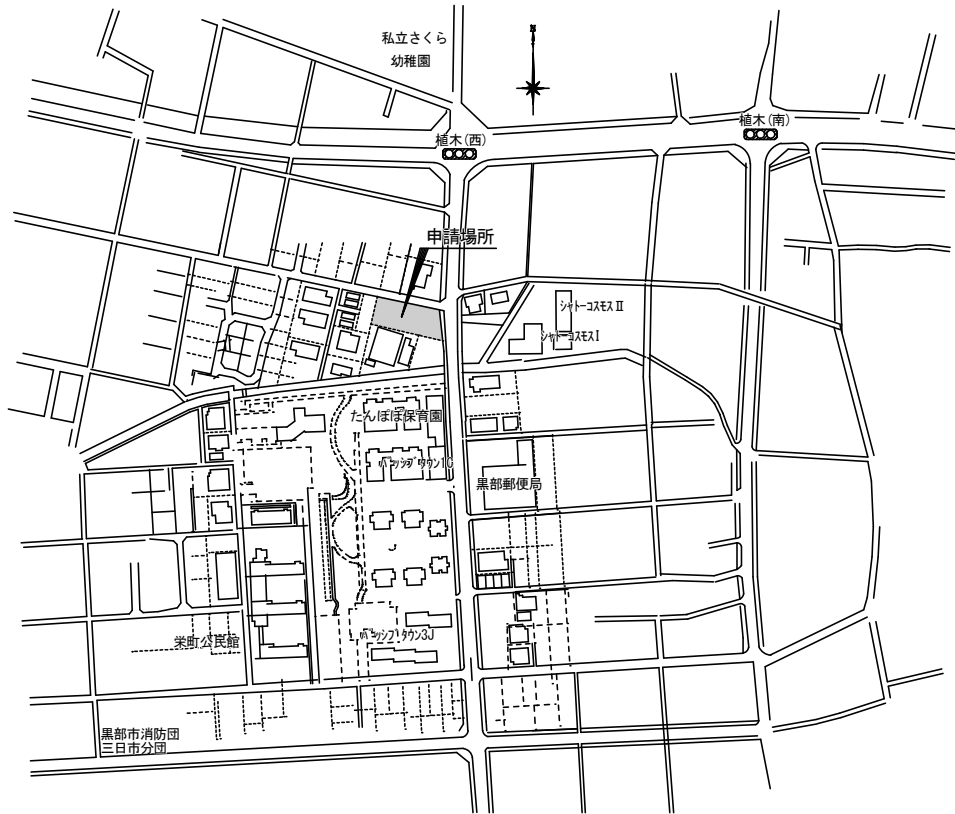


黒部商工会議所会館 新築工事

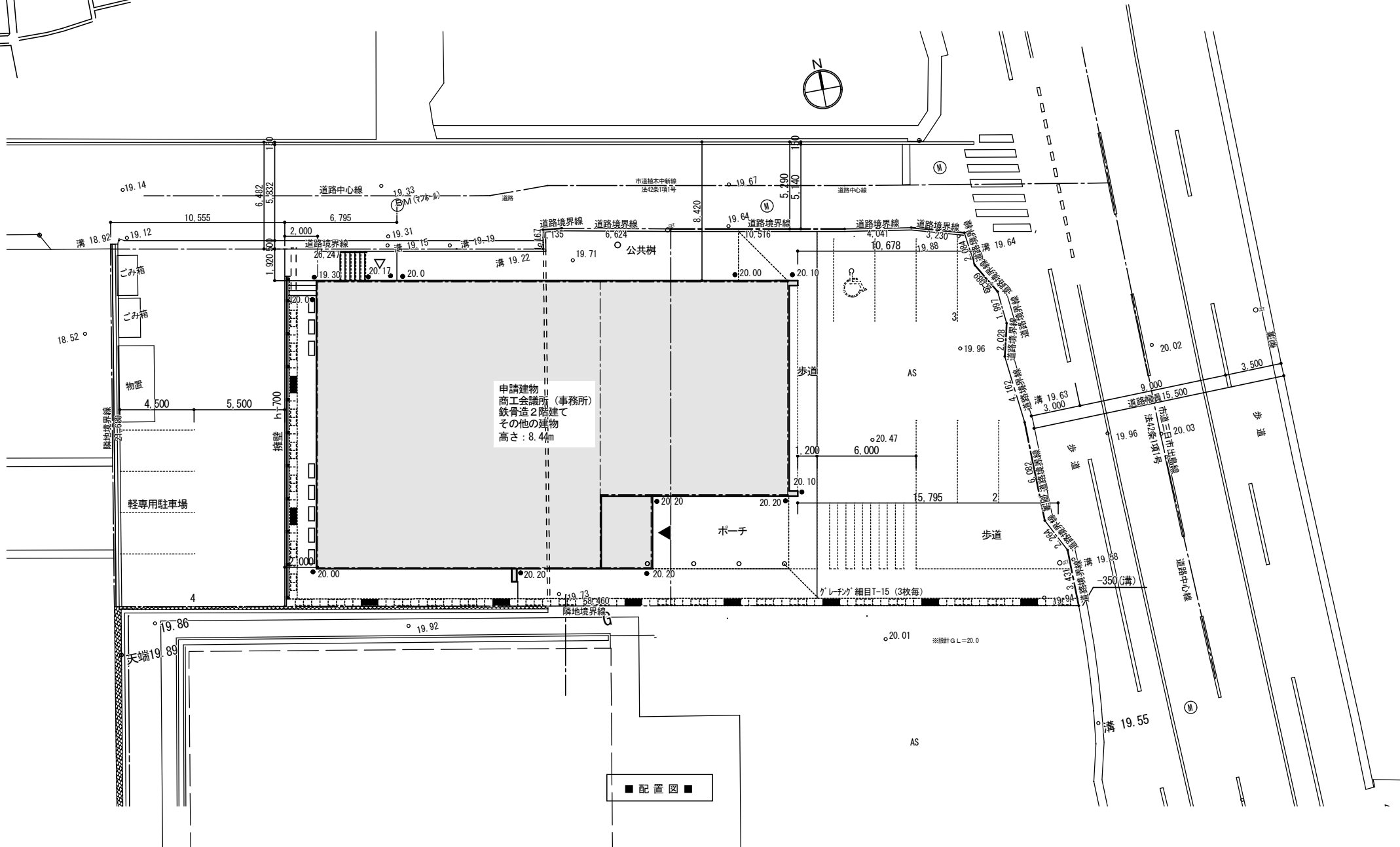
種 別	No.	確認申請 添付図面	図 面 名 称	種 別	No.	確認申請 添付図面	図 面 名 称	種 別	No.	確認申請 添付図面	図 面 名 称	種 別	No.	確認申請 添付図面	図 面 名 称
意 匠	A-01		表紙・図面目次	意 匠	A-36	○	建具法チェック表	構 造	S-01	○	構造設計特記仕様 その1	電 気	E-01		設備工事特記仕様書（共通事項）
	A-02		特記仕様書 1（共通）		A-37		部分詳細図 1		S-02	○	構造設計特記仕様 その2		E-02		設備工事特記仕様書（電気設備）
	A-03		特記仕様書 2（建築1）		A-38		部分詳細図 2		S-03	○	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）		E-03	○	構内配電線路図
	A-04		特記仕様書 3（建築2）		A-39		部分詳細図 3（ACW-1サッシ詳細図）		S-04	○	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）		E-04	○	電灯盤結線図
	A-05		特記仕様書 4（建築3）		A-40		部分詳細図 4（エントランスサッシ各部詳細図）		S-05	○	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（3）		E-05	○	動力盤結線図
	A-06	○	敷地配置図・案内図		A-41		部分詳細図 5（大会議室廻り 木工事）		S-06	○	鉄骨構造標準図（1）		E-06	○	幹線・動力設備配線図
	A-07	○	求積図 1		A-42		家具・備品リスト		S-07	○	鉄骨構造標準図（2）		E-07	○	空調・換気設備配線図
	A-08	○	求積図 2		A-43		外構図		S-08	○	ハイベースNEO工法設計施工標準図		E-08	○	電灯設備配線図
	A-09	○	法令チェック表		A-44		外構リスト 1		S-09	○	ハイベースNEO工法 各種寸法及び基礎柱形設計例		E-09	○	コンセント設備配線図
	A-10	○	仕上表 1		A-45		外構リスト 2		S-10	○	デッキ合成スラブ仕様書		E-10	○	弱電機器姿図（1）
	A-11	○	仕上表 2		A-46		外構リスト 3		S-11	○	スラリー系機械攪拌式ブロック状地盤改良工法 （エルマッドS工法）特記仕様書		E-11	○	大会議室 音響設備姿図
	A-12	○	各階平面図		A-47		現況図		S-12	○	地質調査資料		E-12	○	小・中会議室 音響設備姿図
	A-13	○	屋根伏図		A-48		仮設計画図		S-13	○	伏図 1		E-13	○	電話・情報・TV 共聴・呼出表示設備配線図
	A-14	○	立面図 1						S-14	○	伏図 2		E-14	○	拡声・音響・I T V ・非常警報設備配線図
	A-15	○	立面図 2						S-15	○	軸組図 1	機 械			
	A-16	○	断面図						S-16	○	軸組図 2				
	A-17	○	矩計図 1						S-17	○	軸組図 3				
	A-18	○	矩計図 2						S-18	○	基礎リスト		M-01		設備工事特記仕様書（共通事項）
	A-19	○	矩計図 3						S-19	○	柱型、地中梁リスト		M-02		設備工事特記仕様書（給排水衛生設備、空調設備）
	A-20	○	階段詳細図						S-20	○	鉄骨部材リスト		M-03	○	付近見取り図 配置図
	A-21		1 階平面詳細図						S-21	○	ジョイントリスト、柱脚リスト		M-04	○	空調設備機器一覧表 機械換気計算表
	A-22		2 階平面詳細図						S-22	○	鉄骨架構詳細図 1		M-05	○	給排水衛生設備 1 階平面図 便所平面詳細図 衛生設備機器一覧表 衛生器具表
	A-23		1 階展開図 1						S-23	○	鉄骨架構詳細図 2		M-06	○	空調設備 平面図
	A-24		1 階展開図 2						S-24	○	鉄骨架構詳細図 3		M-07	○	換気設備 平面図
	A-25		1 階展開図 3												
	A-26		1 階展開図 4												
	A-27		2 階展開図 1												
	A-28		2 階展開図 2												
	A-29		天井伏図												
	A-30	○	建具配置図												
	A-31	○	建具表 1												
	A-32	○	建具表 2												
	A-33	○	建具表 3												
	A-34	○	建具表 4												
	A-35	○	建具表 5												

図面枚数 9 3 (表紙共)

③ 土 工 事	① 埋戻し、及び 盛土 ② 建設発生土の処理	種類 ・ A種 ※B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 ・ 現場で処理 ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構内指示の場所に敷き均し ○ 場外に搬出し、関係法令に従い適切に処理する。 なお、処理にあたっては「建設発生土情報交換システム」を活用する。 構外指定場所に搬出後 ※堆積 ・ 敷き均し 受入場所： 受入時間帯： 時 分～ 時 分 仮置き等： 搬出調書を監督職員に提出する	⑧ 混和材料 ⑨ 構造体強度補正值	混和剤及び混和材の種類は、構造特記仕様書及び構造図による。 構造体強度補正值(S) ※標仕表(6.3.2)による。 ただし、普通ポルトランドセメントを用いるコンクリートでは、以下の補正值適用期間を使用することができる。 <table><tr><td>打設日</td><td>7月19日～8月30日</td><td>3月15日～7月18日 8月31日～11月15日</td><td>11月16日～3月14日</td></tr><tr><td>補正值</td><td>6N/mm2</td><td>3N/mm2</td><td>6N/mm2</td></tr></table> ⑩ 型枠 以下の事項は、図示による。 1) 外側に面するコンクリート打放し仕上げの打増し厚さ 2) ひび割れ誘発目地の位置、形状及び寸法 せき板の材料は、次による。 ※合板(※12mm ・ mm) ・ 床型枠用鋼製デッキプレート ・ メッシュ型枠 ・ 断熱材質用型枠(適用箇所及び品質等は標仕19章9節断熱・防露による)	打設日	7月19日～8月30日	3月15日～7月18日 8月31日～11月15日	11月16日～3月14日	補正值	6N/mm2	3N/mm2	6N/mm2	⑬ 柱底均しモルタル ⑭ 軽量形鋼構造 ⑮ 溶融垂れめっき	工法の種類 ※A種(φM厚50) ・ B種(φM厚30) ボルトの接合方法は構造特記仕様書及び構造図による。 <table><tr><th>垂れめっきの種類</th><th>材 質</th><th>適用部位</th></tr><tr><td>A種 (HD255)</td><td>最低板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板</td><td></td></tr><tr><td>B種 (HD245)</td><td>最低板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板</td><td></td></tr><tr><td>C種 (HD235)</td><td>最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板 普通ボルト、ナット類、アンカーボルト類</td><td></td></tr></table> 外観検査 ※行う ・ 行わない めっき付着量の検査 ※行う ・ 行わない	垂れめっきの種類	材 質	適用部位	A種 (HD255)	最低板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板		B種 (HD245)	最低板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板		C種 (HD235)	最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板 普通ボルト、ナット類、アンカーボルト類		⑩ 石 工 事	① 天然石張り 2 テラゾ張り ③ 壁の石張り工法	石の種類・表面仕上げ <table><tr><th>施工箇所</th><th>品質の種類</th><th>形状・寸法</th><th>厚さ (mm)</th><th>仕上げの種類</th></tr><tr><td>風除室</td><td>オニキスマーブル(支給品)</td><td></td><td>25</td><td>本磨き</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 種石の種類 ※大理石 表面仕上げ ※本磨き テラゾブロックの形状、仕上げ面及び寸法、並びにテラゾタイルの寸法は、図示による。 外壁石張り 工法 ・ 外壁湿式工法(※流し筋工法 ・) ・ 乾式工法(・ (スライド方式 ・ ロッキング方式)) 石裏面処理 ・ 行う ・ 行わない 裏打ち処理 ・ 行う ・ 行わない ドレインパイプ ※樹脂ネット製パイプ(クロスメッシュ巻き) ・ ステンレスSUS304 内壁石張り 工法 ・ 内壁空工工法(※あと施工アンカー横筋流し工法 ・ あと施工アンカー工法) ・ 乾式工法(・ (スライド方式 ・ ロッキング方式)) 石裏面処理 ・ 行う ・ 行わない 裏打ち処理 ・ 行う ・ 行わない 床石張りの石裏面処理 ・ 行う 階段張りの石裏面処理 ・ 行う	施工箇所	品質の種類	形状・寸法	厚さ (mm)	仕上げの種類	風除室	オニキスマーブル(支給品)		25	本磨き																														
打設日	7月19日～8月30日	3月15日～7月18日 8月31日～11月15日	11月16日～3月14日																																																																		
補正值	6N/mm2	3N/mm2	6N/mm2																																																																		
垂れめっきの種類	材 質	適用部位																																																																			
A種 (HD255)	最低板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板																																																																				
B種 (HD245)	最低板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板																																																																				
C種 (HD235)	最低板厚2.3mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板 普通ボルト、ナット類、アンカーボルト類																																																																				
施工箇所	品質の種類	形状・寸法	厚さ (mm)	仕上げの種類																																																																	
風除室	オニキスマーブル(支給品)		25	本磨き																																																																	
3 山留めの存置	存置範囲(※図示 ・)					⑪ タ イ ル 工 事	① タイルの形状、寸法等 <table><tr><th>形状寸法 (mm)</th><th>再生材の適用</th><th>吸水性による区分</th><th>うわぐすり</th><th>役物</th><th>色</th><th>耐凍害性</th><th>備考</th></tr><tr><td>図示</td><td></td><td>Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類</td><td>施ゆ 無ゆ</td><td>あり なし</td><td>標準 特注</td><td>あり なし</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 役物：標準的な曲がりの役物は一様成形とする タイルの見本焼き ※行わない ・ 行う(※外壁タイル ・) タイルの試験張り ※行わない ・ 行う(※外壁タイル ・) モルタル塗りのコンクリート素地面の処理 ※MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) 壁タイル張りの工法 外装タイル ・ 密着張り ・ 改良横上り張り ・ 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ・ 既製調合モルタル(モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材 打継ぎ目地 ※ポリウレタン系シーリング ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系シーリング 伸縮調整目地 ※変成シリコン系シーリング その他の目地 ※変成シリコン系シーリング モルタル塗りをを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) タイル型枠先付けの種類 <table><tr><th>種 類</th><th>適用タイル</th><th>タイル型枠先付け面のせき板の種類</th></tr><tr><td>・ タイルシート法</td><td>・ 小口タイル</td><td>※標仕6.8.3(b)(2)</td></tr><tr><td>・ 目地樹法</td><td>・ 二丁掛けタイル</td><td>・ 金属製タイル先付け用ハネル</td></tr><tr><td>・ 枕木法</td><td>大形タイル</td><td>・</td></tr></table>	形状寸法 (mm)	再生材の適用	吸水性による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	備考	図示		Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	施ゆ 無ゆ	あり なし	標準 特注	あり なし																		種 類	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板の種類	・ タイルシート法	・ 小口タイル	※標仕6.8.3(b)(2)	・ 目地樹法	・ 二丁掛けタイル	・ 金属製タイル先付け用ハネル	・ 枕木法	大形タイル	・																		
形状寸法 (mm)	再生材の適用	吸水性による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	備考																																																														
図示		Ⅰ類 Ⅱ類 Ⅲ類	施ゆ 無ゆ	あり なし	標準 特注	あり なし																																																															
種 類	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板の種類																																																																			
・ タイルシート法	・ 小口タイル	※標仕6.8.3(b)(2)																																																																			
・ 目地樹法	・ 二丁掛けタイル	・ 金属製タイル先付け用ハネル																																																																			
・ 枕木法	大形タイル	・																																																																			
④ 地 業 工 事	① 支持地盤の確認 2 既製コンクリート杭地業	杭の支持力、支持地盤の位置及び種類、及びこれらの確認のための試験の方法は、構造特記仕様書及び構造図による。 施工法 ・ セメントミルク工法 ・ 特定埋込杭工法 杭の種類 ・ 連心力高強度プレストレストコンクリート杭(PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭)(鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490) 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 杭の寸法、継手の箇所数と工法、杭先端部の形状、杭頭の処理等 2) 打込み工法における杭の設計支持力及び推定支持力の算定方法 3) 打込み工法におけるプレローリングの掘削深さ及び径 4) セメントミルク工法におけるアースオーガーの掘削深さ及び杭の掘入深さ 5) 杭の水平方向の位置ずれの精度	⑦ 鉄骨工事 ② 施工管理技術者 ③ 鋼材 ④ 高力ボルト	○監督職員の承諾する製作工場 ○建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた(株)日本鉄骨評価センター及び㈱全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鋼構工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「Mグレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ※適用する 鋼材の材質、形状及び寸法は、構造特記仕様書及び構造図による。 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) ボルトの区分及び径 2) すべり係数試験の実施、試験方法等	③ ALCパネル	※各部の配筋は、構造特記仕様書及び構造図による。 <table><tr><th>種 類</th><th>単位荷重 (N/m2)</th><th>厚さ (mm)</th><th>横法の種類</th></tr><tr><td>・ 外壁ハネル ※平 ・ 意匠</td><td></td><td>・ 100 ・ 120</td><td>・ A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 間仕切壁ハネル ※平ハネル</td><td></td><td>・ 80 ・ 100</td><td>・ C種 ・ D種 ・ E種</td></tr><tr><td>・ 屋根ハネル</td><td></td><td>・ 100</td><td>※F種</td></tr><tr><td>・ 床ハネル</td><td></td><td>・ 100 ・ 150</td><td></td></tr></table> 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力に対応した工法 耐火性能 ・ 有り(・0.5時間 ・ 1時間 ・ 2時間) 外壁ハネルの出隅及び入隅のハネル接合部、並びにコハネルと他部材との取り合い部の目地幅(mm) ※20 ・ 図示による 伸縮目地への耐火目地材の充填 ・ 適用する ・ 適用しない ※20 ・ 図示による <table><tr><th>種 類</th><th>表面形状</th><th>厚さ (mm)</th><th>叩くれて入る</th><th>取付工法・種別</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 外壁ハネル</td><td>※F</td><td>・ 50 ・ 60</td><td>・ 有 ・ 無</td><td>・ A種</td><td></td></tr><tr><td>・ D</td><td>・ 50 ・ 60</td><td>・ 有 ・ 無</td><td>・ B種</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 間仕切ハネル</td><td>※F</td><td></td><td></td><td>・ B種</td><td></td></tr><tr><td>・ D</td><td></td><td></td><td>・ C種</td><td></td></tr></table> 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・ 1.15 ・ 1.3)倍の風圧力に対応した工法 目地幅：ハネル相互(・図示) ・ 出隅及び入隅のハネル接合目地(※15mm ・ 図示)	種 類	単位荷重 (N/m2)	厚さ (mm)	横法の種類	・ 外壁ハネル ※平 ・ 意匠		・ 100 ・ 120	・ A種 ・ B種	・ 間仕切壁ハネル ※平ハネル		・ 80 ・ 100	・ C種 ・ D種 ・ E種	・ 屋根ハネル		・ 100	※F種	・ 床ハネル		・ 100 ・ 150		種 類	表面形状	厚さ (mm)	叩くれて入る	取付工法・種別	備考	・ 外壁ハネル	※F	・ 50 ・ 60	・ 有 ・ 無	・ A種		・ D	・ 50 ・ 60	・ 有 ・ 無	・ B種		・ 間仕切ハネル	※F			・ B種		・ D			・ C種		⑪ タ イ ル 工 事	2 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り	外装タイル ・ 密着張り ・ 改良横上り張り ・ 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ・ 既製調合モルタル(モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 外装タイル接着剤張りにおける目地のシーリング材 打継ぎ目地 ※ポリウレタン系シーリング ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系シーリング 伸縮調整目地 ※変成シリコン系シーリング その他の目地 ※変成シリコン系シーリング モルタル塗りをを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) タイル型枠先付けの種類 <table><tr><th>種 類</th><th>適用タイル</th><th>タイル型枠先付け面のせき板の種類</th></tr><tr><td>・ タイルシート法</td><td>・ 小口タイル</td><td>※標仕6.8.3(b)(2)</td></tr><tr><td>・ 目地樹法</td><td>・ 二丁掛けタイル</td><td>・ 金属製タイル先付け用ハネル</td></tr><tr><td>・ 枕木法</td><td>大形タイル</td><td>・</td></tr></table>	種 類	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板の種類	・ タイルシート法	・ 小口タイル	※標仕6.8.3(b)(2)	・ 目地樹法	・ 二丁掛けタイル	・ 金属製タイル先付け用ハネル	・ 枕木法	大形タイル	・
種 類	単位荷重 (N/m2)	厚さ (mm)	横法の種類																																																																		
・ 外壁ハネル ※平 ・ 意匠		・ 100 ・ 120	・ A種 ・ B種																																																																		
・ 間仕切壁ハネル ※平ハネル		・ 80 ・ 100	・ C種 ・ D種 ・ E種																																																																		
・ 屋根ハネル		・ 100	※F種																																																																		
・ 床ハネル		・ 100 ・ 150																																																																			
種 類	表面形状	厚さ (mm)	叩くれて入る	取付工法・種別	備考																																																																
・ 外壁ハネル	※F	・ 50 ・ 60	・ 有 ・ 無	・ A種																																																																	
	・ D	・ 50 ・ 60	・ 有 ・ 無	・ B種																																																																	
・ 間仕切ハネル	※F			・ B種																																																																	
	・ D			・ C種																																																																	
種 類	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板の種類																																																																			
・ タイルシート法	・ 小口タイル	※標仕6.8.3(b)(2)																																																																			
・ 目地樹法	・ 二丁掛けタイル	・ 金属製タイル先付け用ハネル																																																																			
・ 枕木法	大形タイル	・																																																																			
3 鋼杭地業	施工法 ・ 打込み工法 ・ 特定埋込杭工法 杭の種類 ・ 鋼管 ぐい ・ H形鋼 ぐい 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 杭の寸法、継手の箇所数と工法、杭先端部の形状、杭頭の処理等 2) 打込み工法における杭の設計支持力及び推定支持力の算定方法 3) 打込み工法におけるプレローリングの掘削深さ及び径 4) 杭の水平方向の位置ずれの精度	⑤ 縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ⑥ 溶融垂れめっき 高力ボルト	以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離、ボルト間隔、ボルト径、ゲージ等 セットの種類 ・ 1種(F8T相当) 摩擦面の処理 ※ プラス処理(表面粗度50μmRz以上) 摩擦面の確認方法 ・ 図示 ・ 試験片によるすべり耐力試験 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) ボルトの材質・種類、ねじの種類・等級の規格、仕上げの程度、縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 2) 構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状及び寸法 3) 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 工法の種類 2) デッキプレートの材質、形状及び寸法 3) 鉄骨部材への溶接方法 4) 耐火認定の有無 増築工事を含め、既存建築物と取合う箇所がある場合は、現場実測の上作成を行う。 ○行わない ・ 行う 仮組を行う範囲及び確認方法等は、図示による。	4 押出成形セメント板	⑨ 防水工事	1 アスファルト防水 <table><tr><th>種 類・種 別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ AⅠ-2</td><td></td></tr><tr><td>・ A-2</td><td></td></tr><tr><td>・ D-2</td><td></td></tr><tr><td>・ BⅠ-2</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table> 断熱工法の断熱材 ・ 材質(※JIS A 9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規定に適合するもの ・) ・ 厚さ(mm)(※25 ・) 乾式保護材の材料 <table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)：厚さ×幅</th><th>適 用</th></tr><tr><td>・ 窯業系ハネル</td><td>・ 約15×300 ・ 約26×600</td><td>※無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。</td></tr><tr><td>・ 金属複合板</td><td>※約12×900</td><td>※金属板と樹脂を積層一体化したものの。</td></tr></table> 乾式保護材の品質・性能、試験方法は、図示による。 防水層の下地のモルタル塗り ・ 適用する(施工範囲 ※防水地全体 ・) ・ 適用しない	種 類・種 別	施工箇所	・ AⅠ-2		・ A-2		・ D-2		・ BⅠ-2		・		種 類	寸法 (mm)：厚さ×幅	適 用	・ 窯業系ハネル	・ 約15×300 ・ 約26×600	※無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。	・ 金属複合板	※約12×900	※金属板と樹脂を積層一体化したものの。	⑫ 木 工 事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種												
種 類・種 別	施工箇所																																																																				
・ AⅠ-2																																																																					
・ A-2																																																																					
・ D-2																																																																					
・ BⅠ-2																																																																					
・																																																																					
種 類	寸法 (mm)：厚さ×幅	適 用																																																																			
・ 窯業系ハネル	・ 約15×300 ・ 約26×600	※無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。																																																																			
・ 金属複合板	※約12×900	※金属板と樹脂を積層一体化したものの。																																																																			
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
⑤ 鉄 筋 工 事	① 鉄筋の種類	<table><tr><th>種類の記号</th><th>呼び径 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>※D16以下</td></tr><tr><td>○SD345</td><td>※D19以上</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	種類の記号	呼び径 (mm)	○SD295A	※D16以下	○SD345	※D19以上	・		⑦ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																											
種類の記号	呼び径 (mm)																																																																				
○SD295A	※D16以下																																																																				
○SD345	※D19以上																																																																				
・																																																																					
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
② 溶接金網 ③ 鉄筋の継手 ④ 鉄筋の最小かぶり厚さ	種類の記号、網目の形状、寸法及び鉄線の径は、図示による。 呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・ 重ね継手 最小かぶり厚さは目地底から算定する。 ○耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。 <table><tr><th>施工箇所</th><th>標仕表5.3.6の値に加える寸法 (mm)</th></tr><tr><td>柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面</td><td>※10</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 適用箇所、性能、種類、工法、品質の確認方法及び不良となった継手の修正方法等は図示による。 ○構造特記仕様書及び構造図による。 ○各部配筋参考図による。	施工箇所	標仕表5.3.6の値に加える寸法 (mm)	柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※10			⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																														
施工箇所	標仕表5.3.6の値に加える寸法 (mm)																																																																				
柱、梁、壁及び底などの外気に接する打放し面	※10																																																																				
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
⑥ コン ク リ ー ト 工 事	① コンクリートの種類 2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	コンクリートの使用骨材による種類 ※普通コンクリート ・ 軽量コンクリート コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類 <table><tr><th>適用</th><th>種 類</th><th>特記事項</th></tr><tr><td>・ 寒中コンクリート</td><td></td><td>適用期間()</td></tr><tr><td>・ 暑中コンクリート</td><td></td><td>構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・</td></tr><tr><td>・ マスコンクリート</td><td></td><td>セメントの種類() 混和材料() スランプ()</td></tr><tr><td>・ 無筋コンクリート</td><td></td><td>スランプ()</td></tr><tr><td>・ 流動化コンクリート</td><td></td><td></td></tr></table>	適用	種 類	特記事項	・ 寒中コンクリート		適用期間()	・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・	・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()	・ 無筋コンクリート		スランプ()	・ 流動化コンクリート			⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																	
適用	種 類	特記事項																																																																			
・ 寒中コンクリート		適用期間()																																																																			
・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・																																																																			
・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()																																																																			
・ 無筋コンクリート		スランプ()																																																																			
・ 流動化コンクリート																																																																					
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
③ コンクリートの設計基準強度 ④ コンクリートの観別 ⑤ 気乾単位容積質量 6 打放し仕上げ ⑦ セメントの種類 ⑧ 骨材の種類	コンクリートの設計基準強度は、構造特記仕様書及び構造図による。 ※Ⅰ類 ・ Ⅱ類 ※2.3t/m3程度 ・ 種別 ・ A種 ※B種 ・ C種 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210Iに示された規定の他、水和熱が7日目で35J/g以下、かつ28日目で40J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 ・ 高炉セメントB種() ・ フライアッシュセメントB種() アルカリシリカ反応性による区分 ・ A ・ B(※コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m3以下) ※監督職員との協議による。	⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																				
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
⑦ コン ク リ ー ト 工 事	① コンクリートの種類 2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	コンクリートの使用骨材による種類 ※普通コンクリート ・ 軽量コンクリート コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類 <table><tr><th>適用</th><th>種 類</th><th>特記事項</th></tr><tr><td>・ 寒中コンクリート</td><td></td><td>適用期間()</td></tr><tr><td>・ 暑中コンクリート</td><td></td><td>構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・</td></tr><tr><td>・ マスコンクリート</td><td></td><td>セメントの種類() 混和材料() スランプ()</td></tr><tr><td>・ 無筋コンクリート</td><td></td><td>スランプ()</td></tr><tr><td>・ 流動化コンクリート</td><td></td><td></td></tr></table>	適用	種 類	特記事項	・ 寒中コンクリート		適用期間()	・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・	・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()	・ 無筋コンクリート		スランプ()	・ 流動化コンクリート			⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																	
適用	種 類	特記事項																																																																			
・ 寒中コンクリート		適用期間()																																																																			
・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・																																																																			
・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()																																																																			
・ 無筋コンクリート		スランプ()																																																																			
・ 流動化コンクリート																																																																					
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
③ コンクリートの設計基準強度 ④ コンクリートの観別 ⑤ 気乾単位容積質量 6 打放し仕上げ ⑦ セメントの種類 ⑧ 骨材の種類	コンクリートの設計基準強度は、構造特記仕様書及び構造図による。 ※Ⅰ類 ・ Ⅱ類 ※2.3t/m3程度 ・ 種別 ・ A種 ※B種 ・ C種 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210Iに示された規定の他、水和熱が7日目で35J/g以下、かつ28日目で40J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 ・ 高炉セメントB種() ・ フライアッシュセメントB種() アルカリシリカ反応性による区分 ・ A ・ B(※コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m3以下) ※監督職員との協議による。	⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																				
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
⑧ コン ク リ ー ト 工 事	① コンクリートの種類 2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	コンクリートの使用骨材による種類 ※普通コンクリート ・ 軽量コンクリート コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類 <table><tr><th>適用</th><th>種 類</th><th>特記事項</th></tr><tr><td>・ 寒中コンクリート</td><td></td><td>適用期間()</td></tr><tr><td>・ 暑中コンクリート</td><td></td><td>構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・</td></tr><tr><td>・ マスコンクリート</td><td></td><td>セメントの種類() 混和材料() スランプ()</td></tr><tr><td>・ 無筋コンクリート</td><td></td><td>スランプ()</td></tr><tr><td>・ 流動化コンクリート</td><td></td><td></td></tr></table>	適用	種 類	特記事項	・ 寒中コンクリート		適用期間()	・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・	・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()	・ 無筋コンクリート		スランプ()	・ 流動化コンクリート			⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																	
適用	種 類	特記事項																																																																			
・ 寒中コンクリート		適用期間()																																																																			
・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・																																																																			
・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()																																																																			
・ 無筋コンクリート		スランプ()																																																																			
・ 流動化コンクリート																																																																					
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
③ コンクリートの設計基準強度 ④ コンクリートの観別 ⑤ 気乾単位容積質量 6 打放し仕上げ ⑦ セメントの種類 ⑧ 骨材の種類	コンクリートの設計基準強度は、構造特記仕様書及び構造図による。 ※Ⅰ類 ・ Ⅱ類 ※2.3t/m3程度 ・ 種別 ・ A種 ※B種 ・ C種 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210Iに示された規定の他、水和熱が7日目で35J/g以下、かつ28日目で40J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 ・ 高炉セメントB種() ・ フライアッシュセメントB種() アルカリシリカ反応性による区分 ・ A ・ B(※コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m3以下) ※監督職員との協議による。	⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種 ・ B種 ・ 代用樹種を適用しない箇所() 造作用集成材、化粧ばり造作集成材、化粧ばり構造用集成材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の等級 含水率 ※1等 ・ 含水率 ※A種 ・ B種 造作用単板積層材 施工箇所 厚さ 寸法 表面の品質 防虫処理 ・ 化粧加工(・天然木・塗装) ・ する ・ しない 表面の樹種名 接着の程度 防虫処理 難燃処理 防災処理 ※1類 ・ 2類 ・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																				
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															
⑨ コン ク リ ー ト 工 事	① コンクリートの種類 2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	コンクリートの使用骨材による種類 ※普通コンクリート ・ 軽量コンクリート コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類 <table><tr><th>適用</th><th>種 類</th><th>特記事項</th></tr><tr><td>・ 寒中コンクリート</td><td></td><td>適用期間()</td></tr><tr><td>・ 暑中コンクリート</td><td></td><td>構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・</td></tr><tr><td>・ マスコンクリート</td><td></td><td>セメントの種類() 混和材料() スランプ()</td></tr><tr><td>・ 無筋コンクリート</td><td></td><td>スランプ()</td></tr><tr><td>・ 流動化コンクリート</td><td></td><td></td></tr></table>	適用	種 類	特記事項	・ 寒中コンクリート		適用期間()	・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・	・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()	・ 無筋コンクリート		スランプ()	・ 流動化コンクリート			⑩ 鉄骨の仮組	⑨ 工作図	⑫ 木工事	1 表面仕上げ ② 製材 <table><tr><th>表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])</th><th>「製材の日本農林規格」による製材</th><th>樹種</th><th>寸法</th><th>等級</th><th>形状</th><th>含水率</th></tr><tr><td>・ 下地用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※2級 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 造作用針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr><tr><td>・ 広葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・</td><td></td><td>※A種 ・ B種</td></tr></table> ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 難燃処理 含水率 ※A種	表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率	・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種	・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種	・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																	
適用	種 類	特記事項																																																																			
・ 寒中コンクリート		適用期間()																																																																			
・ 暑中コンクリート		構造体強度補正值(S)の値 ※6N/mm2 ・																																																																			
・ マスコンクリート		セメントの種類() 混和材料() スランプ()																																																																			
・ 無筋コンクリート		スランプ()																																																																			
・ 流動化コンクリート																																																																					
表面仕上げの種類[適用箇所](・A種[] ※B種[※全て・] ・ C種[] ・ D種[])	「製材の日本農林規格」による製材	樹種	寸法	等級	形状	含水率																																																															
・ 下地用針葉樹製材				※2級 ・		※A種 ・ B種																																																															
・ 造作用針葉樹製材						※A種 ・ B種																																																															
・ 広葉樹製材				※1等 ・		※A種 ・ B種																																																															



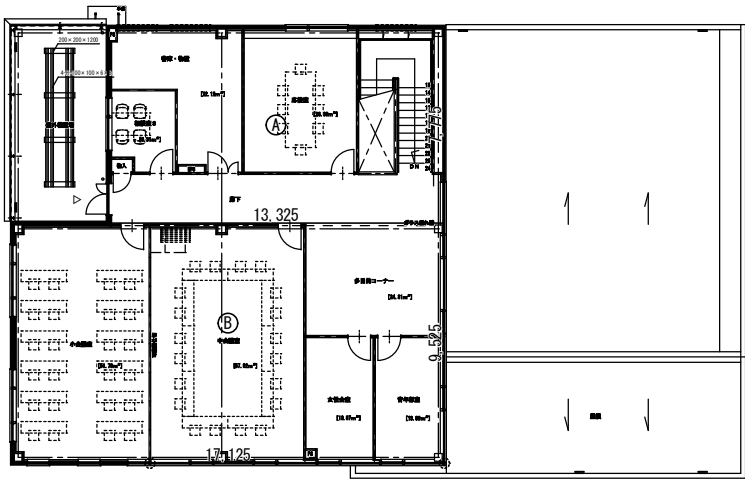
■ 附近見取図 ■



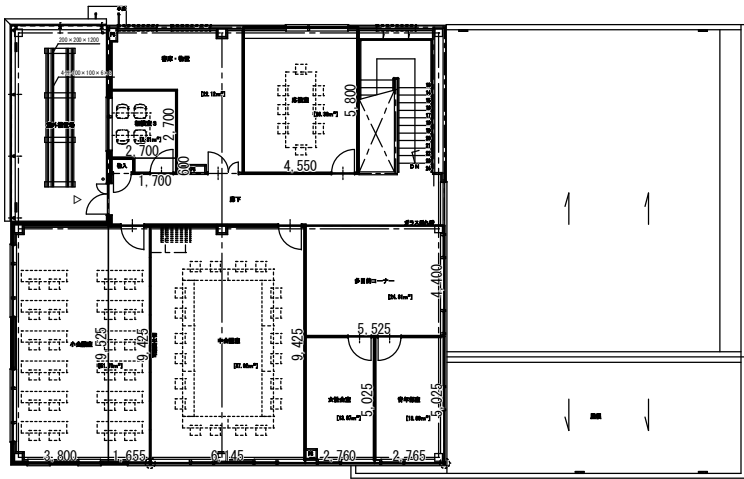
■ 配置図 ■

建 物 概 要	
敷地の地名地番	富山県黒部市植木2 3-1
都市計画区域等	都市計画区域
防火地域等	指定なし
用途地域等	指定なし
指定容積率	2 0 0 %
指定建ぺい率	6 0 %
主要用途	事務所
建築物の構造・階数	鉄骨造 2階建て
耐火建築物等	その他建築物
道路に接する地盤高さは道路より5mm上りとする。	
隣地境界斜線：建物高さが立上り距離(20m)以内のため適合。 道路斜線：道路から建物までの最短セットバックが1.920mmより (6.482+1.920×2)×1.5=15.483mm。建物高さはこれ以下のため適合。	

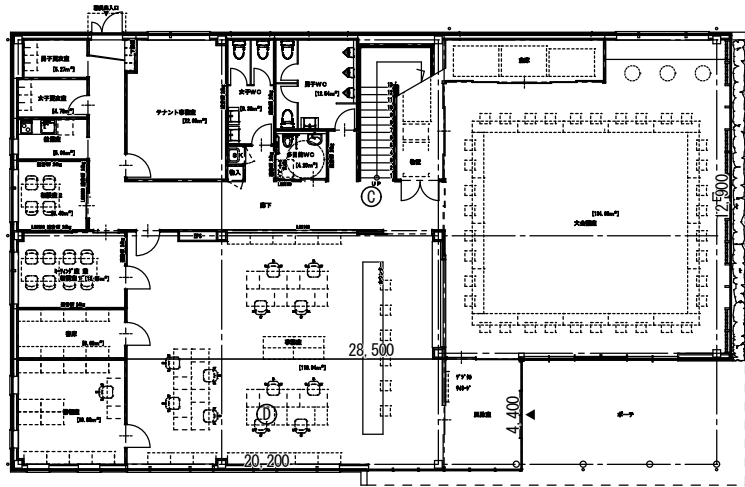
単位：m ²		
敷地面積	1,229.79	
容積率	58.82%	
建ぺい率	39.86%	
延床面積	2階	266.72
	1階	456.53
	計	723.25
建築面積	490.09	



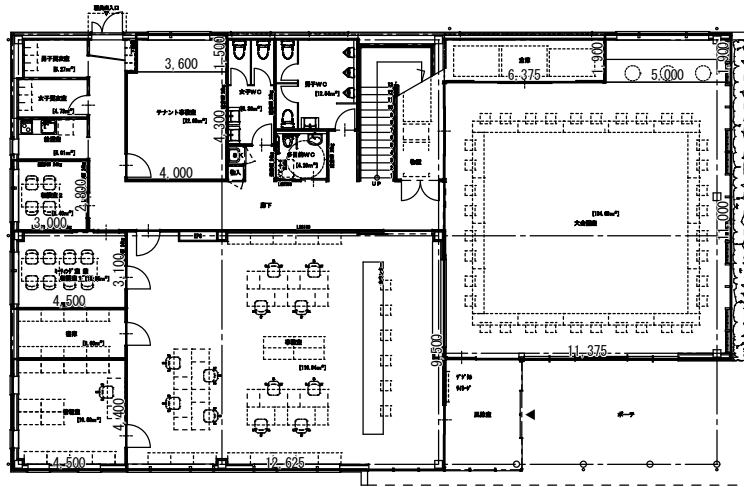
2階 床面積表			単位:m2
形状	計算式	面積	
①	矩形 13.325 × 7.775	103.602	
②	矩形 17.125 × 9.525	163.116	
計		266.718	
床面積	(㎡)	266.72	



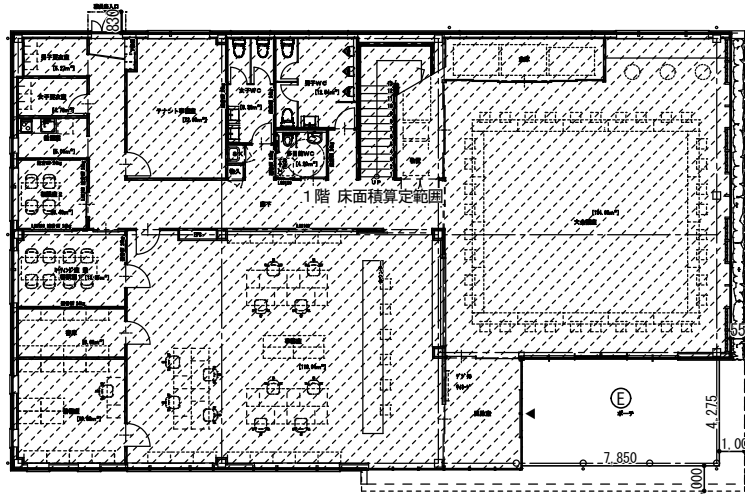
2階 室別面積表				単位:m2
室名	形状	計算式	小計	面積
女性会室	矩形	2.760 × 5.025		13.87
青年部室	矩形	2.765 × 5.025		13.89
多目的コーナー	矩形	5.525 × 4.400		24.31
中会議室	矩形	6.145 × 9.425		57.92
小会議室	矩形	3.800 × 9.525	36.20	51.80
	矩形	1.655 × 9.425	15.60	
応接室	矩形	4.550 × 5.800		26.39
相談室3	矩形	1.700 × 0.600	1.02	8.31
	矩形	2.700 × 2.700	7.29	



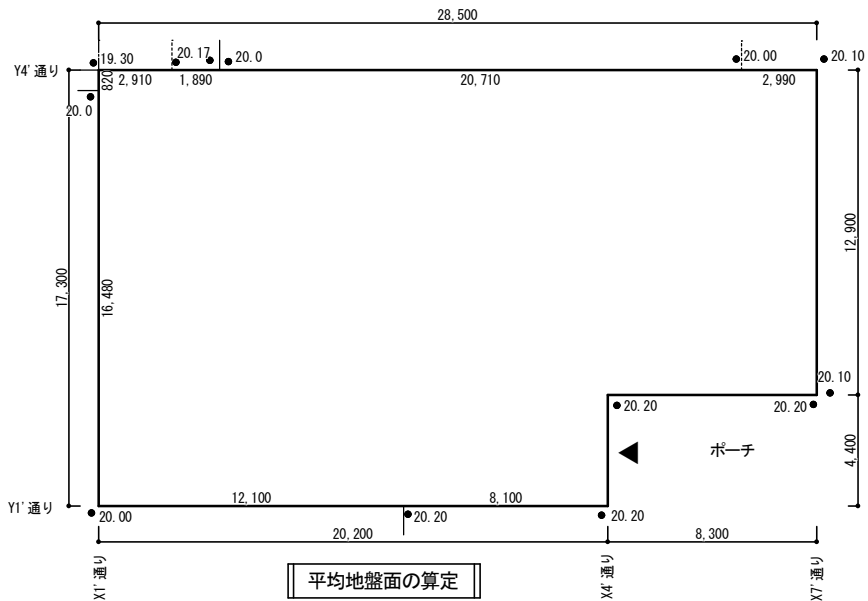
1階 床面積表			単位:m2
形状	計算式	面積	
③	矩形 28.500 × 12.900	367.650	
④	矩形 20.200 × 4.400	88.880	
計		456.530	
床面積	(㎡)	456.53	



1階 室別面積表				単位:m2
室名	形状	計算式	小計	面積
事務室	矩形	12.625 × 9.500		119.94
情報室	矩形	4.500 × 4.400		19.80
ミーティング室 兼 相談室1	矩形	4.500 × 3.100		13.95
大会議室	矩形	11.375 × 11.000	125.13	
	矩形	5.000 × 1.900	9.50	134.63
大会議室(排煙付加)	矩形	6.375 × 1.900	24.31	158.94
テナント事務室	矩形	3.600 × 1.500	5.40	
	矩形	4.000 × 4.300	17.20	22.60
相談室2	矩形	3.000 × 2.800		8.40

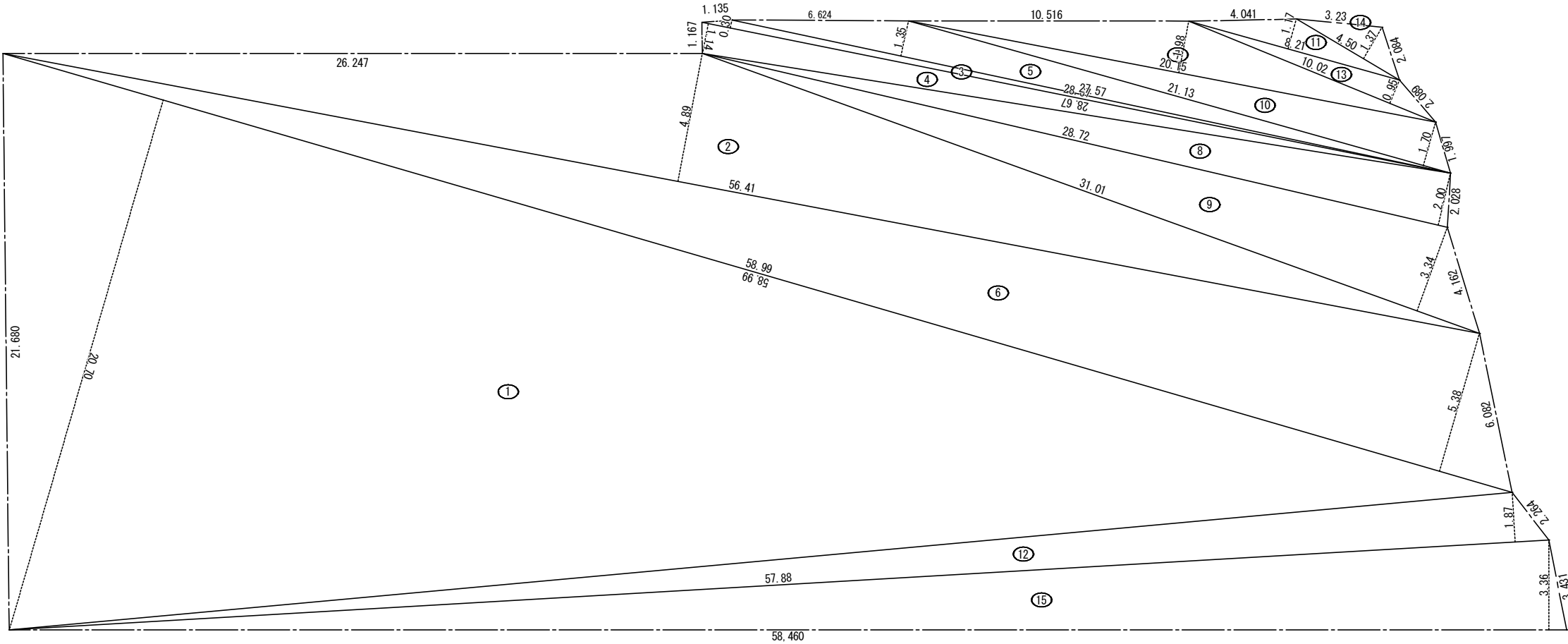


建築面積表			単位:m2
形状	計算式	面積	
⑤	矩形 7.850 × 4.275	33.559	
1階 床面積		456.530	
計		490.089	
建築面積	(㎡)	490.09	



平均地盤面の計算			
Y1' 通り	$[12.10 \times (20.0 + 20.2) / 2] + [8.10 \times (20.2 + 20.2) / 2]$	=	406.83
Y2' 通り	$8.30 \times (20.2 + 20.2) / 2$	=	167.66
Y4' 通り	$[2.91 \times (19.3 + 20.17) / 2] + [1.89 \times (20.17 + 20.0) / 2] + [20.71 \times (20.0 + 20.0) / 2] + [2.99 \times (20.0 + 20.1) / 2]$	=	569.539
X1' 通り	$[16.48 \times (20.0 + 20.0) / 2] + [0.82 \times (20.0 + 19.3) / 2]$	=	345.713
X4' 通り	$4.40 \times (20.2 + 20.2) / 2$	=	88.88
X7' 通り	$[12.9 \times (20.1 + 20.1) / 2]$	=	259.29
合計			1,837.912
周長	$(28.50 + 17.3) \times 2$	=	91.60m
平均地盤面	$1,837.912 \div 91.60$	=	20.0645
平均地盤面高さ	(設計G.L.=20.00である)		+0.06m = +60mm

番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	58.99	20.70	1,221.0930	610.54650
2	56.41	4.89	275.8449	137.92245
3	28.67	0.30	8.6010	4.30050
4	28.67	1.14	32.6838	16.34190
5	27.57	1.35	37.2195	18.60975
6	58.99	5.38	317.3662	158.68310
7	20.15	1.98	39.8970	19.94850
8	28.72	2.00	57.4400	28.72000
9	31.01	3.34	103.5734	51.78670
10	21.13	1.70	35.9210	17.96050
11	8.21	1.17	9.6057	4.80285
12	57.88	1.87	108.2356	54.11780
13	10.02	0.95	9.5190	4.75950
14	4.50	1.37	6.1650	3.08250
15	58.46	3.36	196.4256	98.21280
合 計				1,229.79535
敷 地 面 積				1,229.79 m ²



敷地面積求積図

建築 事務所棟	
法6条1項の分類	(二)号
耐火建築物等	鉄骨造平屋建て 延べ約723.25㎡ ⇒ その他建築物
防火区画	不要
内装制限	∴火気使用室 準不燃
階段	2階 居室床面積の計<200㎡ ∴巾 ≥ 75cm、蹴上 ≤ 22cm、踏巾 ≥ 21cm
2以上の階段	2階の床面積 < 400㎡ ∴不要
採光	居室：1/20(非常照明の設置検討) 採光補正係数 $\alpha=10$ 、 $\beta=1$ 、D=4m
換気	居室に1/20以上必要
排煙	延べ面積<1,000㎡の建築物 ∴排煙設備を要しない。
シックハウス換気扇	居室で0.3回の換気が必要
特定天井	居室の床面積将<200㎡、天井の高さ<6.0m ∴どちらにも該当しない
下水	公共下水の為 OK
その他必要な申請	
省エネ法	適合性判定の対象。
景観条例	高さ20m超える又は総建築面積<1,500㎡ ∴届け出不要
構造適判	適合性判定の対象。
県民福祉条例	事務所 < 3,000㎡ ∴届け出不要

道路斜線制限

用途地域	当該容積率	距離	数値
地域指定なし	200 %	20.0m	1.50

※建物と道路境界線の反対側の距離 8.42mに1.5を掛けて12.63mで建物高さが8.44mなのでOKである。

隣地斜線制限

用途地域	市町村	立上り距離	数値
地域指定なし	黒部市	31.0m	2.50

※、敷地内の全ての建物の高さが隣地斜線制限の立上り距離以下なのでOKである

消防 分類 15項 事務所等 延べ723.25㎡	
無窓階の検討	必要 1/30の開口部を確保
誘導標識(全て)	全て適用
消火器(床面積300㎡)	床面積 > 300㎡ ∴要 歩行距離20m以内に設置

外 部 仕 上								仕 上 ・ 下 地 材 等 共 通 事 項			
屋根	屋根 1：二重葺断熱折板 SGL鋼板 SSV-2型（同等品） 上折板：t0.8カラー鋼板、下折板：t0.6素地鋼板 t100グラスウール16kg/m3 雪止めﾌｳﾞﾙｽﾃｰﾙ-3×40×40 めっき品	笠木 <									

内 部 仕 上																				
階	室 名	床仕上 高さ (FL±)	床		巾木		壁 1			壁 2		壁内 遮音 吸音 グラスウール	廻り縁	天井		天井裏 遮音 吸音 グラスウール	造作材 【特記なき限り】 塗 装	化学物質 の 濃度測定	備考	
			下地		H	下地	下地	下地	CH											
1 階	風除室	-20～ ±0	Con	自然石透水性樹脂舗装（グレー）			LGS	t25.0 ﾍｯｸﾞﾏｰﾌﾞﾙ 本磨き 貼り （金物、接着剤併用） t12.0 構造用合板下地					LGS	t9.0下地合板＋t9.0県産杉羽目板張り WP塗	2,350			○	ﾍｯｸﾞﾏｰﾌﾞﾙ面 定礎字彫り加工	
	大会議室	±0	Con	t2.5塩ビ床タイル セルフレベリング	SUS HL	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				塩ビ見切	LGS	t9.5PB EP	3,250		②	天井吊りルーバー：県産杉 上小節程度 カーテンウォール格子：県産杉 上小節程度		
	倉庫	±0	Con	t2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,045					
	事務室	±0	Con	ﾖﾌﾞｲｽ：OAフロア H120＋t7.0タイルカーベット 通路部：セルフレベリングの上、t2.5塩ビタイル	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700			○	受付カウンター	
	情報室	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,700			○		
	書庫	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,700					
	ミーティング室 兼 相談室1	±0	Con	t7.0タイルカーベット セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				○	塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700	○		○	
	相談室2	±0	Con	t7.0タイルカーベット セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G				○	塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700	○			
	給湯室	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,700				ミニキッチン
	女子更衣室	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500			○	
	男子更衣室	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500				
	テナント事務室	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700			○	
	男子便所	±0	Con	t2.0超防汚塩ビ床シート（一部貼分け） セルフレベリング	ソフト	100	LGS	t12.5防水PB＋EP-G	LGS	t9.5PB＋t3ﾌﾗﾐﾝｸﾞ不燃化粧板（目地シール）		○	塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500	○		○	
	女子便所	±0	Con	t2.0超防汚塩ビ床シート セルフレベリング	ソフト	100	LGS	t12.5防水PB＋EP-G	LGS	t9.5PB＋t3ﾌﾗﾐﾝｸﾞ不燃化粧板（目地シール）		○	塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500	○			
	多目的便所	±0	Con	t2.0超防汚塩ビ床シート セルフレベリング	ソフト	100	LGS	t12.5防水PB＋EP-G	LGS	t9.5PB＋t3ﾌﾗﾐﾝｸﾞ不燃化粧板（目地シール）		○	塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500	○			
	職員玄関	±0	Con	土足部：モルタル金ゴテ、300角床磁器質タイル 上履部：セルフレベリング、t2.0塩ビ床シートA	床同材 ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700				下足棚
	廊下1	±0	Con	t2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板	2,700			○	
共 通	階段		M	蹴込板・踏板：t25タモ集成材 UC	ささら桁SOP		LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t12.5PB＋t9岩綿吸音板				手摺：タモ集成材	
	物入1・2	±0	Con	t2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB＋EP-G					塩ビ見切	LGS	t9化粧PB	2,500				

仕上・下地材リスト <同等品以上>
300角床磁器質タイル：ヴィコレ ヴァルストリーム【LIXIL】
OAフロア：3000N仕様
t2.5塩ビタイル：FLOOR TILE ｼｬｰﾎｰﾙ【サンゲツ】
t2.0塩ビ床シートA：マチュアNW【東リ】
t2.0塩ビ床シートB：フロアリウム マーブルNW【東リ】
t2.0超防汚塩ビ床シート：消臭NSトワレNW【東リ】
t7.0タイルカーベット：GA-100W【東リ】
t7.5タイルカーベット：GX-8600【東リ】

凡例
Con：コンクリート金ゴテ
M：モルタル下地
EP：つや無し合成樹脂エマルションペイント
EP-G：つや有り合成樹脂エマルションペイント
LGS：軽量鉄骨下地

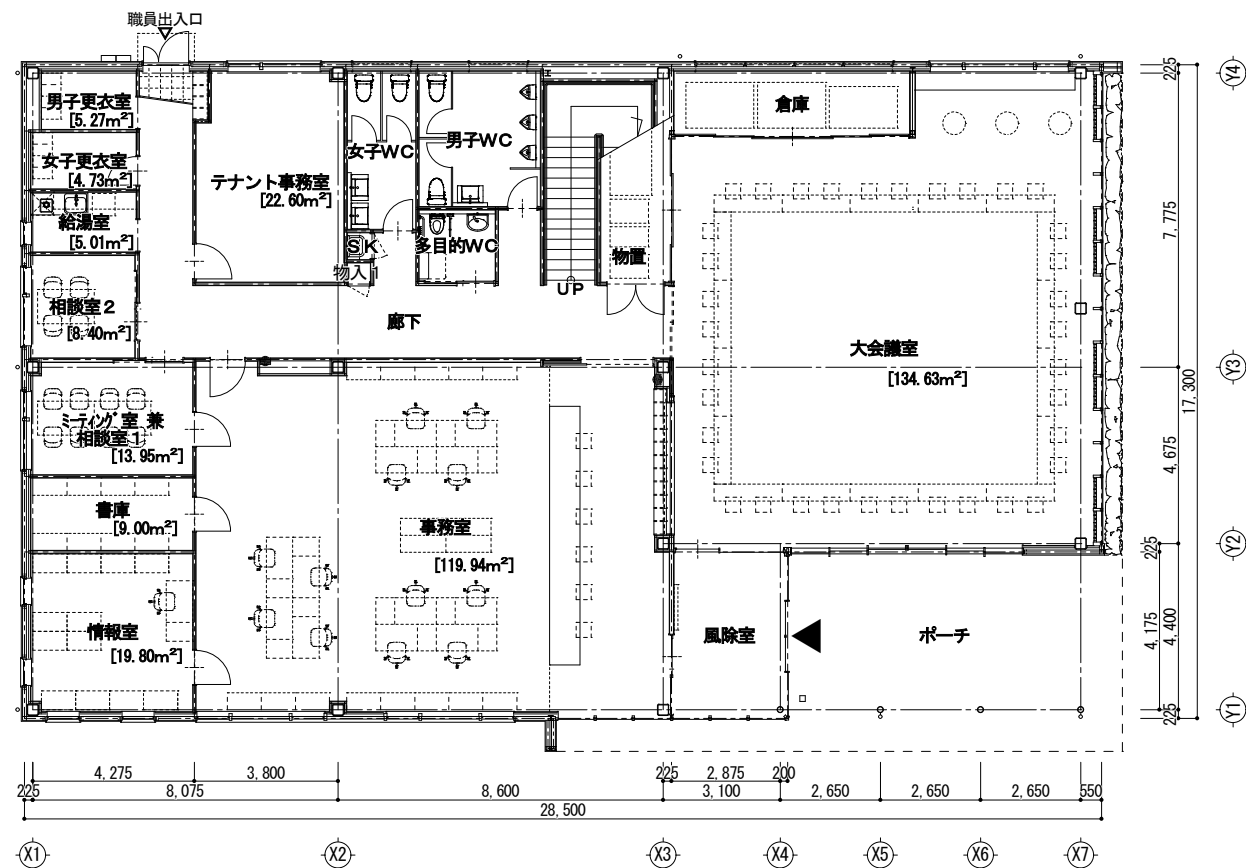
内 部 仕 上																			
階	室 名	床仕上 高さ (FL±)	床		巾木	壁 1		下地	壁 2	壁内 遮音 吸音 グラスウール	廻り縁	天井		天井裏 断熱材 グラスウール	造作材 【特記なき限り】 塗 装	化学物質 の 濃度測定	備考		
			下地			H	下地					下地	CH						
2 階	中会議室 小会議室	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t 9.5PB+t 9岩綿吸音板	2,700			可動パーティション	
	多目的コーナー	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G	LGS	t9.0合板下地+t8.0内装OSB [®] -ド [®] 目スカシ		塩ビ見切	LGS	t 9.5PB+t 9岩綿吸音板 折り上げ部：t 9.5PB(V)+E P	2,700 2,900		○	天井間接照明	
	青年部室	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t 9化粧PB	2,700				
	女性会室	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t 9化粧PB	2,700				
	応接室	±0	Con	t 7.5タイルカーベツト セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G	LGS	t9.0合板下地+県産杉(上小節程度)出幅ランダムデザイン貼り		塩ビ見切	LGS	t12.5PB+t 9岩綿吸音板	2,700		○	天井間接照明	
	相談室3	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t 9化粧PB	2,700				
	書庫・物置	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートB セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t 9化粧PB	2,700				
	廊下 2	±0	Con	t 2.0塩ビ床シートA セルフレベリング	ソフト	60	LGS	t12.5強化PB+E P-G				塩ビ見切	LGS	t12.5PB+t 9岩綿吸音板	2,700				

仕上・下地材リスト〈同等品以上〉
300角床磁器質タイル
O Aフロア
t 2.5塩ビタイル
t 2.0塩ビ床シートA
t 2.0塩ビ床シートB
t 2.0超防汚塩ビ床シート
t 7.0タイルカーペット
t 7.5タイルカーペット

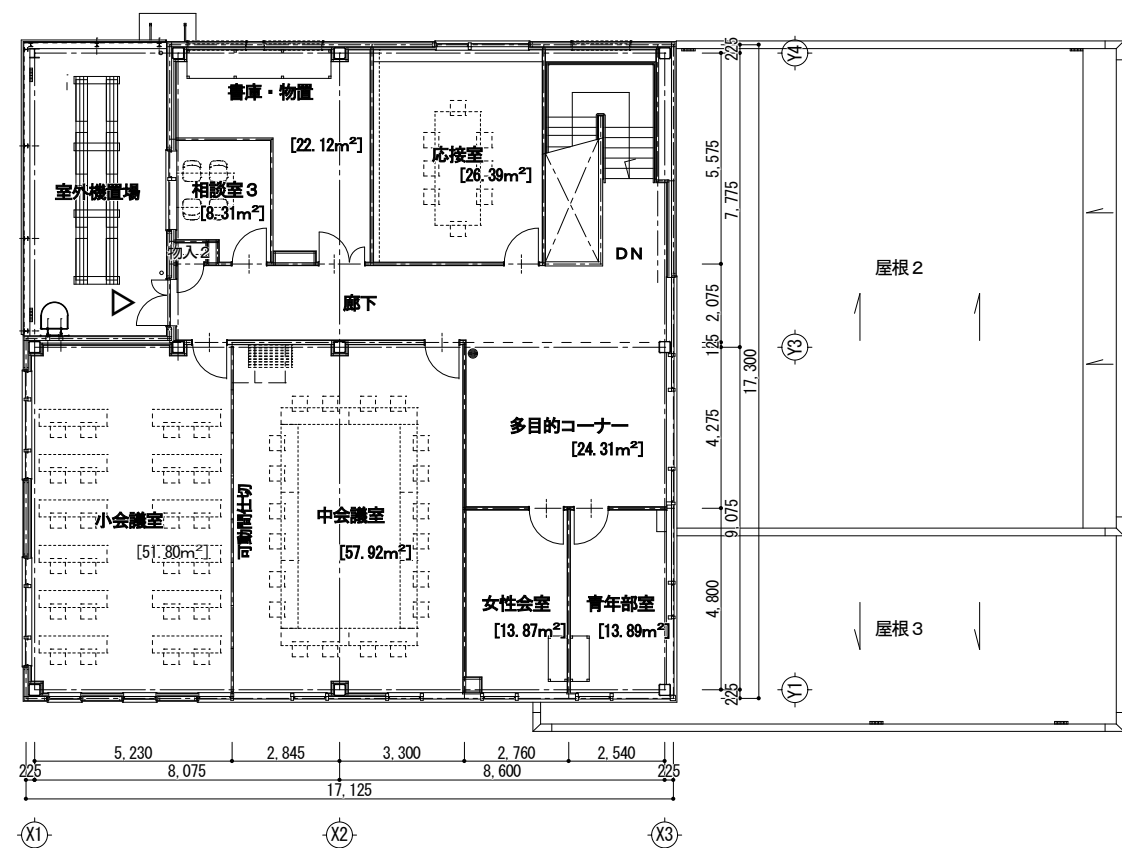
: ヴィコレ ヴァルストリーム【LIXIL】
: 3000N仕様
: FLOOR TILE シェル-B【サンゲツ】
: マチュアNW【東リ】
: フロアリューム マーブルNW【東リ】
: 消臭NSトワレNW【東リ】
: GA-100W【東リ】
: GX-8600【東リ】

凡例
C o n
M
E P
E P - G
L G S

: コンクリート金ゴテ
: モルタル下地
: つや無し合成樹脂エマルションペイント
: つや有り合成樹脂エマルションペイント
: 軽量鉄骨下地

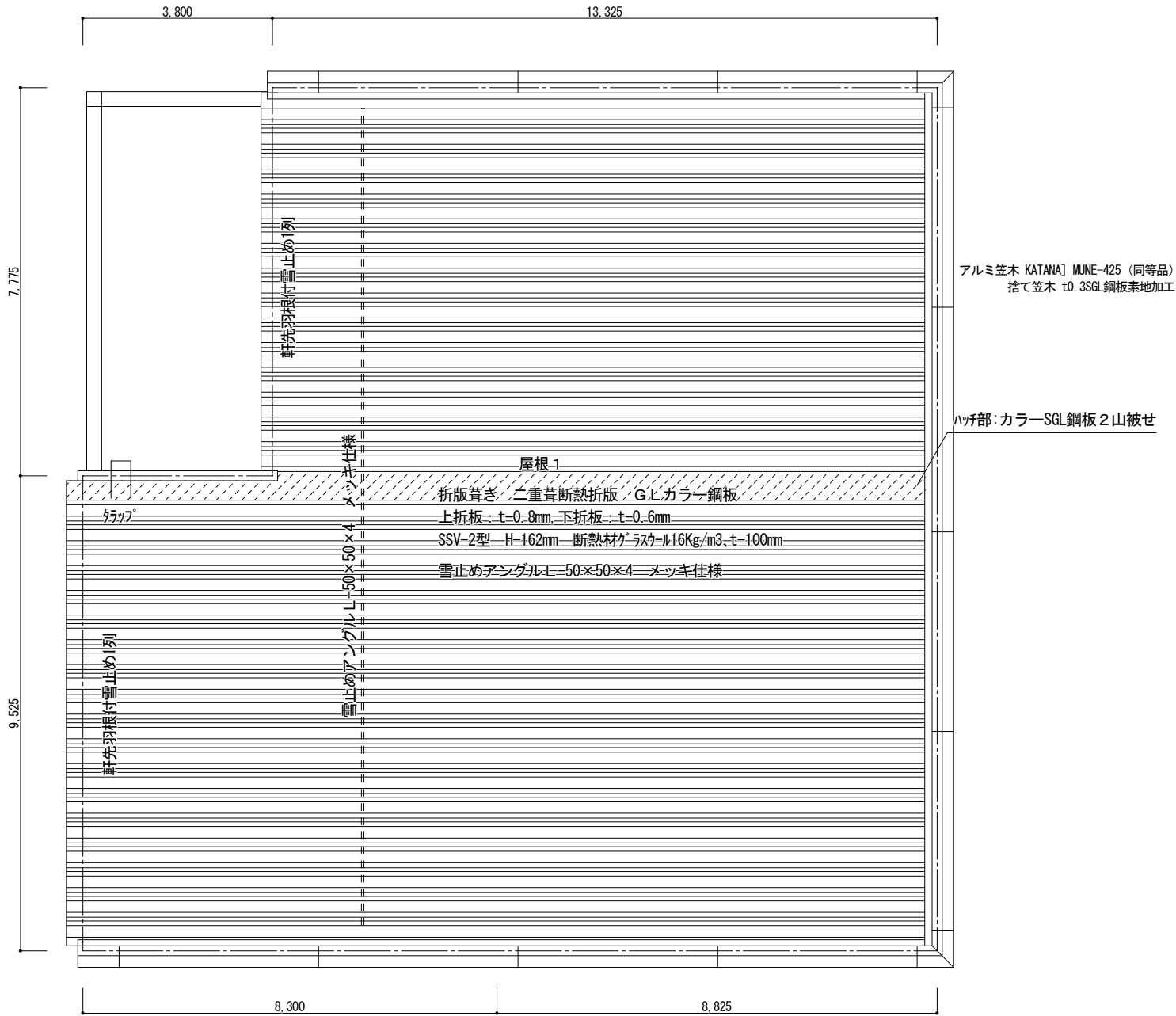


1階平面図

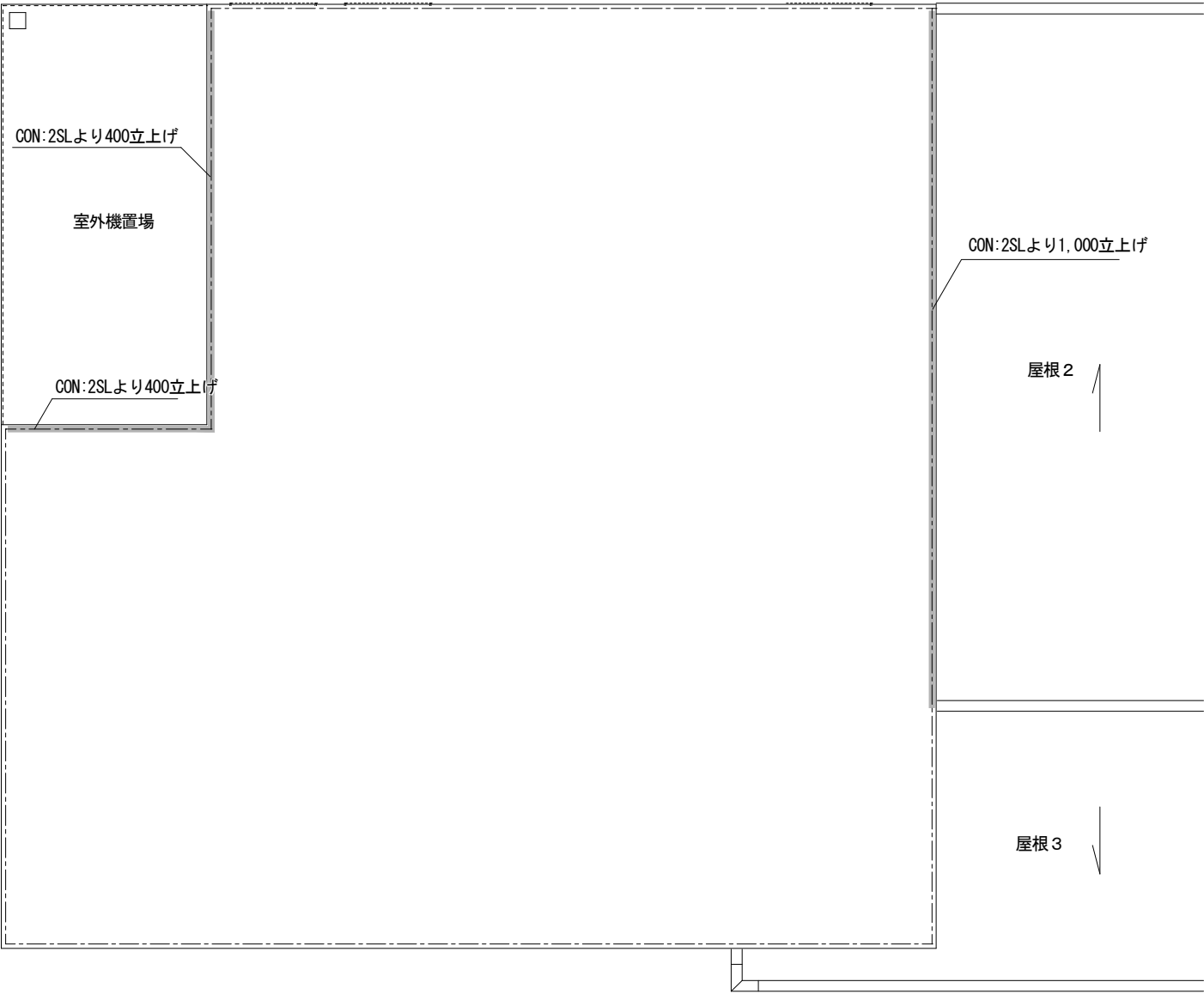


2階平面図





屋根伏図



2階コナート部屋境立上平面図

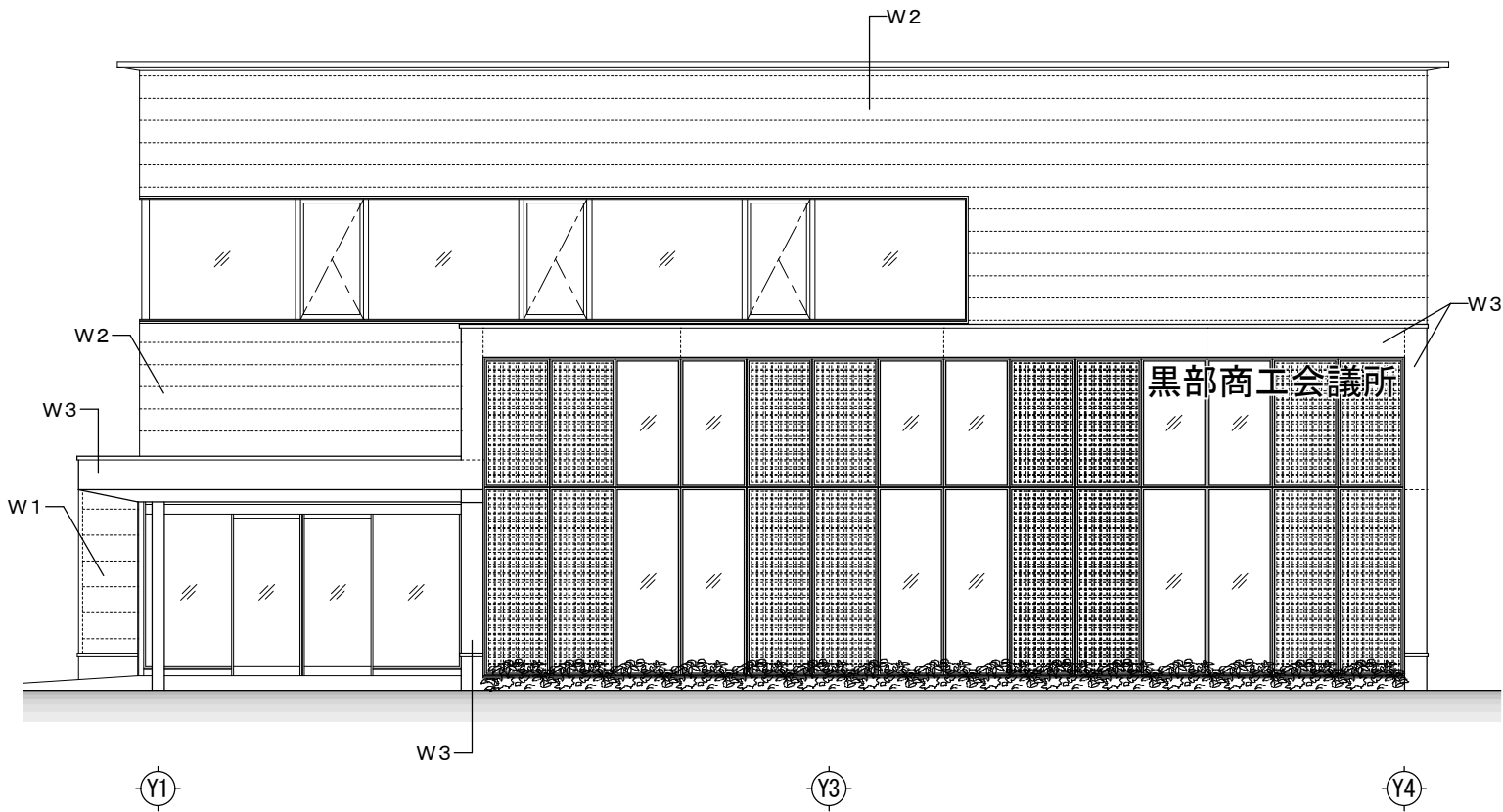
外壁仕上凡例

外壁(W1) : アルミ製金属サイディング横張り

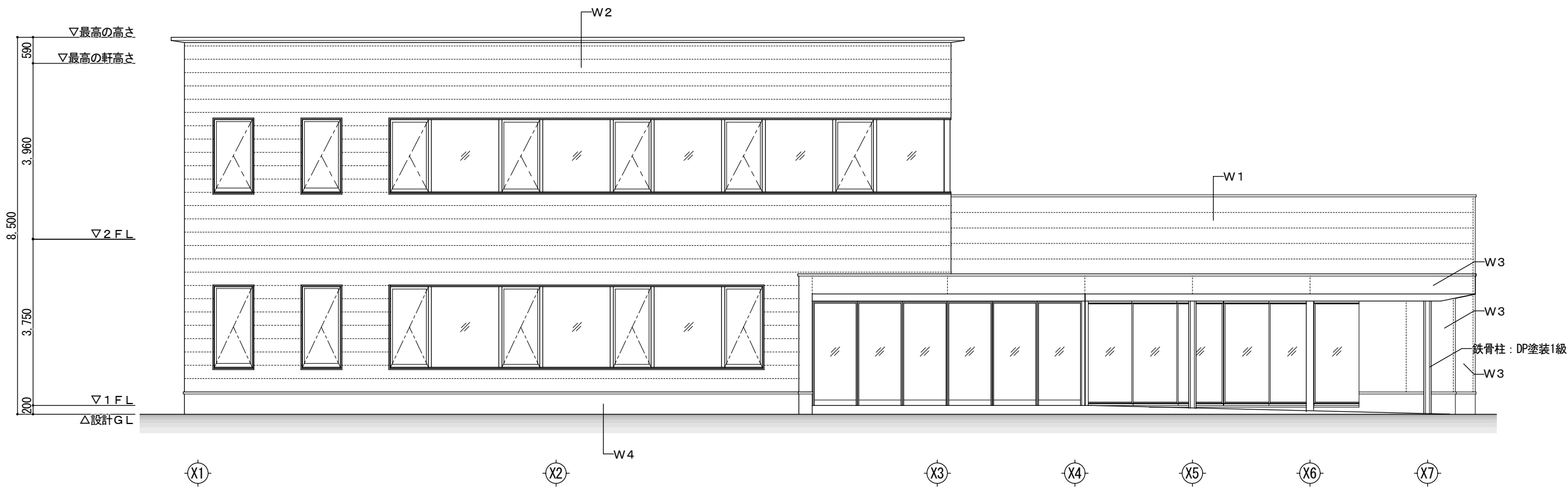
外壁(W2) : 金属製サイディング横張り

外壁(W3) : t2.0アルミパネル加工 目地シール

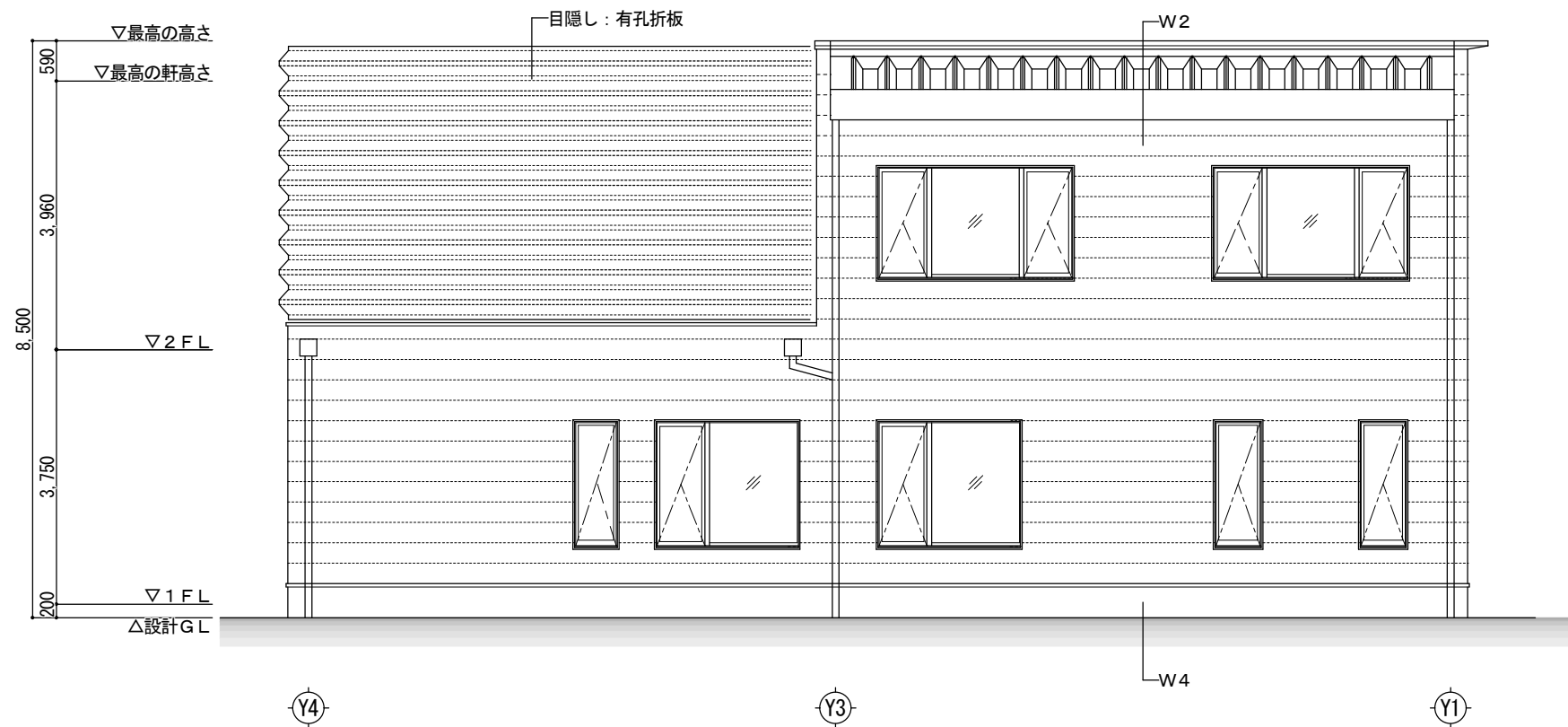
外壁(W4) : モルタル金ゴテの上、BFコート仕上



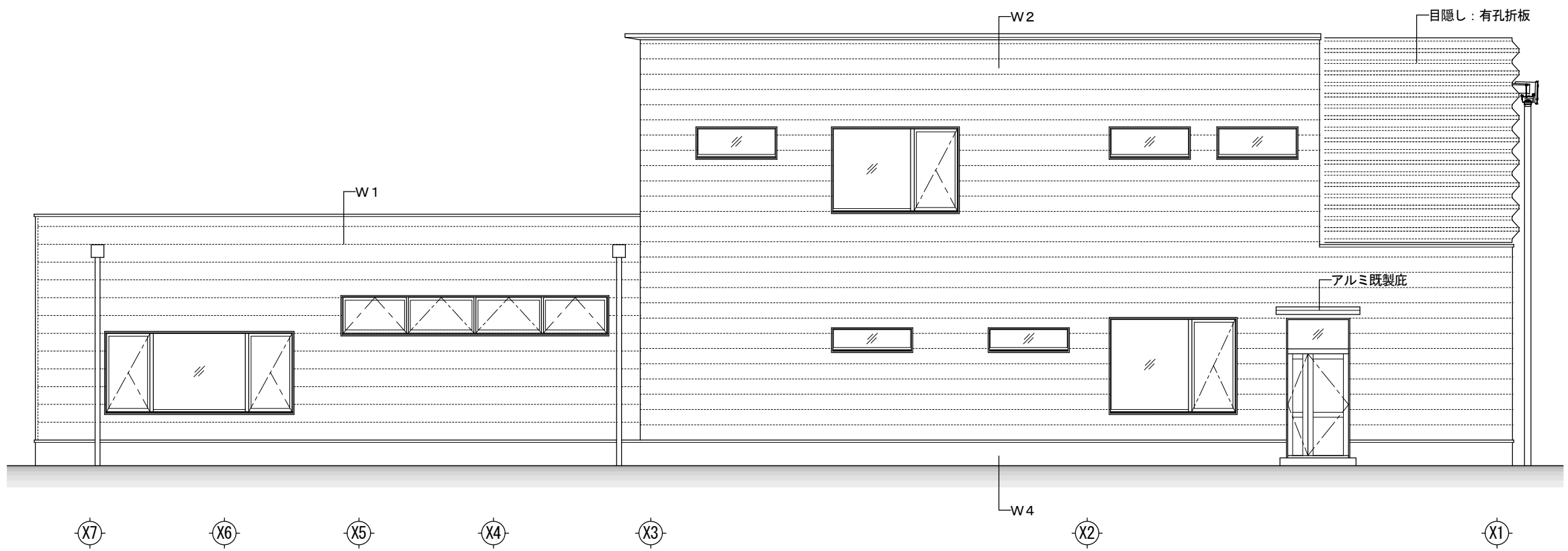
東側立面図



南側立面図



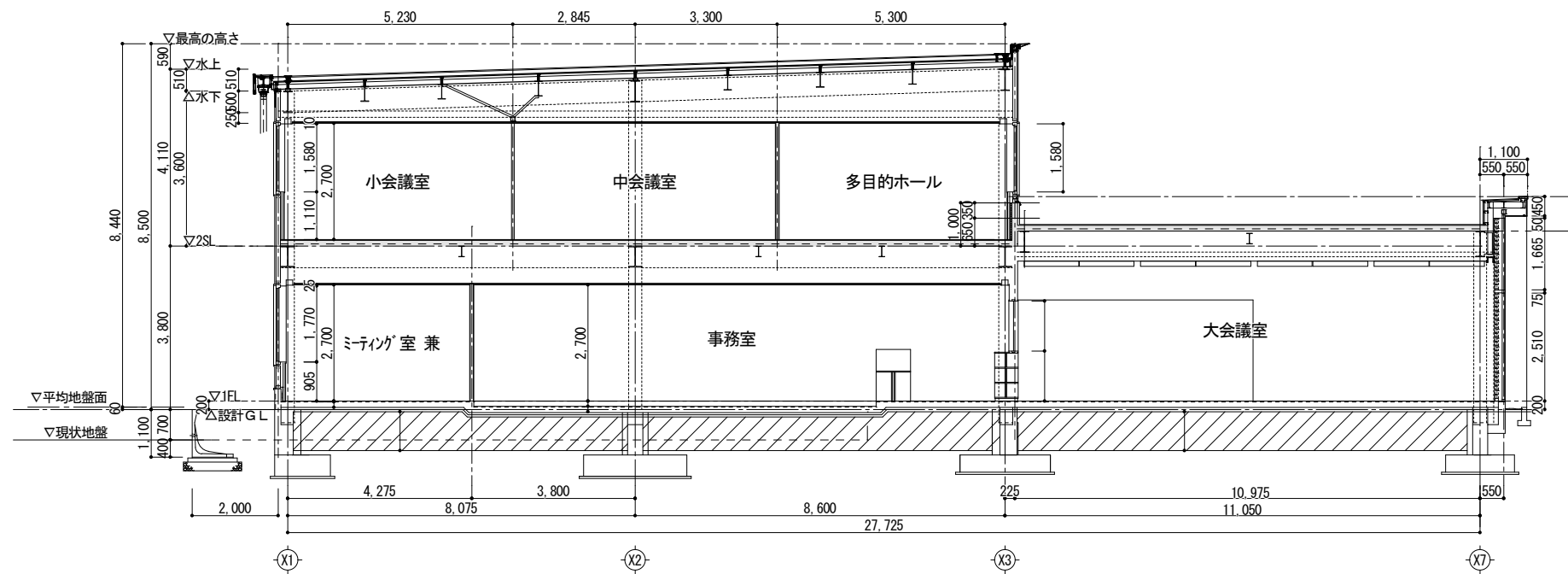
西側立面図



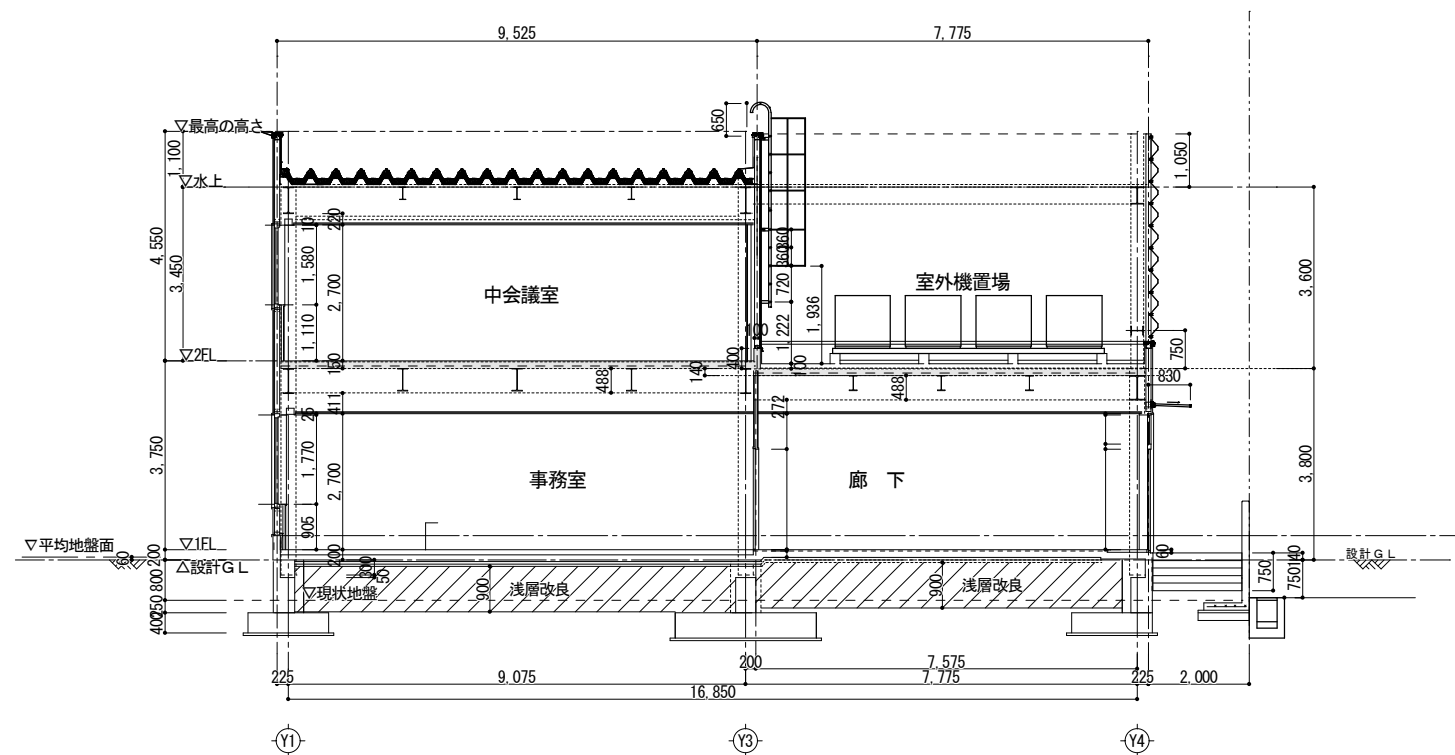
北側立面図

外壁仕上凡例

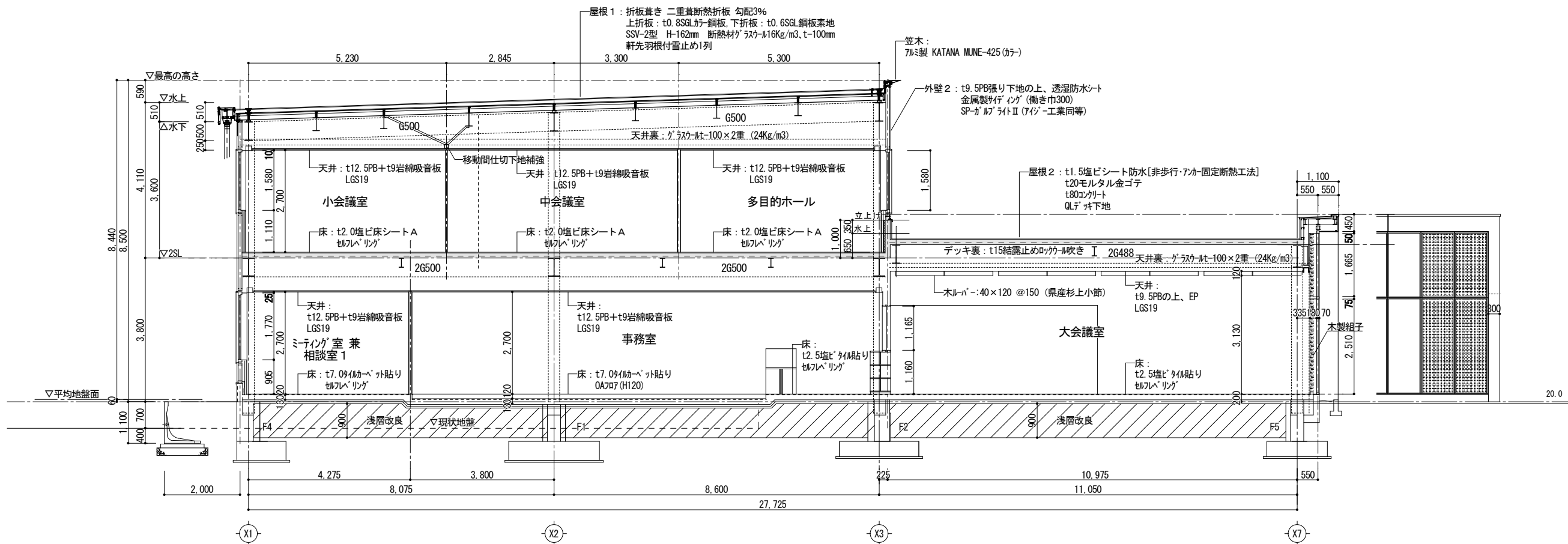
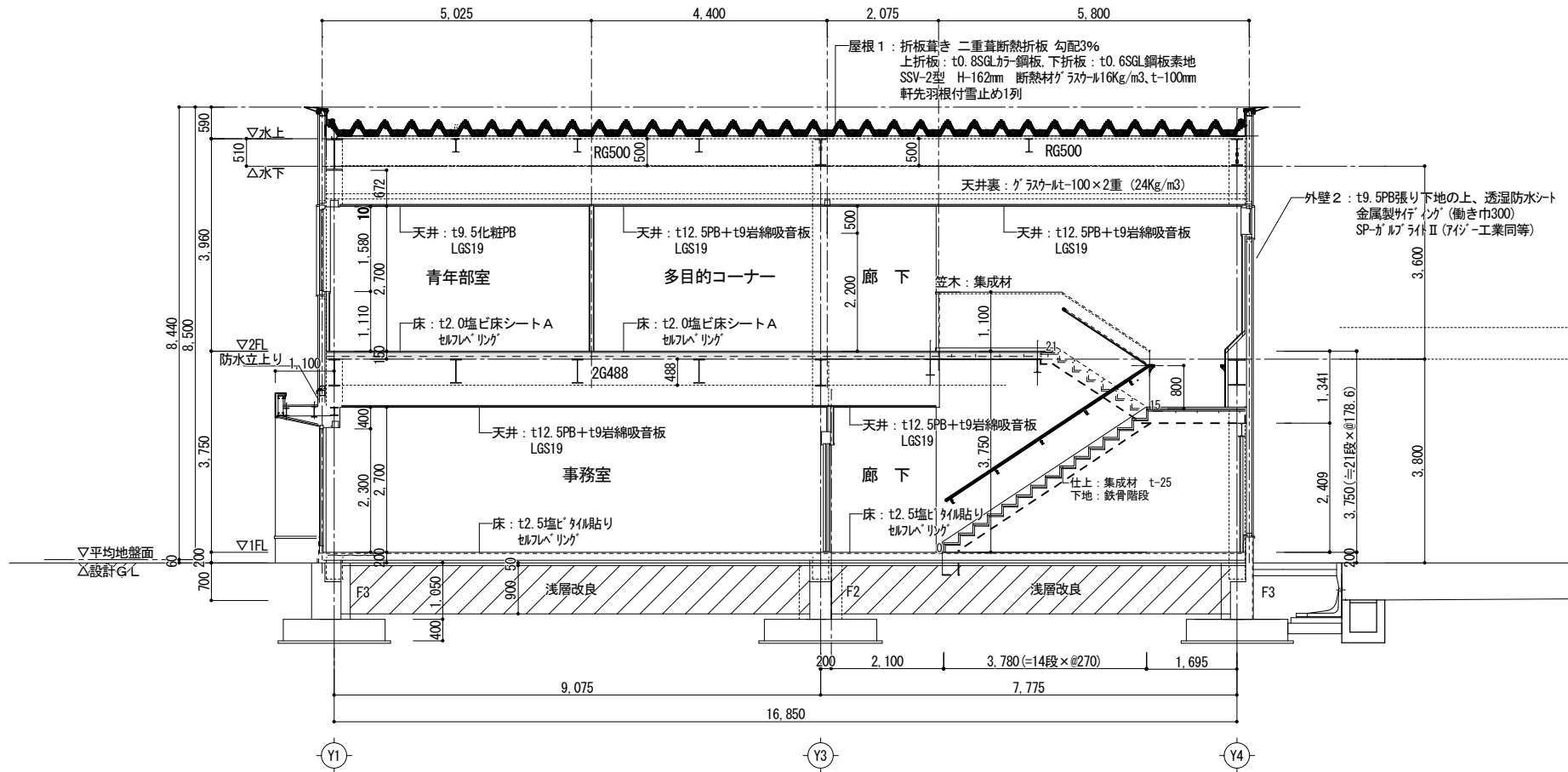
外壁(W1)：アルミ製金属サイディング横張り
外壁(W2)：金属製サイディング横張り
外壁(W3)：t2.0アルミパネル加工 目地シール
外壁(W4)：モルタル金ゴテの上、BFコート仕上

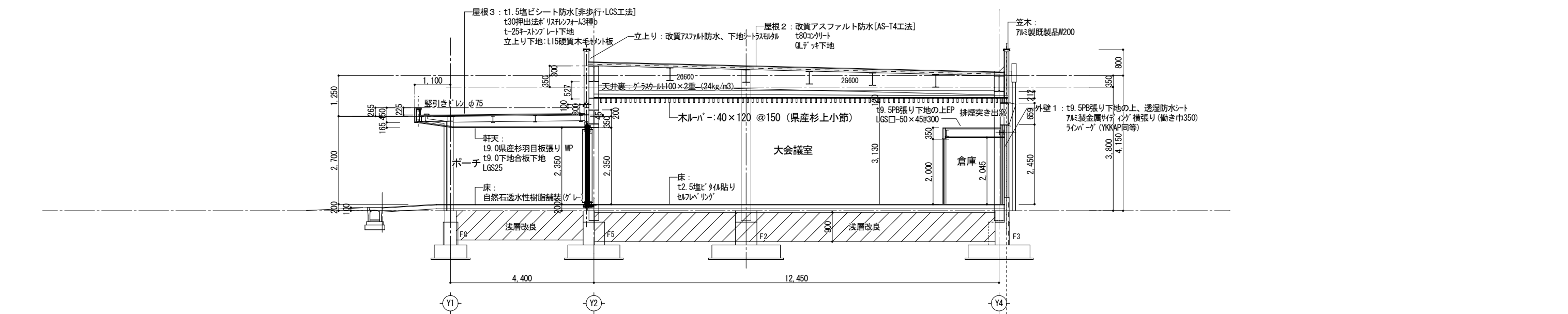
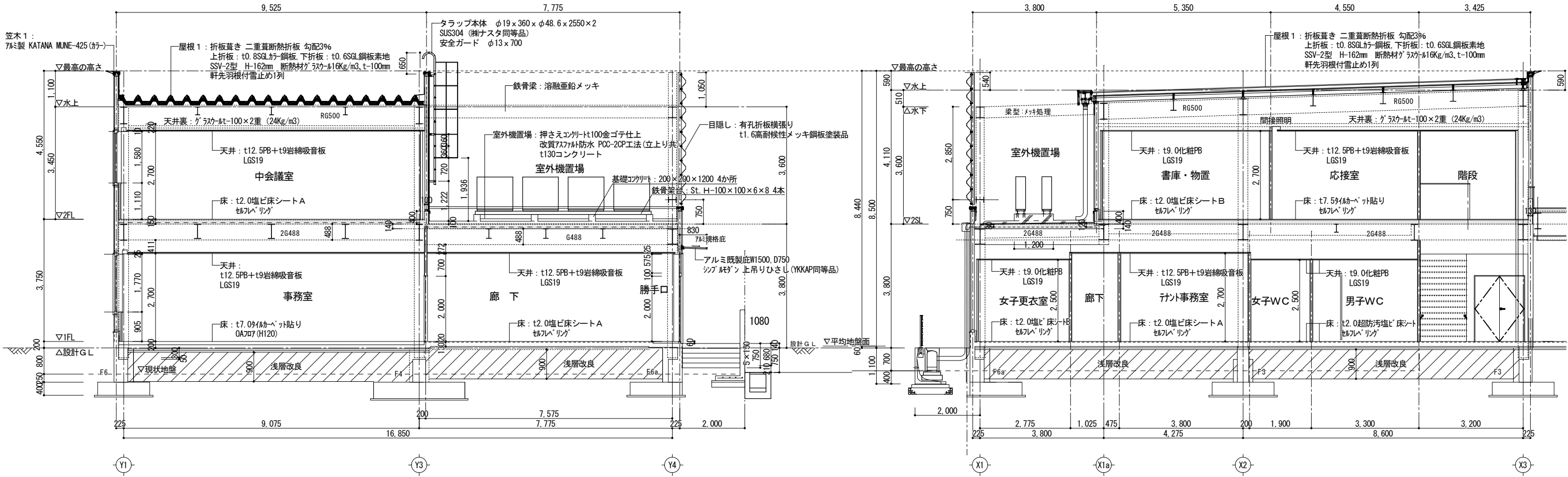


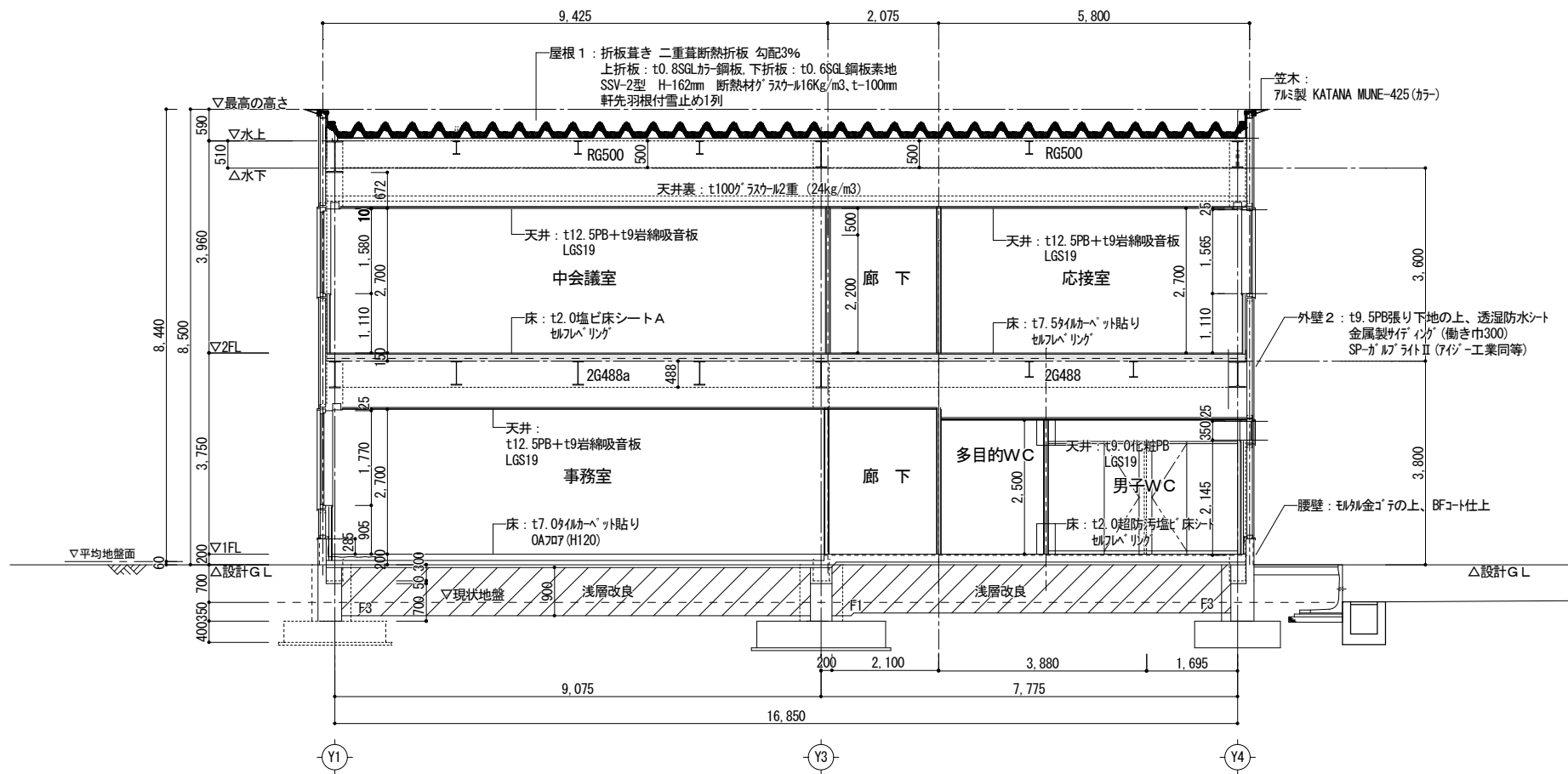
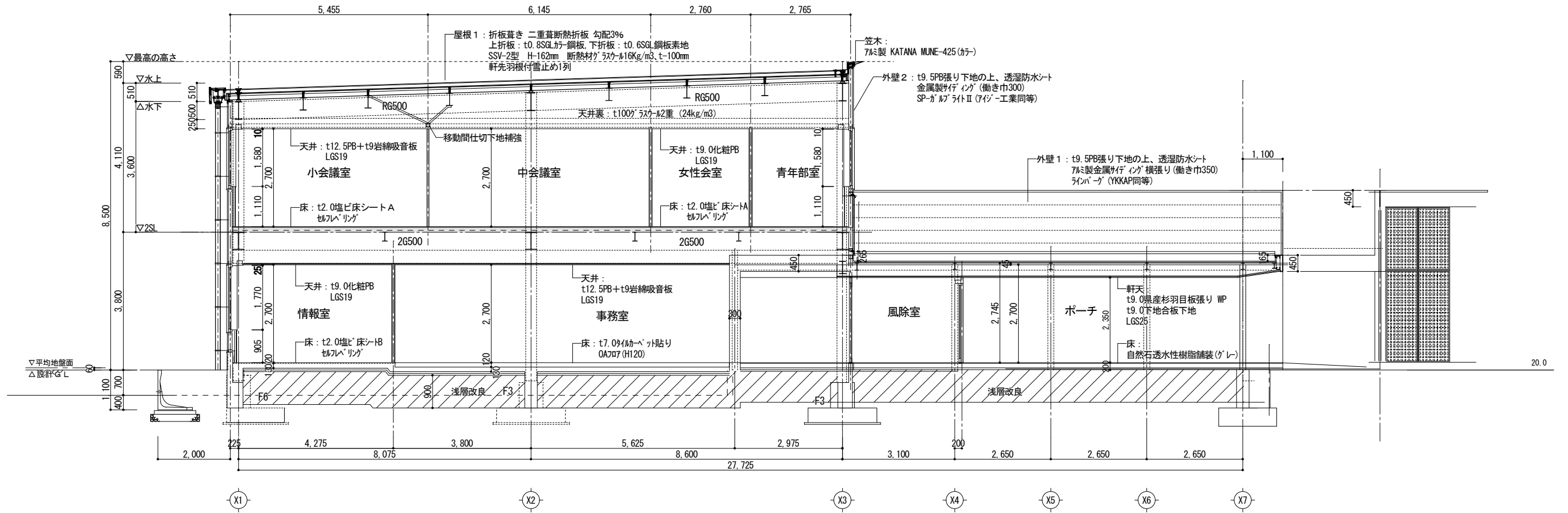
断面図-2

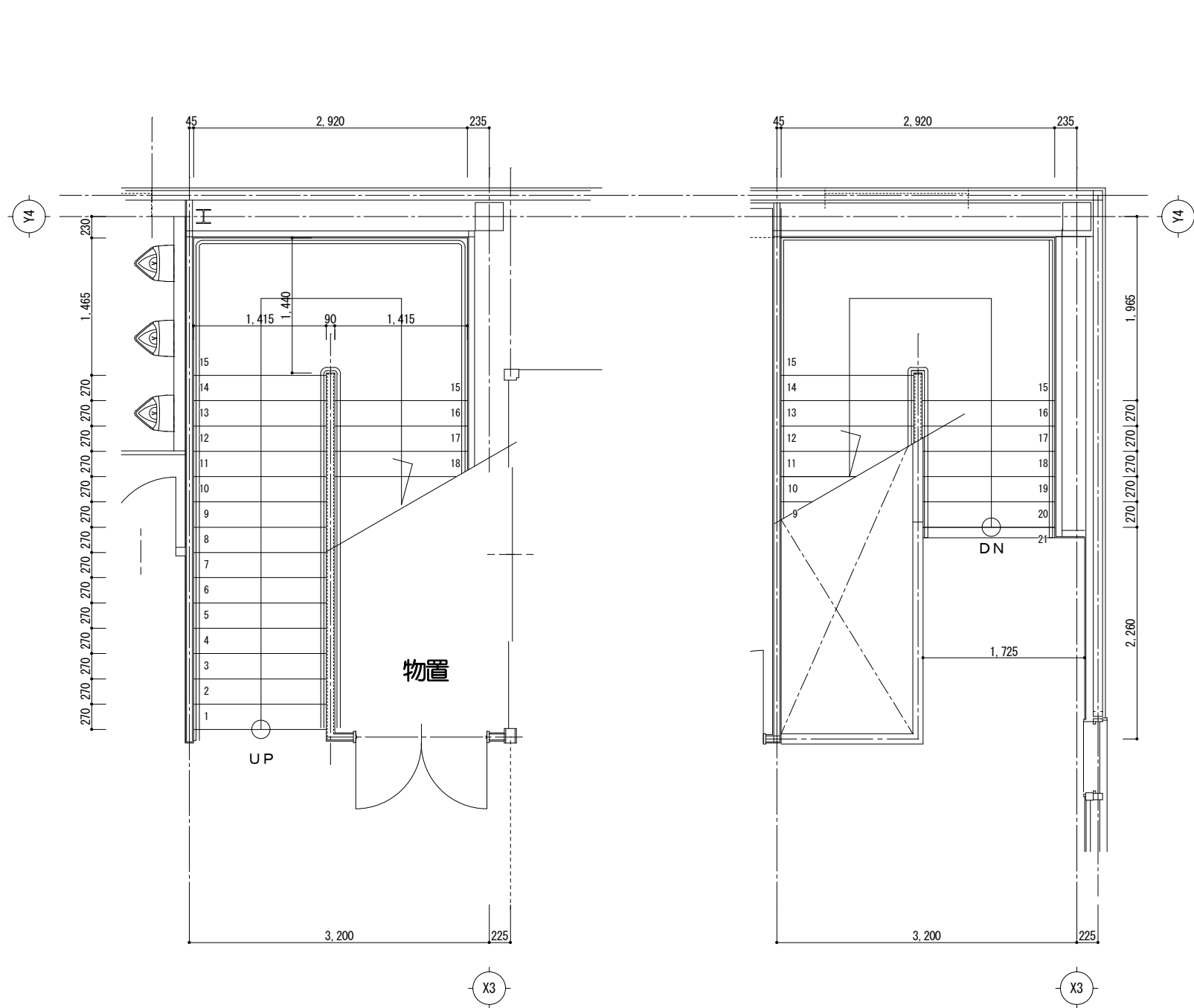


断面図-1



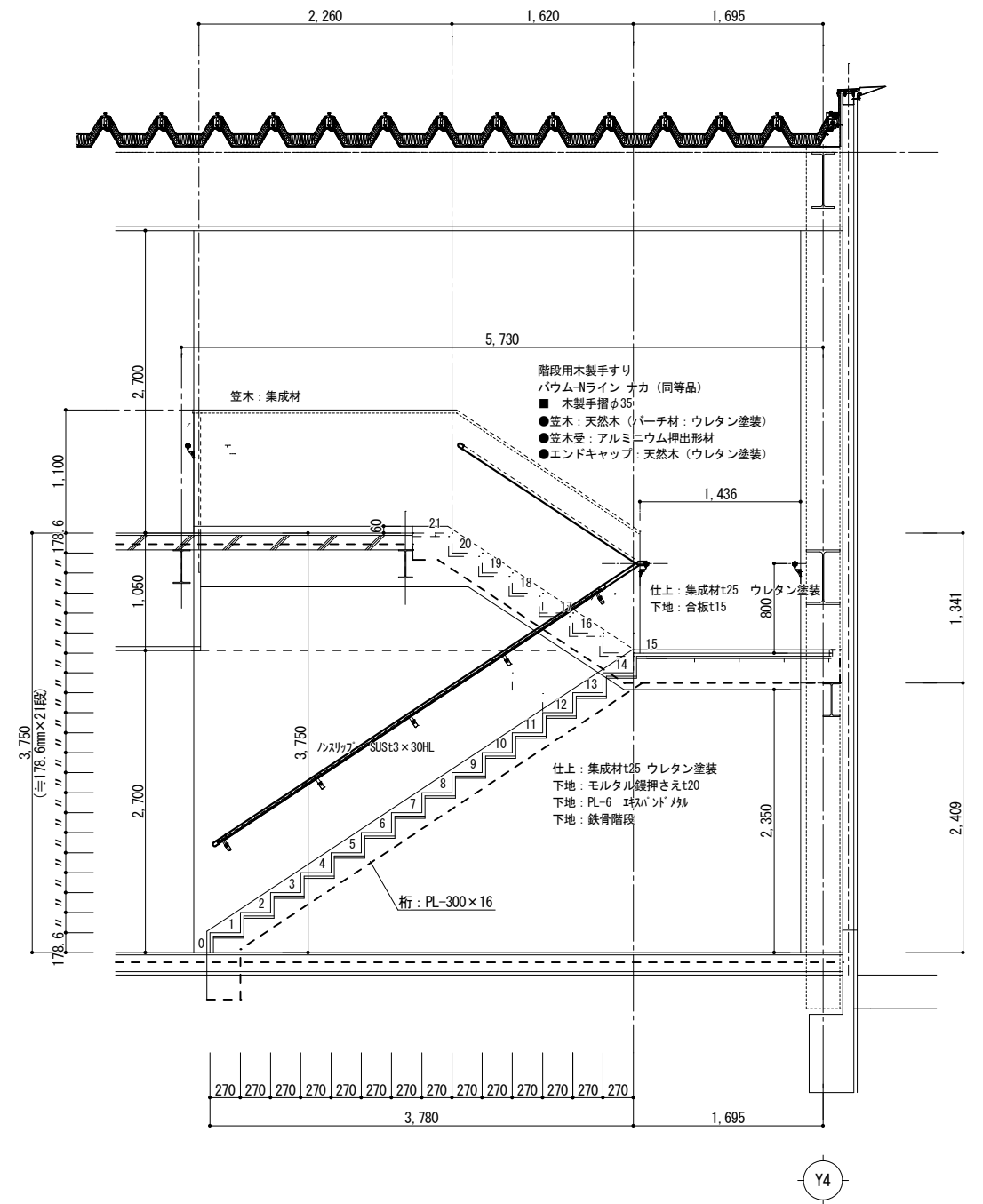




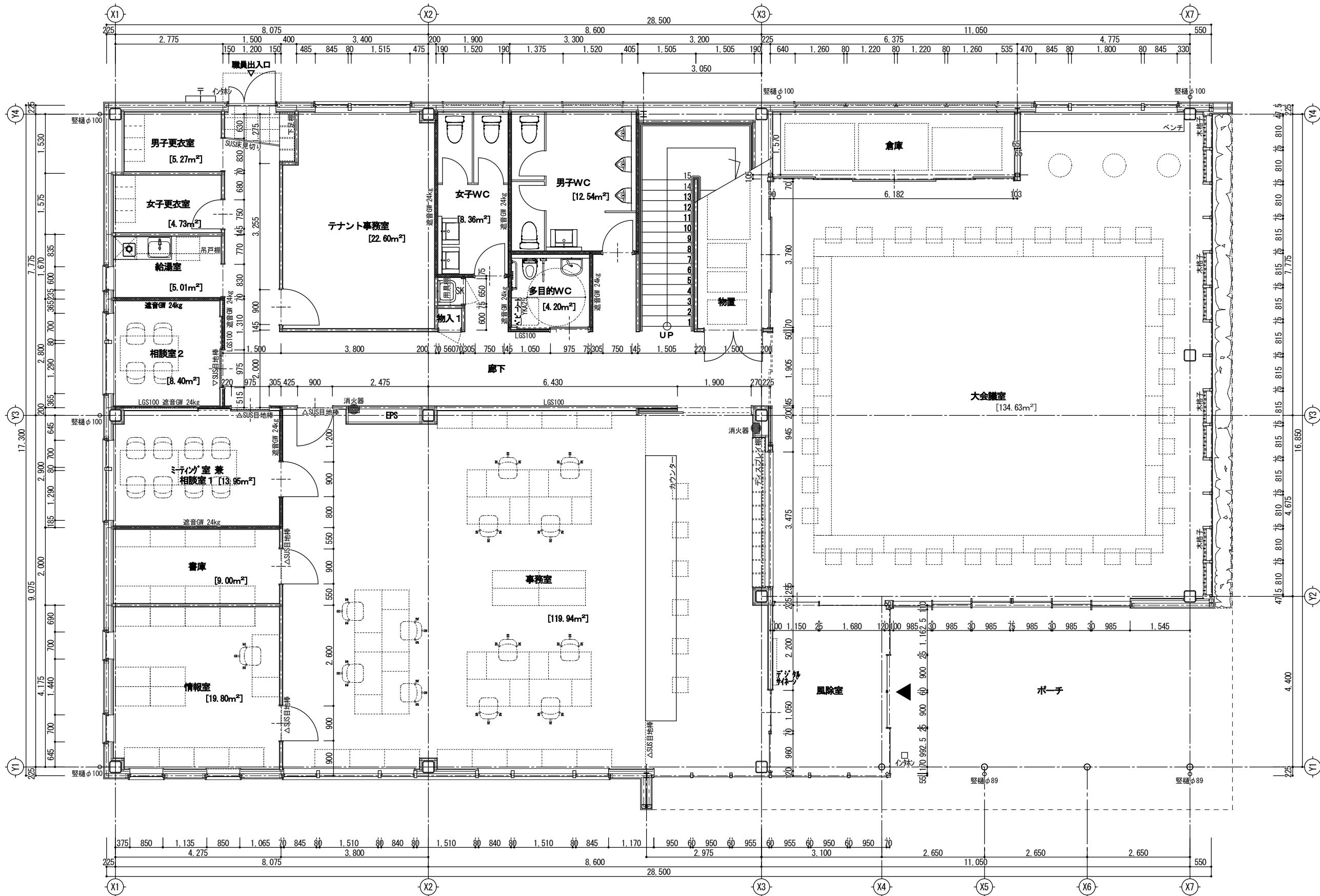
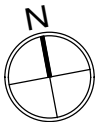
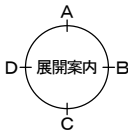


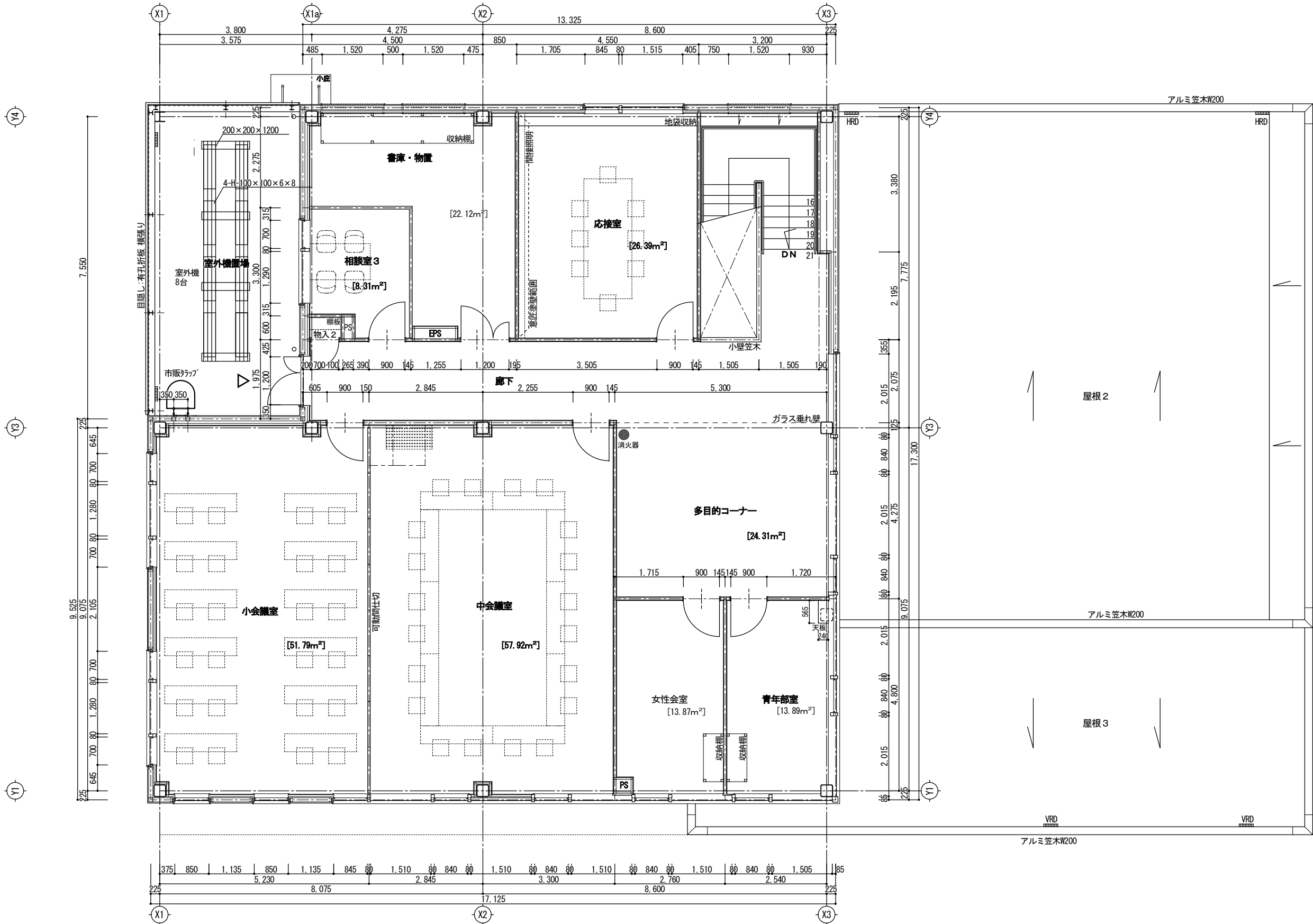
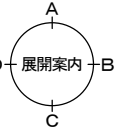
1階 平面図

2階 平面図

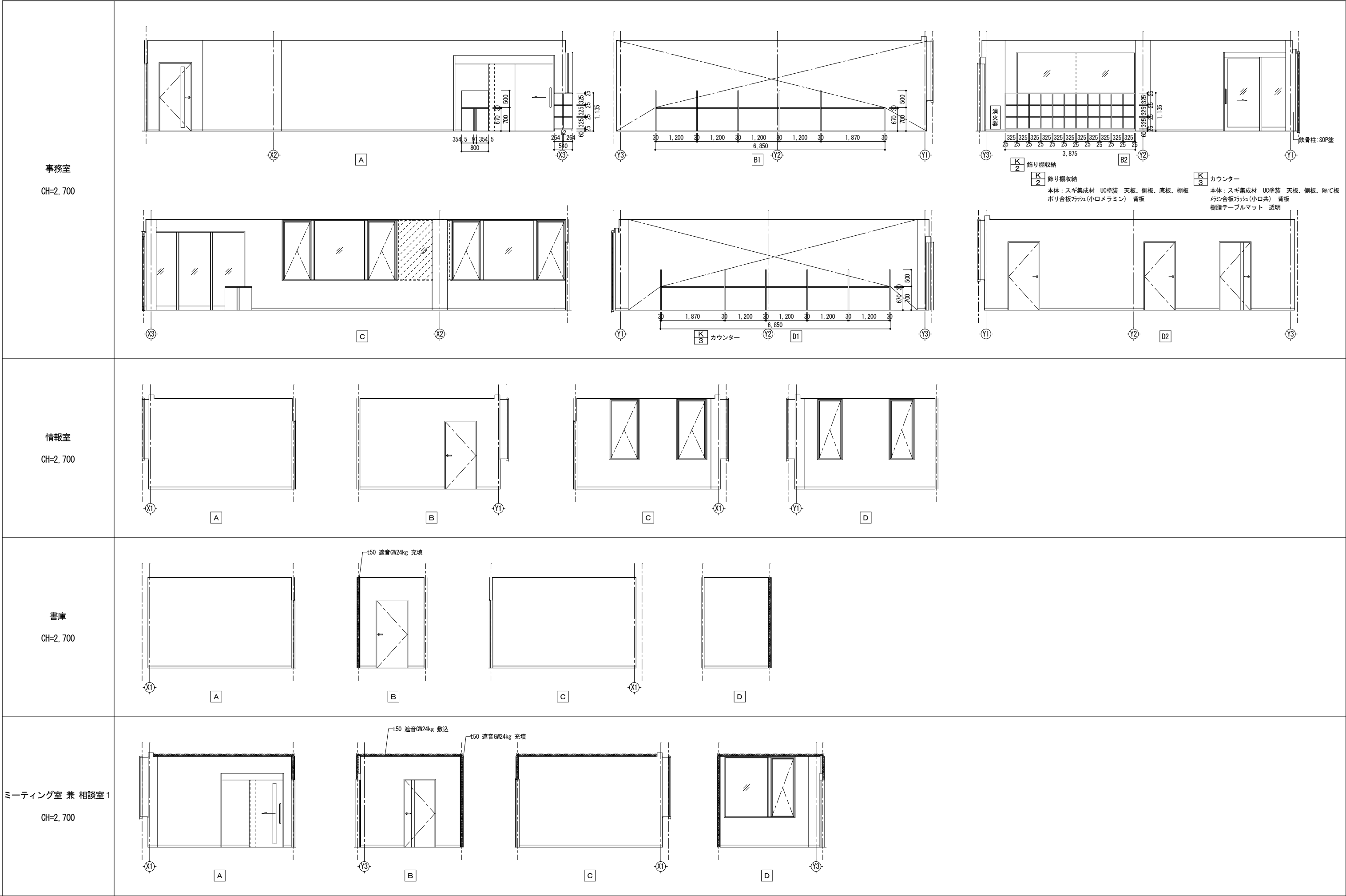


断面図





[illegible]



相談室 2 CH=2,700	
給湯室 CH=2,700	K4 吊戸棚 本体：防火化粧板27mm (内部ホリ合板) 開き扉下端手掛けテープ加工、SUSスライド丁番 U1 ミニキッチン 開口150cm フルユニット コンロ有 レンジフード有 SC150STGK2 R 【Repeat同等品】
女子更衣室 CH=2,500	
男子更衣室 CH=2,500	
テナント事務室 CH=2,700	



相談室 3 CH=2,700	
書庫・物置 CH=2,700	K16 収納棚 柱 60×60 ㌦集成材 根太受 45×75 ㌦集成材 根太 40×45 ㌦300 ㌦集成材 棚板 t 12 ラワン合板
多目的ｺｰﾅｰ・廊下 2・物入 2 CH=2,700	K17 棚板 本体：アートランパー 物入 2 780 1,800 K17 棚板

ガラス垂壁

500

2,200

木製笠木

1,100

出隅 塩ビ見切

150

80

120

t8.0 内装OSBボード 目スカシ

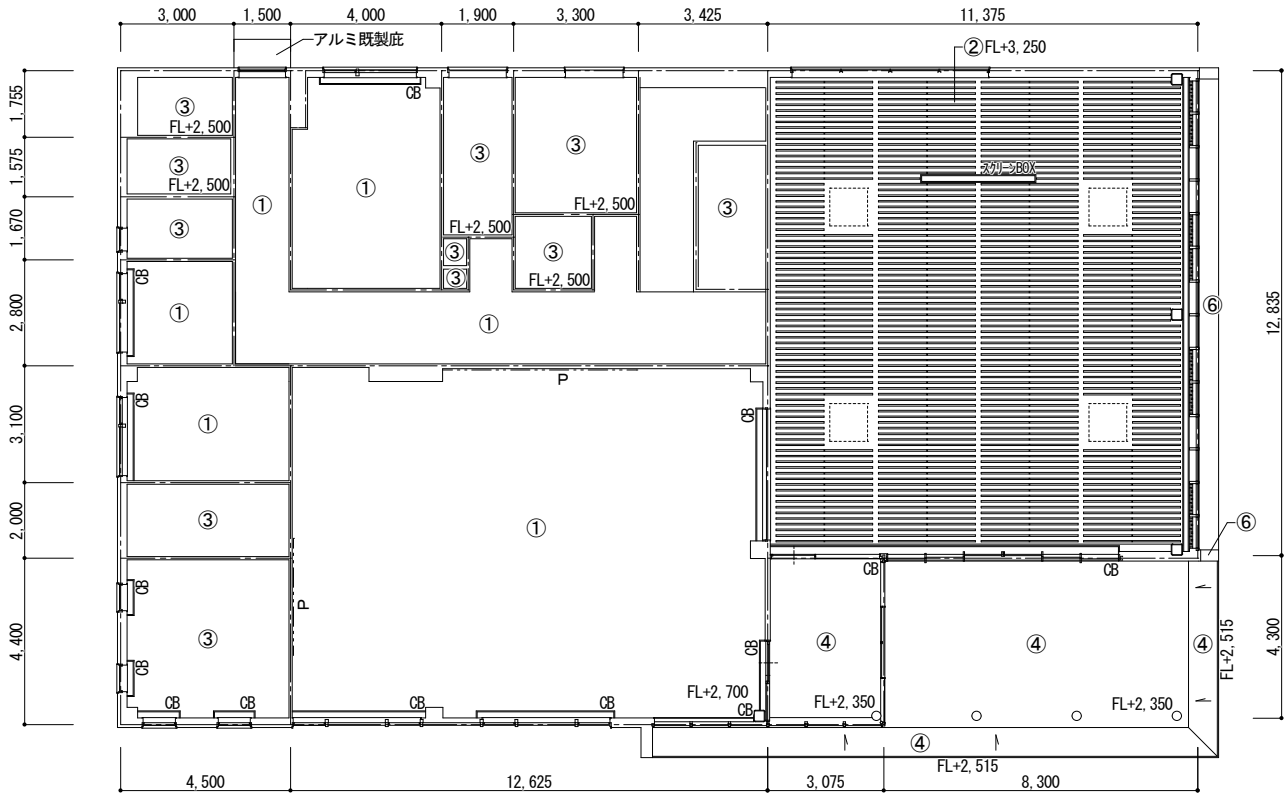
物入 2

300

1,800

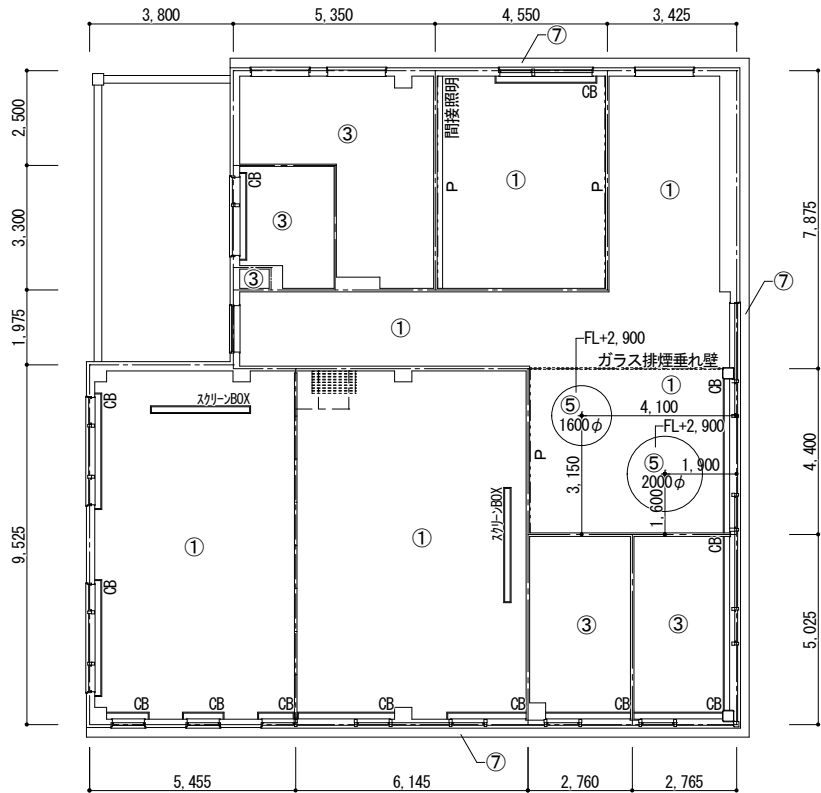
天井仕上りリスト		
符号	仕上り	廻り縁
①	t12.5PB+t 9岩綿吸音板	塩ビ
②	県産杉 上小節 40×120 @150 WP塗 t9.5PB EP	—
③	t9化粧PB	—
④	t9.0下地合板の上 t 9県産杉羽目板張り WP塗	—
⑤	t9.5PB EP	—
⑥	t-2.0アルミパネル	—
⑦	アルミ笠木下端	

450角 天井点検口 額縁タイプ 33か所 ※場所は現場指示による。



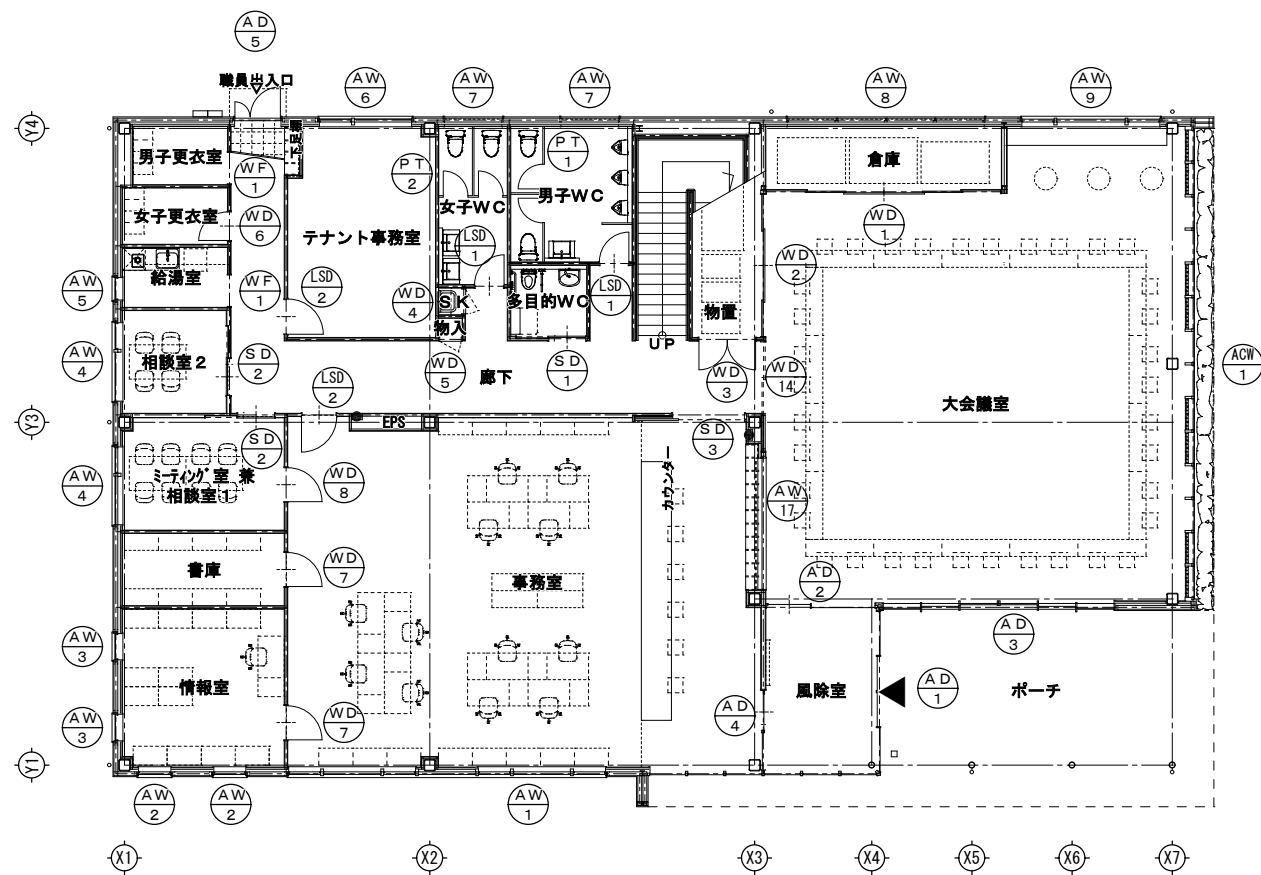
※特記なき、天井はFL+2.700とする。
※CBはカーテンボックスを示す。

1階 天井伏図

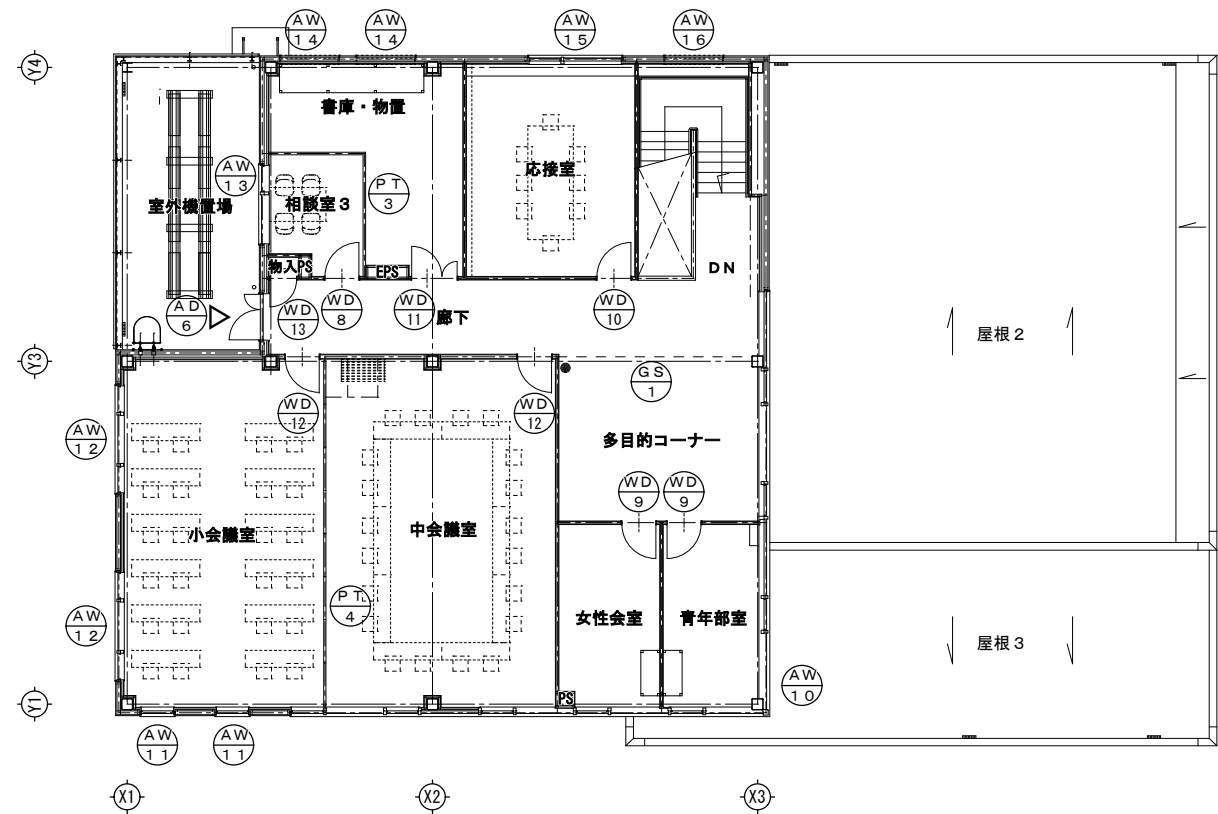


※特記なき、天井はFL+2.700とする。
※CBはカーテンボックスを示す。

2階 天井伏図



1階平面図



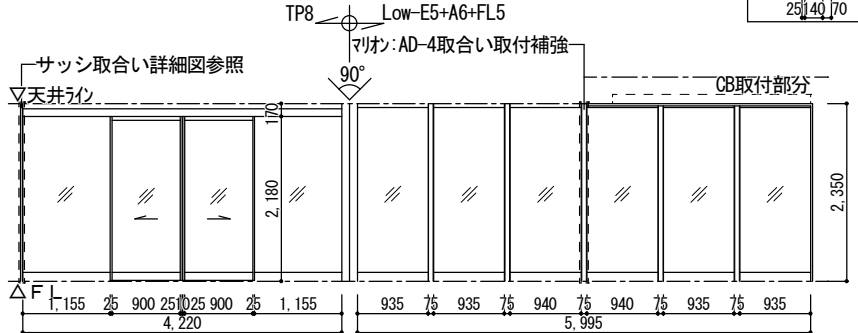
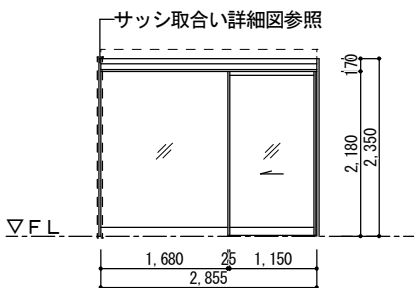
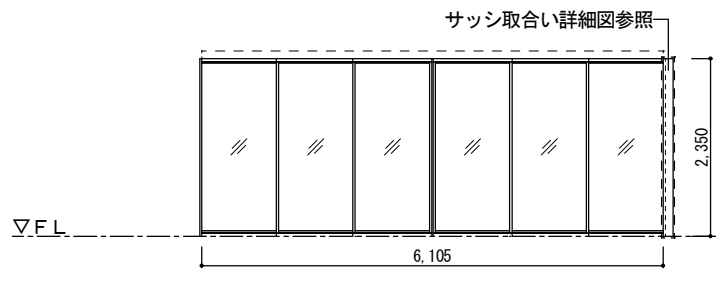
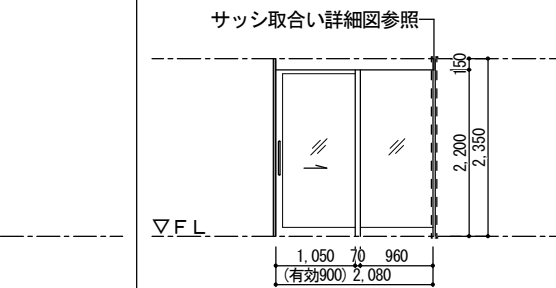
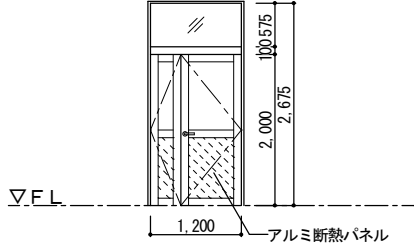
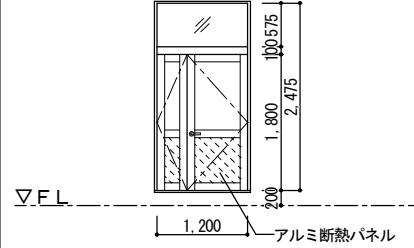
2階平面図



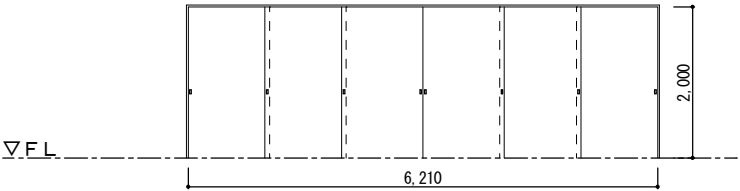
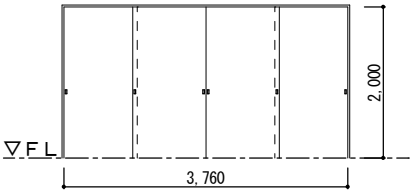
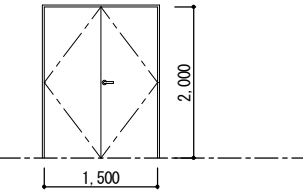
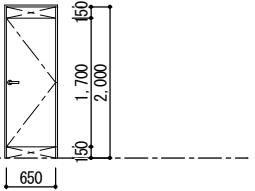
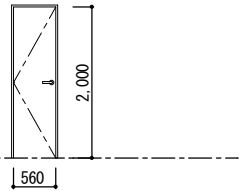
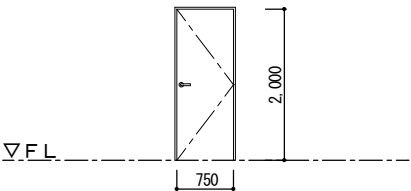
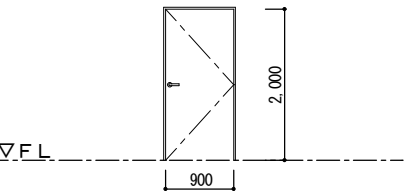
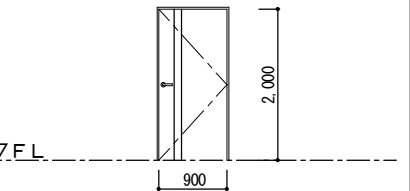
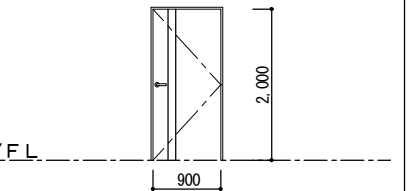
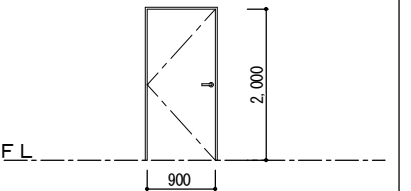
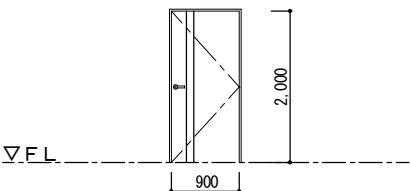
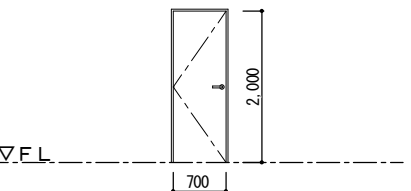
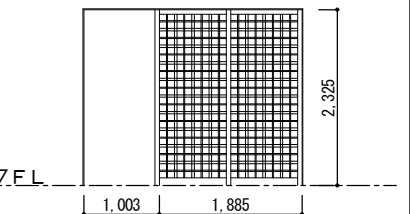
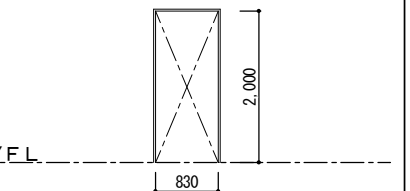
記号・数量	AW 1 × 1		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,510 80 25 790 25 80 1,510 80 25 790 25 80 1,510 80 25 795 25 グリーン網戸 パツキボード：t6ケイカル板EP		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	1 F 事務室		
形式	たてすべり出し+Fix連窓 RC枠サッシ		
見込	100mm+80mm		
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー		
硝子	Low-E5+A6+FL5		
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)		
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 2 × 2		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 800 25 グリーン網戸		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	1 F 情報室		
形式	たてすべり出し窓 RC枠サッシ		
見込	100mm		
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー		
硝子	Low-E5+A6+FL5		
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)		
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 3 × 2		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 650 25 グリーン網戸		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	1 F 情報室		
形式	たてすべり出し窓 RC枠サッシ		
見込	100mm		
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー		
硝子	Low-E5+A6+型4		
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)		
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 4 × 2		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 1,290 80 25 650 25 グリーン網戸		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	1 F ミーティング室 兼 相談室1、相談室2		
形式	たてすべり出し+Fix窓 RC枠サッシ		
見込	100mm+80mm		
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー		
硝子	Low-E5+A6+型4		
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)		
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 5 × 1		カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 550 25 グリーン網戸		
場所	1 F 給湯室		
形式	たてすべり出し窓 RC枠サッシ		
見込	100mm		
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー		
硝子	Low-E5+A6+型4		
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=135)		
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 6 × 1	AW 7 × 2	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,515 2,440 グリーン網戸	▽天井ライン △排煙有効高さ 350 25 ▽F.L. 1,520 2,125	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	1 F テナント事務室	1 F 男子WC、女子WC	
形式	たてすべり出し+Fix窓 RC枠サッシ	Fix窓 RC枠サッシ	
見込	100mm+80mm	100mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミ樹脂複合サッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+FL5	Low-E5+A6+型4	
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)	付属金物一式、二重水切り 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=135)	
備考	EX1MA55	EX1MA55	
記号・数量	AW 8 × 1	AW 9 × 1	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 30 1,230 80 1,220 80 1,220 80 1,230 30 アルミ断熱パネル	▽天井ライン △排煙有効高さ 795 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,800 80 25 795 25 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
場所	1 F 大会議室	1 F 大会議室	
形式	突き出し連窓 RC枠サッシ	たてすべり出し+Fix窓 RC枠サッシ	
見込	100mm+80mm	100mm+80mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミ樹脂複合サッシ カラー	
硝子	---	Low-E5+A6+FL5	
金物	付属金物一式、二重水切り、隠蔽ハレータ 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=135)	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)	
備考	EX1MA55	EX1MA55	
記号・数量	AW 10 × 1	AW 11 × 2	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,800 80 25 795 25 グリーン網戸	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 800 25 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
場所	1 F 大会議室	2 F 小会議室	
形式	たてすべり出し+Fix窓 RC枠サッシ	たてすべり出し窓 RC枠サッシ	
見込	100mm+80mm	100mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミ樹脂複合サッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+FL5	Low-E5+A6+FL5	
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、天付CB 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=100)	
備考	EX1MA55	EX1MA55	
記号・数量	AW 12 × 2	AW 13 × 1	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 650 25 80 1,280 80 25 650 25 グリーン網戸	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,515 2,440 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 120 110 150 35
場所	2 F 小会議室	2 F 大会議室	
形式	たてすべり出し+Fix連窓 RC枠サッシ	Fix窓 RC枠サッシ	
見込	100mm+80mm	100mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミ樹脂複合サッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+型4	TP8	
金物	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=100)	付属金物一式、天付CB 内外3方7mm額縁(L=70)、下端家具直付け	
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 14 × 2	AW 15 × 1	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 1,520 2,175	▽天井ライン △排煙有効高さ 800 740 60 25 ▽F.L. 25 795 25 80 1,515 2,440 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	2 F 書庫・物置	2 F 応接室	
形式	Fix窓 RC枠サッシ	たてすべり出し+Fix窓 RC枠サッシ	
見込	100mm	100mm+80mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミ樹脂複合サッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+型4	Low-E5+A6+FL5	
金物	付属金物一式、二重水切り 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=100)	付属金物一式、二重水切り、ゲレモパンドル、CB 外4方7mm額縁(L=50)、内3方7mm額縁(L=135)	
備考	EX1MA55	EX1MA55	
記号・数量	AW 16 × 1	AW 17 × 1	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 1,520 2,175	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 1,290 80 25 650 25 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	階段	大会議室	
形式	Fix窓 RC枠サッシ	Fix窓	
見込	100mm	100mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミサッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+FL5	TP8	
金物	付属金物一式、二重水切り 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=100)	付属金物一式、天付CB 内外3方7mm額縁(L=70)、下端家具直付け	
備考	EX1MA55		
記号・数量	AW 18 × 1	AW 19 × 1	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
形状	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 1,520 2,175	▽天井ライン △排煙有効高さ 740 25 ▽F.L. 25 1,290 80 25 650 25 グリーン網戸	カーテンボックサ詳細図 10 110 150 35
場所	階段	大会議室	
形式	Fix窓 RC枠サッシ	Fix窓	
見込	100mm	100mm	
材質・仕上	アルミ樹脂複合サッシ カラー	アルミサッシ カラー	
硝子	Low-E5+A6+FL5	TP8	
金物	付属金物一式、二重水切り 外4方7mm額縁(L=50)、内4方7mm額縁(L=100)	付属金物一式、天付CB 内外3方7mm額縁(L=70)、下端家具直付け	
備考	EX1MA55		

記号・数量	AW 10 × 1			
形 状	▽天井ライン △排煙有効高さ ▽F.L. ブリーチ網戸 CB type1 CB type2 90° ハッチ部：ハッチボード：t6ケイカル板EP PT-4枠取付下地補強 A部詳細 1/20 B部詳細 1/20 C部詳細 1/20 2.015 80257902580 2.015 80257902580 2.015 80257902580 2.015 145 145 1.505 80257902580 1.510 80257902580 1.510 80257902580 1.510 802579525 11.215 12.605 1.580 10 2.700 1.110 800 755 45 40 130 55 20 115 100 215 135 35 100 465 55			
	場 所	図示		
	形 式	たてすべり出し+Fix連窓 RC枠サッシ		
	見 込	100mm+80mm		
	材質・仕上 硝 子	アルミ樹脂複合サッシ カラー Low-E5+A6+FL5		
金 物	付属金物一式、二重水切り、グレンパドル、CB 外4方アルミ額縁 (L=50)、内3方アルミ額縁 (L=100, 135)			
備 考	EXIMA55			

記号・数量	ACW 1 × 1					
形状	▽F.L. ハッチ部：リオン内木格子取付 810 75 810 75 810 75 815 75 815 75 815 75 815 75 815 75 815 75 810 75 810 75 810 12.355 1.665 75 4.250 2.465 45					
場所	1 F 大会議室					
形式	F i x連窓エントランスサッシ					
見込	70mm+180mm					
材質・仕上	アルミサッシ カラー					
硝子	Low-E5+A6+FL5					
金物	付属金物一式、ハッチリオンL180 (方立、無目部とも)※リオンは木目化粧フィルム貼り (3M同等)、CB (部分詳細図参照)					
備考	SYSTEMA Entrance					

記号・数量	①AD × 1		②AD × 1	③AD × 1	④AD × 1	
形状						
場所	1 F 風除室-事務室		1 F 大会議室	1 F 大会議室	1 F 風除室	
形式	引分け自動ドア+Fix連窓 RC枠サッシ		片引き自動ドア RC枠サッシ	大開口6枚引分け戸	片引き上吊りハガー框ドア(EXEMA)RC枠	
見込	70mm+50mm (マリオン)		70mm+50mm	150mm	70mm	
材質・仕上	アルミサッシ カラー		アルミサッシ カラー	アルミサッシ カラー	アルミサッシ カラー	
硝子	TP8, Low-E5+A6+FL5		TP8	TP6+A12+TP6	TP8	
金物	付属金物一式、自動ドアエンジンBOX、CB 内1方アルミ額縁(L=165)		付属金物一式、自動ドアエンジンBOX、CB	付属金物一式、引き戸錠、CB	付属金物一式、SUS引き棒L600 飛散フィルム貼り	
備考	SYSTEMA31e		SYSTEMA31e	外3方アルミ額縁(L=50)、内1方アルミ額縁(L=85)、下端SUS沓摺、衝突防止シール	内外1方アルミ額縁(L=40)、下端SUS沓摺	
記号・数量	⑤AD × 1		⑥AD × 1			
形状						
場所	1 F 職員出入口		2 F 屋外機置場			
形式	親子開きカマチ扉		親子開きカマチ扉			
見込	70mm		70mm			
材質・仕上	アルミサッシ カラー		アルミサッシ カラー			
硝子	Low-E5+A6+FL5		Low-E5+A6+FL5			
金物	SUS沓摺、レバーハンドル、シリンダー錠(内部サムターン) 丁番、ドアチェック、非常解錠表示板、電気錠付		SUS沓摺、レバーハンドル、シリンダー錠(内部サムターン) 丁番、ドアチェック、			
備考	外3方アルミ額縁(L=50)、内3方アルミ額縁(L=165)		外3方アルミ額縁(L=50)、内3方アルミ額縁(L=165)			
記号・数量						
形状						
場所						
形式						
見込						
材質・仕上						
硝子						
金物						
備考						

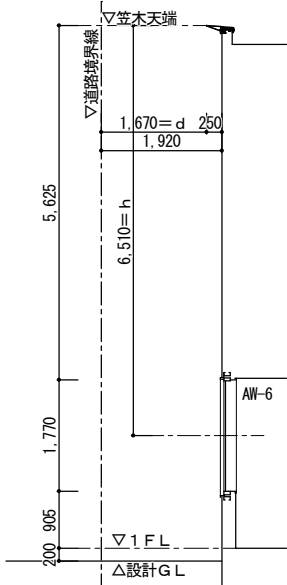
記号・数量	LS 1 × 2	LS 2 × 2		SD 1 × 1	SD 2 × 2	SD 3 × 1
形状	▽ F L 750 2,000	▽ F L 900 2,000		▽ F L 825150 2,000 (有効幅)	▽ F L 150825 2,000 (有効幅)	▽ F L 1501,750 2,000 (有効幅)
場所	1 F 男子WC、女子WC	1 F 事務室、テナント事務室		1 F 多目的WC	1 F ミーティング室兼相談室1、相談室2	1 F 事務室
形式	片開きフラッシュドア (遮音仕様)	片開きフラッシュドア		片引きハンガー扉 (外動型) (遮音仕様)	片引きハンガー扉 (外動型) (遮音仕様)	片引き二重ハンガー扉 (外動型)
見込	40mm (枠120mm)	40mm (枠120mm)		40mm (枠150mm)	40mm (枠150mm)	40mm (枠235mm)
材質・仕上	扉：t0.6ｽﾃｰﾙ垂鉛ﾒｯｷ鋼板、枠：t1.6扉同材 SOP	扉：t0.6ｽﾃｰﾙ垂鉛ﾒｯｷ鋼板、枠：t1.6扉同材 SOP		扉：t0.6ｽﾃｰﾙ垂鉛ﾒｯｷ鋼板、枠：t1.2扉同材 SOP	扉：t0.6ｽﾃｰﾙ垂鉛ﾒｯｷ鋼板、枠：t1.2扉同材 SOP	扉：t0.6ｽﾃｰﾙ垂鉛ﾒｯｷ鋼板、枠：t1.2扉同材 SOP
硝子	t5フロスト	t5フロスト		t5フロスト	t5フロスト	----
金物	ﾄﾞﾎｰﾄﾞﾙ、ﾄﾞﾝﾊﾞ、ﾄﾞﾌｬｯｸ、戸当たり、沓摺錠無し	ﾄﾞﾎｰﾄﾞﾙ、ﾄﾞﾝﾊﾞ、ﾄﾞﾌｬｯｸ、戸当たり電気錠、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠 (内部ﾎﾞﾙﾅｰ)		引き戸ソフトｸﾛｰｻﾞｰ、振れ止め、戸当たり、沓摺SUS引き棒、表示付ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠 (内部ﾎﾞﾙﾅｰ)	引き戸ソフトｸﾛｰｻﾞｰ、振れ止め、戸当たりSUS引き棒、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠 (内部ﾎﾞﾙﾅｰ)	引き戸ソフトｸﾛｰｻﾞｰ、振れ止め、戸当たりSUS引き棒、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠 (内部ﾎﾞﾙﾅｰ)
備考						ｽﾏｰﾄﾞ二重引きﾀｲﾌﾟ同等
記号・数量	P T 1 × 1	P T 2 × 1	P T 3 × 1		P T 4 × 1	
形状	▽ F L 1,04065010040100650950 2,100 3,530	▽ F L 12065011540115650120 2,100 1,810	▽ F L 3,2902,490 2,700	▽ F L 1,141.875" " " " " " "1,141.875 (PW) 2,645 (PH) 9,135		
場所	男子WC	女子WC	2 F 相談室3		2階 中会議室-小会議室間	
形式	トイレブース	トイレブース	可動間仕切		移動間仕切	
見込	40mm	40mm	70mm		67mm	
材質・仕上	MDF下地、化粧シート仕上	MDF下地、化粧シート仕上	垂鉛メッキ鋼板 指定色塗装仕上げ		指定色焼付塗装鋼板、ﾊﾞｰﾊﾟｰｺﾞ	
硝子	----	----	----		----	
金物	戸当たり帽子掛け、SUS巾木 表示付スライドロック (非常時解錠付)	戸当たり帽子掛け、SUS巾木、取手 表示付スライドロック (非常時解錠付)	付属金物一式		付属金物一式	
備考	TB-SPHﾀｲﾌﾟ 【ｺﾏｯｸｵｰﾙ同等】	TB-SPHﾀｲﾌﾟ 【ｺﾏｯｸｵｰﾙ同等】	ﾏｲﾃｰ70 【ｺﾏｯｸｵｰﾙ同等】		60VS (接床仕様) 均等割ﾀｲﾌﾟ 【小松ｵｰﾙ】	
記号・数量	GS 1 × 1					
形状	▽ F L 5,105 2,200 500					
場所	1 F 多目的ホール					
形式	ガラス垂れ壁					
見込						
材質・仕上						
硝子	t6.8線入りガラス					
金物	付属金物一式					
備考						

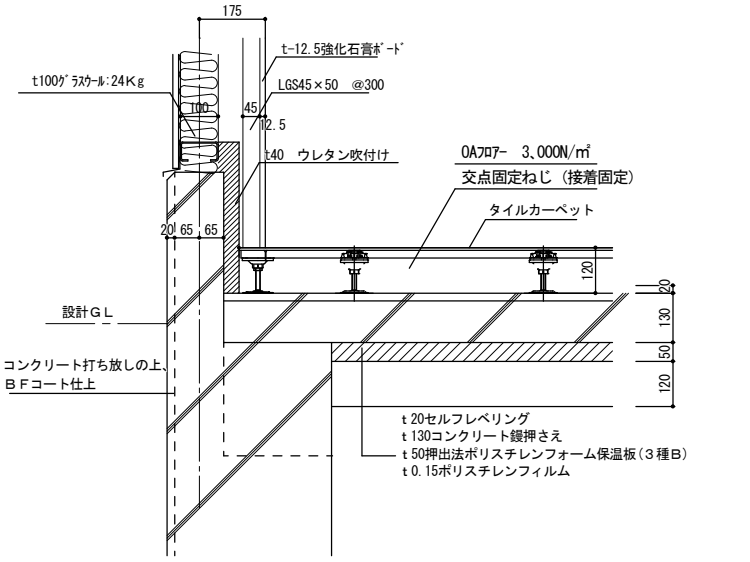
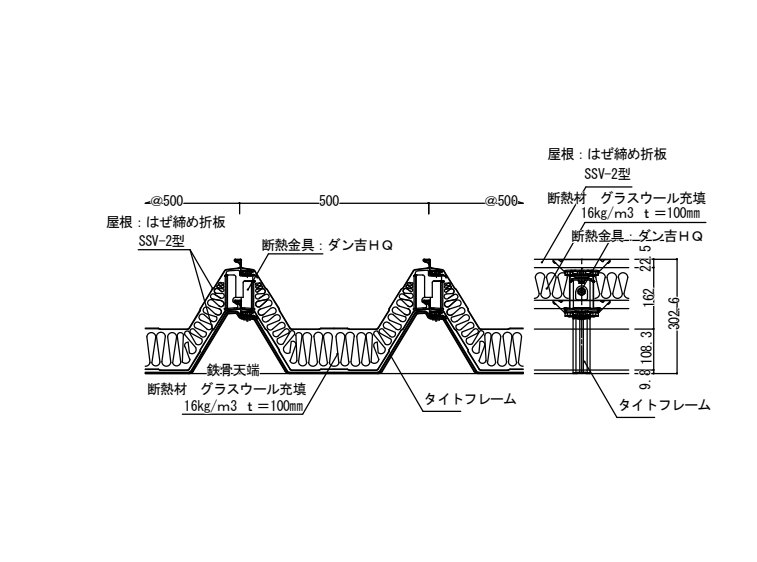
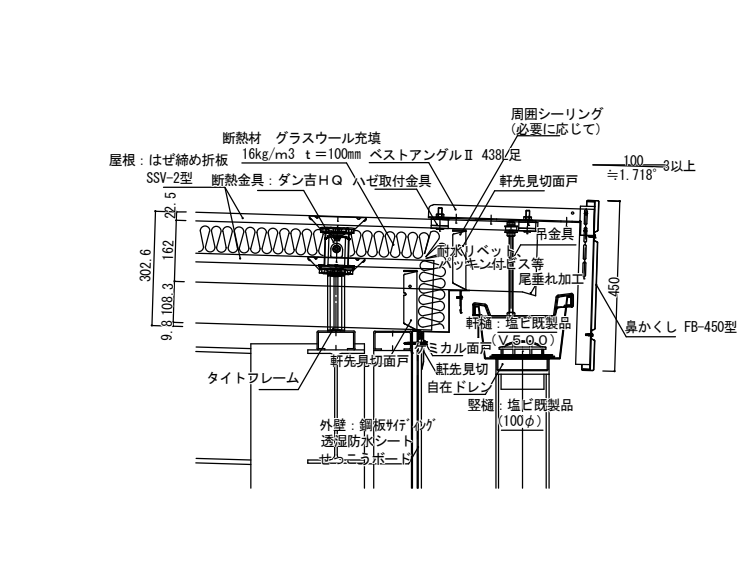
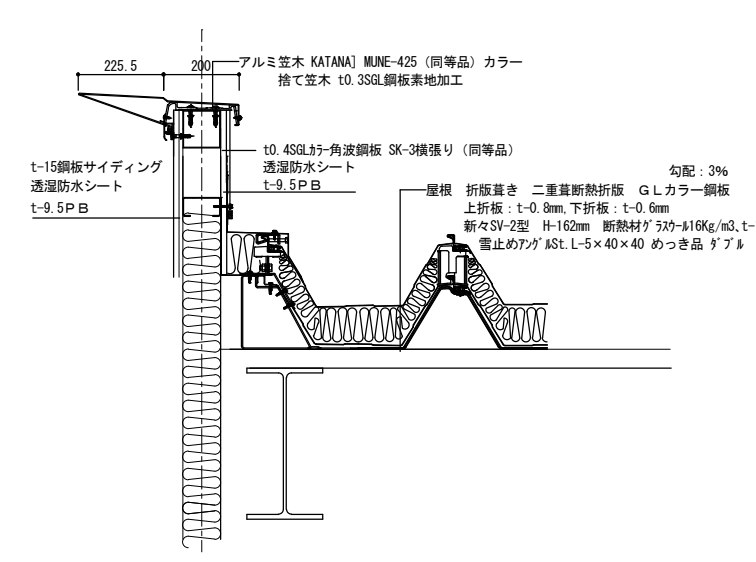
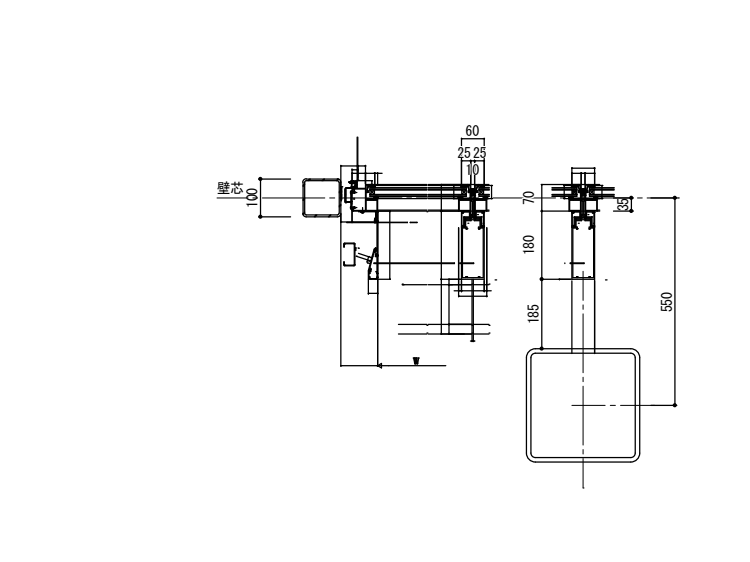
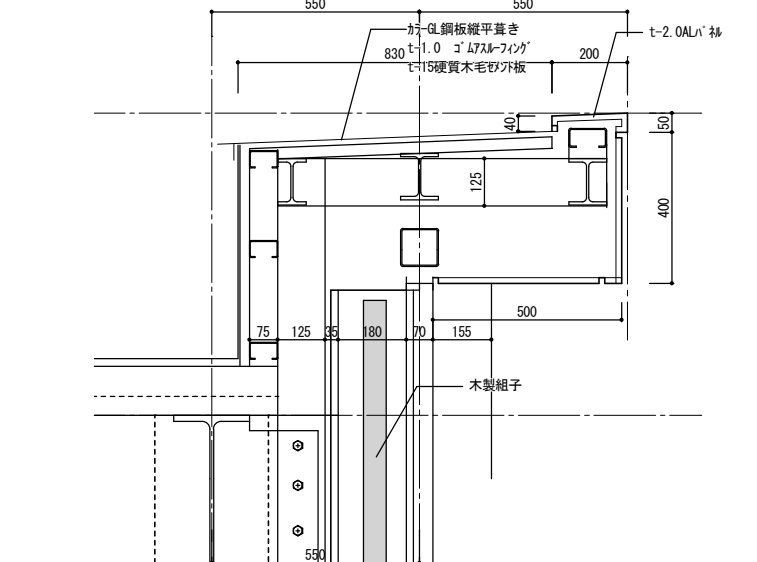
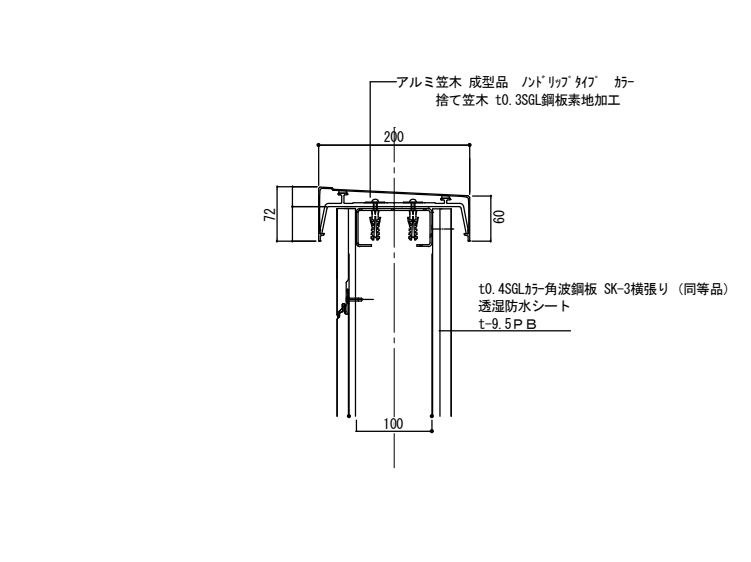
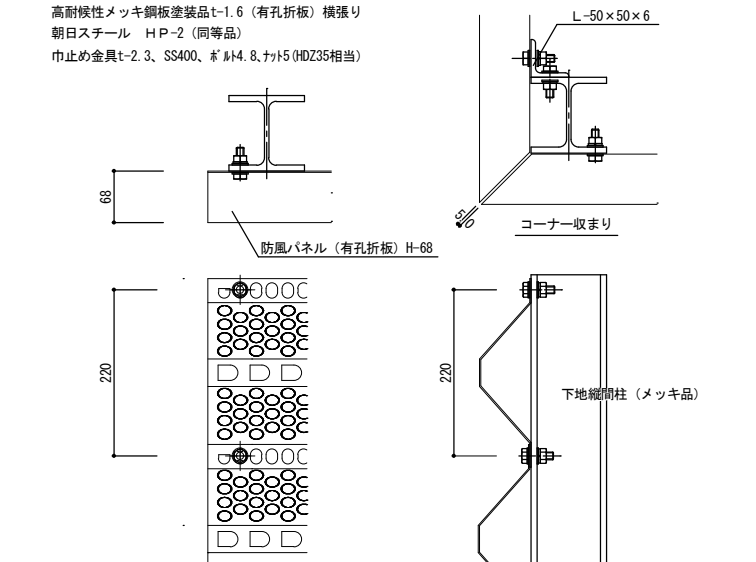
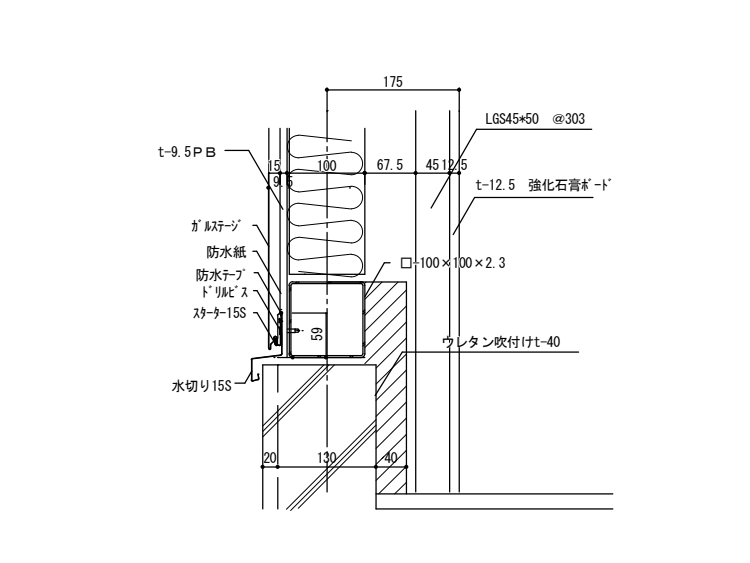
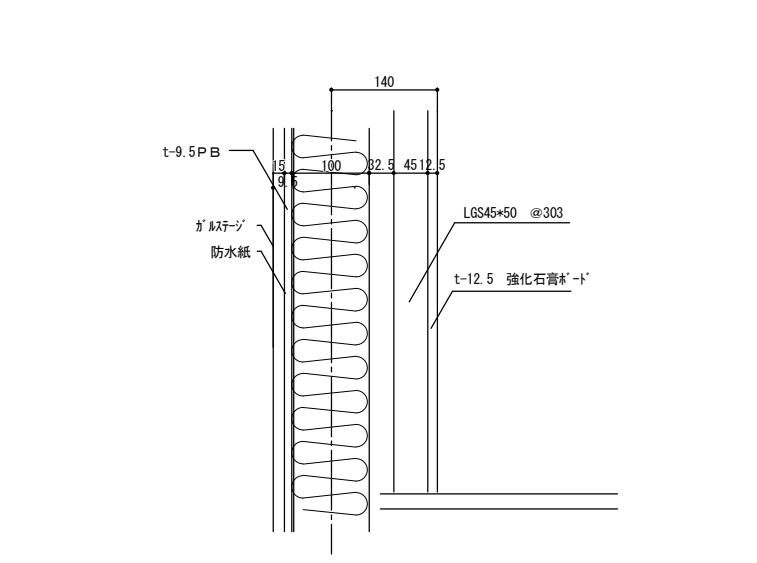
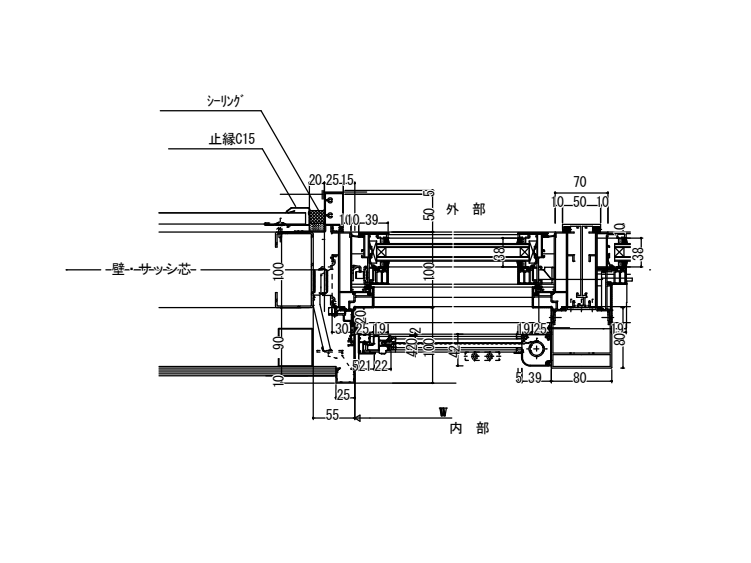
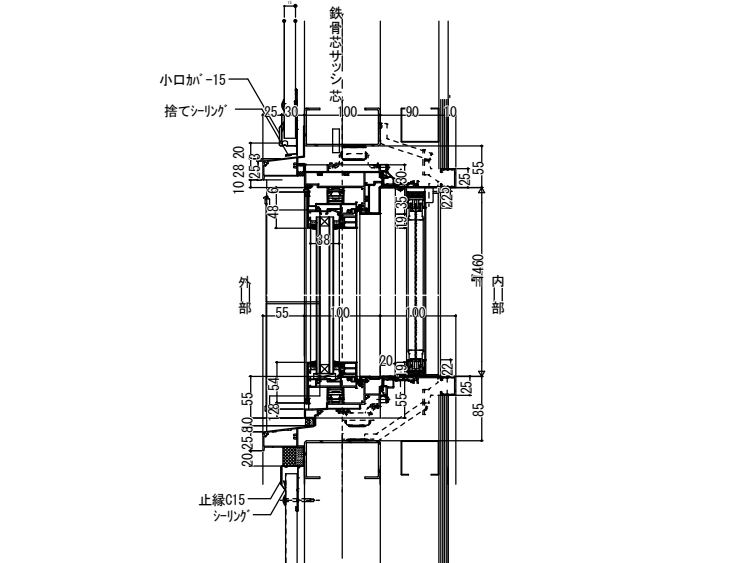
記号・数量	WD1 × 1		WD2 × 1		WD3 × 1		WD4 × 1		WD5 × 1	
形状										
場所	1 F 倉庫		1 F 倉庫		1 F 物置		1 F SK		1 F 物入	
形式	6枚引分けフラッシュドア		4枚引分けフラッシュドア		両開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア	
見込	35mm(枠110mm)		35mm(枠110mm)		35mm(枠110mm)		35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)	
材質・仕上	扉：ミネ化粧合板突板フラッシュ、枠：堅木 SOP		扉：ミネ化粧合板突板フラッシュ、枠：堅木 SOP		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材	
硝子	—		—		—		—		—	
金物	戸車、戸当たり、引き戸錠、脱輪防止Yレール		戸車、戸当たり、引き戸錠、脱輪防止Yレール		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり、フタス落し シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、戸当たり 錠無し		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり 錠無し	
備考	取手掘込み加工		取手掘込み加工		既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー	
記号・数量	WD6 × 1		WD7 × 2		WD8 × 2		WD9 × 2		WD10 × 1	
形状										
場所	1 F 女子更衣室		1 F 情報室、書庫		1 F ミーティング室兼相談室1、2 F 相談室3		2 F 青年部室、女性会室		2 F 応接室	
形式	片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア	
見込	35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)	
材質・仕上	扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材	
硝子	—		—		樹脂板(フロスト)		樹脂板(フロスト)		—	
金物	レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)	
備考	既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー	
記号・数量	WD12 × 2		WD13 × 1		WD14 × 1		WF1 × 2			
形状										
場所	2 F 中会議室、小会議室		2 F 物入		1 F 大会議室		1 F 男子更衣室、給湯室			
形式	片開きフラッシュドア		片開きフラッシュドア		2枚片引きカマチ戸		3方枠			
見込	35mm(枠120mm)		35mm(枠120mm)		36mm(枠145mm)		110mm			
材質・仕上	扉：既製建材、枠：既製建材		扉：既製建材、枠：既製建材		扉：化粧合板突板集成材、ウレソート貼、枠：珪集成材		既製建材			
硝子	樹脂板(透明)		—		樹脂ガラス		—			
金物	レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり シリンダー錠(内部サムターン)		レバーハンドル、丁番、ドアチェック、戸当たり 錠無し		戸車、戸当たり、引き戸錠、脱輪防止Yレール 小口引手金物					
備考	既製建材建具サイズオーダー		既製建材建具サイズオーダー							

採光・換気・排煙検討表																									
階	室 名	床面積	有効採光面積算定式				有効採光面積	判定	必要採光面積 1/20	有効換気面積算定式				有効換気面積	判定	必要換気面積 1/20	有効排煙面積算定式				有効排煙面積	判定	必要排煙面積 1/50		
1	事務室	119.94m2	AW 1	1.510 0.790	× 1.770 × 1.770	× 2 × 4	= 5.35 = 5.59	10.94	>	6.00	機械換気計算による							AW 1	0.790 × 0.740	× 4	= 2.96	2.96	>	2.40	
	大会議室	134.63m2	ACW 1	0.815 0.810	× 2.465 × 2.465	× 4 × 2	= 8.03 = 3.99	12.02	>	6.73	機械換気計算による							AW 8 AW 8	1.230 × 0.624 1.220 × 0.624	× 2 × 2	= 1.54 = 1.52	3.06	>	2.69 (2.93)	
	情報室	19.80m2	AW 2	0.800	× 1.770	× 2	= 2.83	2.83	>	0.99	AW 2	0.800	× 1.770	× 2	= 2.83	2.83	>	0.99	AW 2	0.800 × 0.740	× 2	= 1.18	1.18	>	0.40
	ミーティング室 兼 相談室 1	13.95m2	AW 4	1.290	× 1.770	× 1	= 2.28	2.28	>	0.70	AW 4	0.650	× 1.770	× 1	= 1.15	1.15	>	0.70	AW 4	0.650 × 0.740	× 1	= 0.48	0.48	>	0.28
	相談室 2	8.40m2	AW 4	1.290	× 1.770	× 1	= 2.28	2.28	>	0.42	AW 4	0.650	× 1.770	× 1	= 1.15	1.15	>	0.42	AW 4	0.650 × 0.740	× 1	= 0.48	0.48	>	0.17
	テナント事務室	22.60m2	AW 6	0.795	× 1.770	× 1	= 1.41	1.41	>	1.13	AW 6	0.795	× 1.770	× 1	= 1.41	1.41	>	1.13	AW 6	0.795 × 0.740	× 1	= 0.59	0.59	>	0.45
2	多目的コーナー	24.31m2	AW 10	0.790	× 1.580	× 2	= 2.50	2.50	>	1.22	AW 10	0.790	× 1.580	× 2	= 2.50	2.50	>	1.22	AW10	0.790 × 0.755	× 2	= 1.19	1.19	>	0.49
	青年部室	13.89m2	AW 10	0.790	× 1.580	× 1	= 1.25	1.25	>	0.69	AW 10	0.790	× 1.580	× 1	= 1.25	1.25	>	0.69	AW10	0.790 × 0.755	× 1	= 0.60	0.60	>	0.28
	女性会室	13.87m2	AW 10	0.790	× 1.580	× 1	= 1.25	1.25	>	0.69	AW 10	0.790	× 1.580	× 1	= 1.25	1.25	>	0.69	AW10	0.790 × 0.755	× 1	= 0.60	0.60	>	0.28
	応接室	26.39m2	AW 15	1.515	× 1.565	× 1	= 2.37	2.37	>	1.32	機械換気計算による							AW15	0.795 × 0.740	× 1	= 0.59	0.59	>	0.53	
	相談室 3	8.31m2	AW 13	0.650	× 1.565	× 1	= 1.02	1.02	>	0.42	AW 13	0.650	× 1.565	× 1	= 1.02	1.02	>	0.42	AW13	0.650 × 0.740	× 1	= 0.48	0.48	>	0.17
	中会議室	57.92m2	AW 10	1.510 0.790	× 1.580 × 1.580	× 1 × 2	= 2.39 = 2.50	4.89	>	2.90	機械換気計算による							AW10	0.790 × 0.755	× 2	= 1.19	1.19	>	1.16	
	小会議室	51.80m2	AW 12	1.280	× 1.580	× 2	= 4.04	4.04	>	2.59	AW 12	0.650	× 1.580 × 2	× 2	= 4.11	4.11	>	2.59	AW11 AW12	0.800 × 0.755 0.650 × 0.755	× 2 × 2 × 2	= 1.21 = 1.96	3.17	>	1.04
■小会議室、中議室同一利用																									
																			有効排煙面積	判定	必要排煙面積 1/50				
																			4.36	>	2.20				

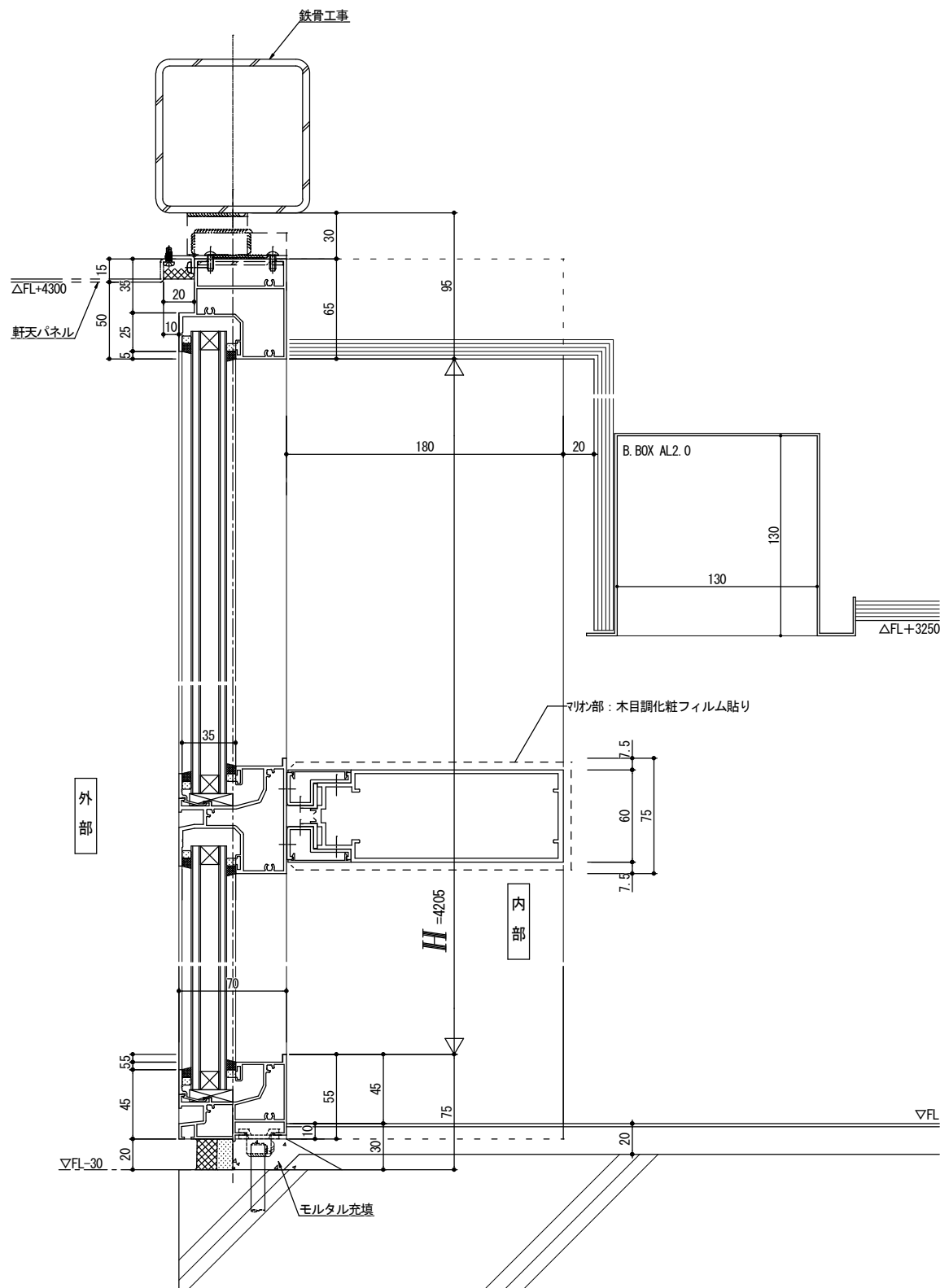
採光補正係数の算定：A＝ $\frac{d}{h}$ ×10-1＝1.670/6.510×10-1＝1.56 ∴A≧1を確認できたため、計算上はすべてA＝1.0として算定。
(対象のうち最も条件の悪い部分にて算定)

消防法必要開口面積							
階	床面積	必要開口面積 (1/30)	有効開口面積 (㎡)			判定	
1 階	456.53	15.22	AD-5	1.200×2.000	2.40	25.32	OK
			AW-1	$(1.520 \times 1.770) + (1.515 \times 1.770)$	5.37		
			AW-1	$(0.795 \times 1.770) \times 2 + (0.790 \times 1.770) \times 2$	5.61		
			AW-4	$(1.290 \times 1.770) \times 2 + (0.65 \times 1.770) \times 2$	6.87		
			AW-9	$(1.800 \times 1.495) + (0.795 \times 1.495) \times 2$	5.07		
2 階	266.72	8.89	AW-10	$(2.015 \times 1.580) \times 2$	6.37	13.86	OK
			AW-10	$0.790 \times 1.580 \times 6$	7.49		

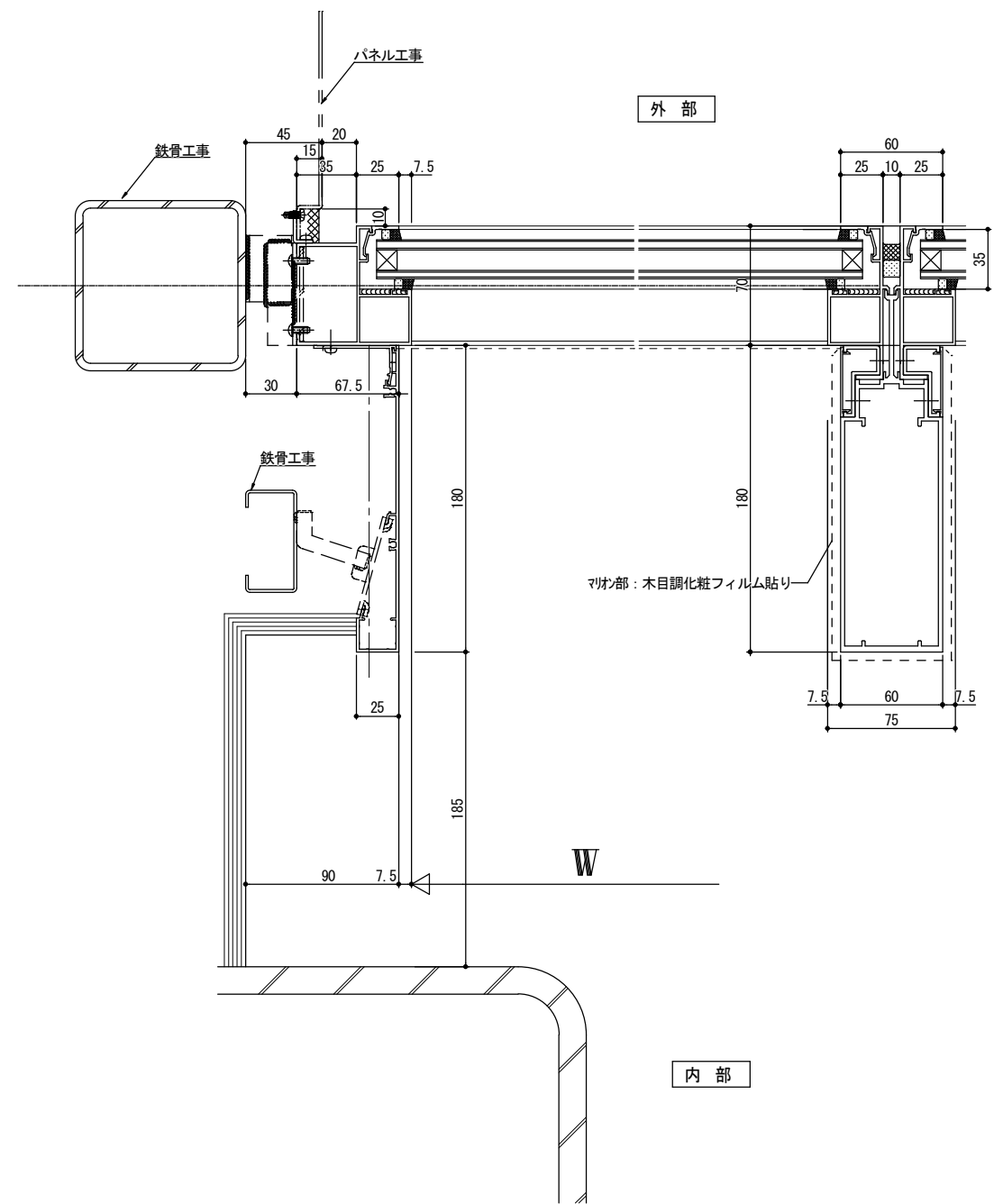


布基礎・外壁詳細 A1=1/10 	屋根 詳細 A1=1/10 	屋根 軒先詳細 A1=1/10 	外壁・パラペット壁詳細 A1=1/10 
カーテンウォール取合い詳細 A1=1/10 	多目的室 窓取合い詳細 A1=1/10 	アルミ笠木 取付詳細 A1=1/5 	ベランダ化粧防風パネル垂へい率60%) A1=1/5 
基礎水切り廻り詳細 A1=1/5 	外壁廻り詳細 A1=1/5 	サッシ廻り詳細図(横断面) A1=1/5 	サッシ廻り詳細図(縦断面) A1=1/5 

木製階段詳細図 A1=1/5	外部防水アルミ水切り A1=1/5	勝手口～廊下床の詳細 A1=1/5	
ポーチ屋根詳細 A1=1/10	ポーチ屋根詳細 A1=1/10	ポーチ屋根詳細 A1=1/10	大会議室屋根詳細 A1=1/10
2階床・外部壁取合い (階段ホール～2階屋根) A1=1/10	2階床・外部壁取合い (小会議室～室外機置場) A1=1/10	2階床・外部壁取合い (大会議室屋根) A1=1/10	



立断面詳細図



平断面詳細図



山口設計

1級建築士登録 第156563号 管理建築士 山口 実

富山県黒部市田家新899-1
tel (0765) 52-1180
Fax (0765) 57-2280

設計 山口 朋文 1級建築士登録第362617号

担当 山口 朋文

記事

工事名称 黒部商工会議所会館 新築工事

図面名称 部分詳細図3 (ACW-1サッシ詳細図)

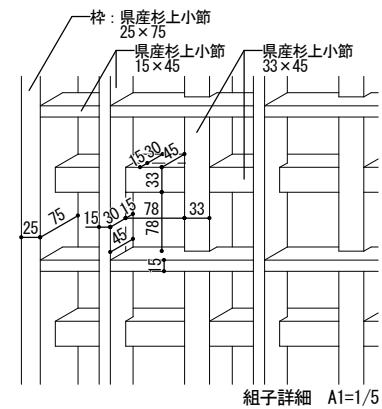
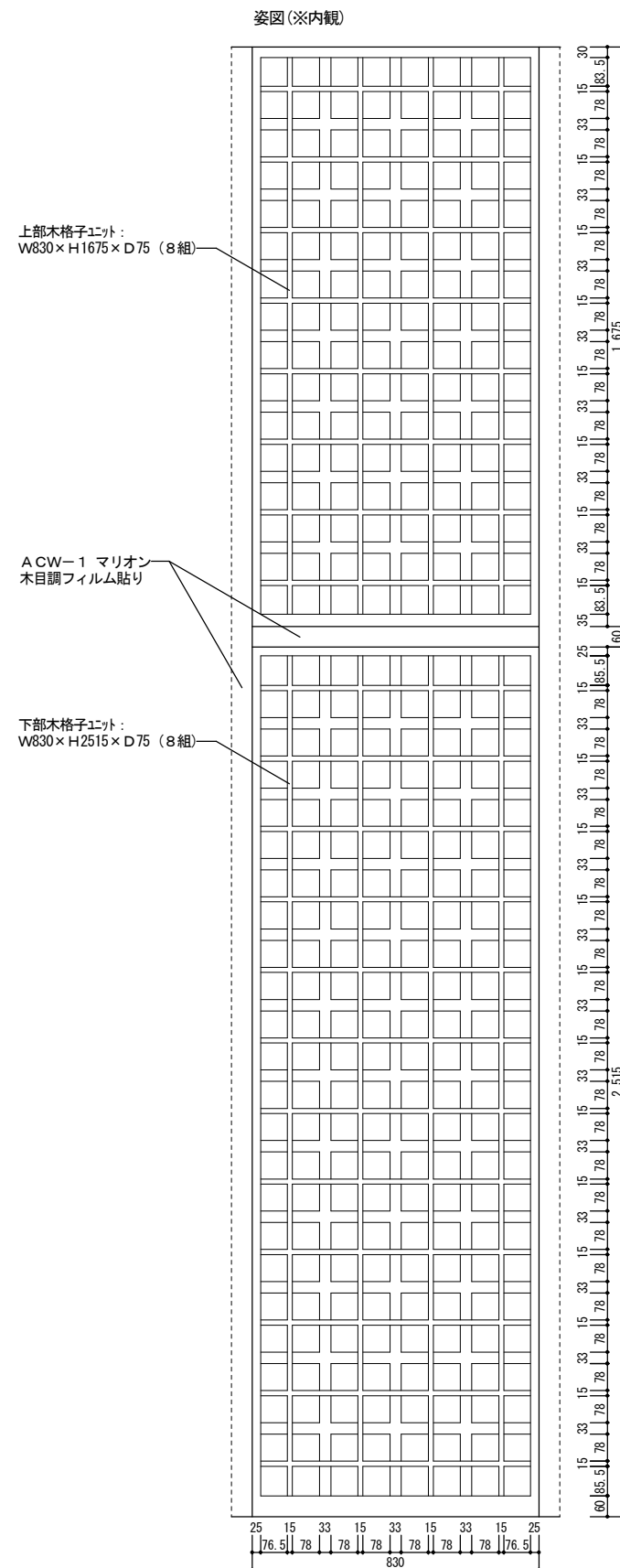
日付 2025.06

縮尺 A1 : 1/2
A3 : 1/4

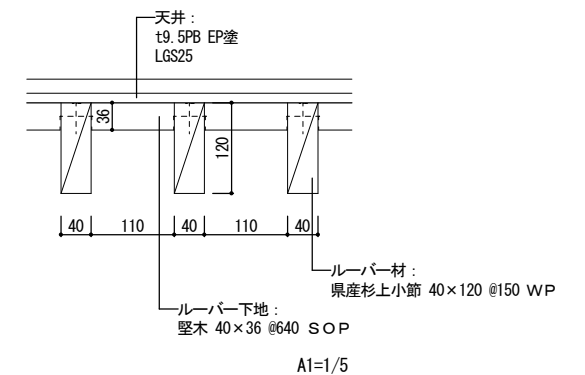
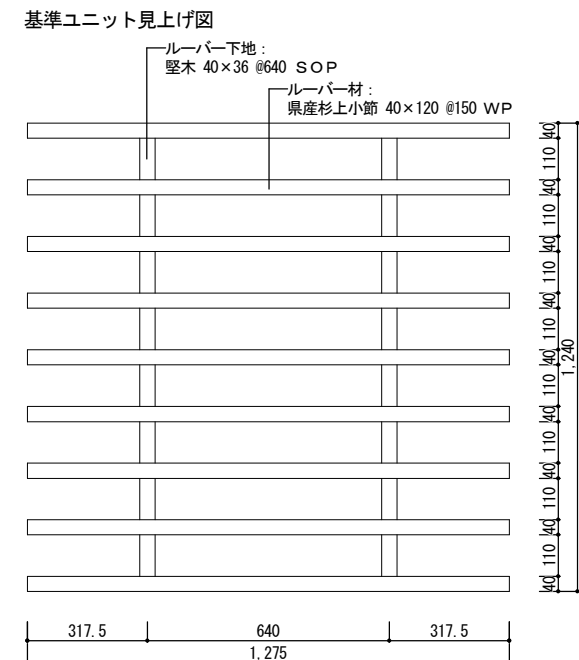
図面番号

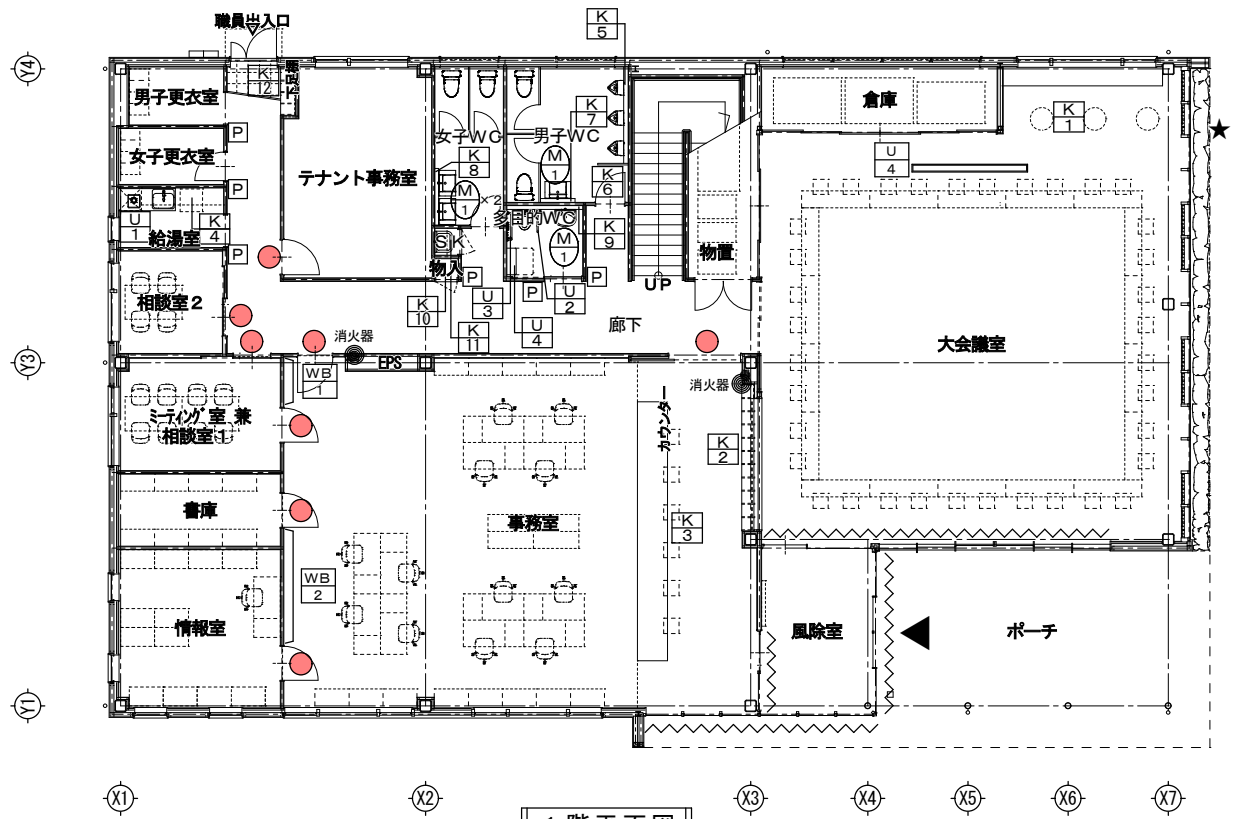
意匠

A-39

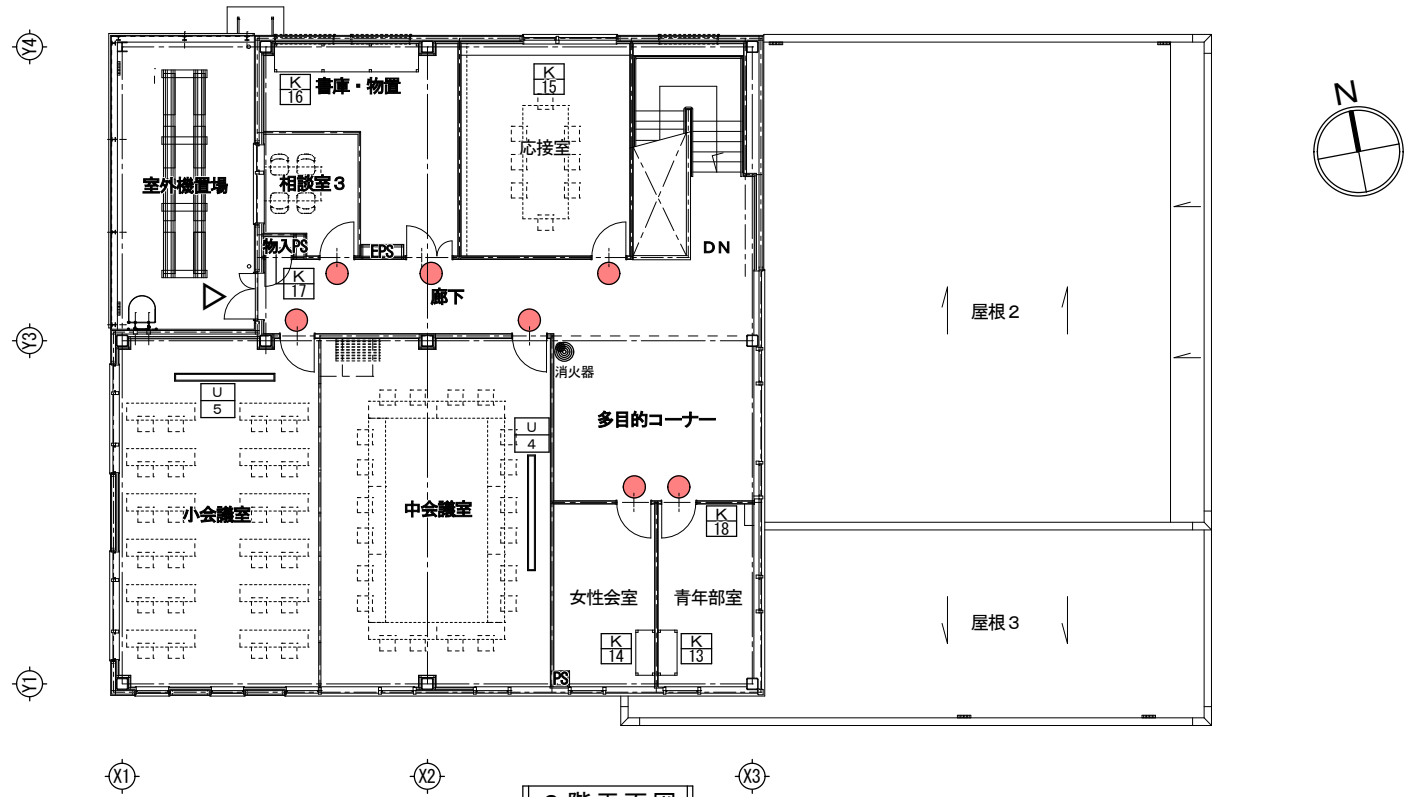


県産杉ルーバーユニット
W1240×H1275×D150 52ユニット (うち2ユニット欠込み加工 ※天井伏図参照)
W1540×H1275×D150 8ユニット (うち2ユニット欠込み加工 ※天井伏図参照)
W1090×H1275×D150 8ユニット





1 階平面図

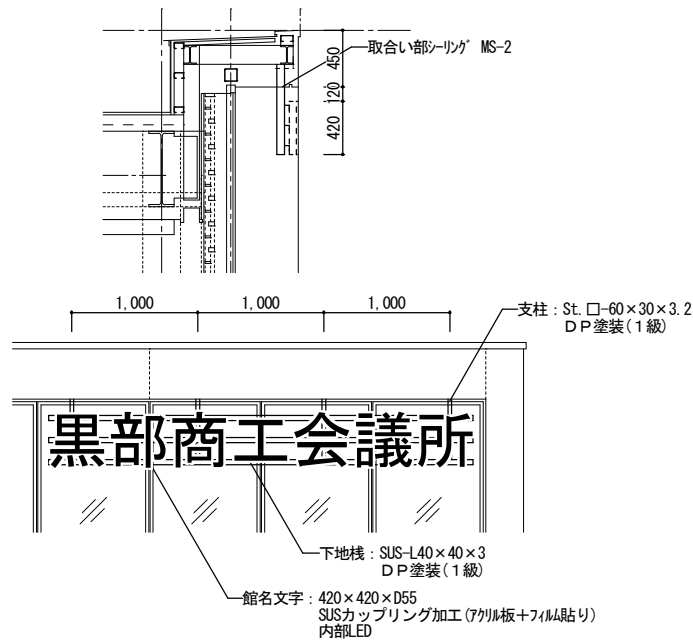


2 階平面図

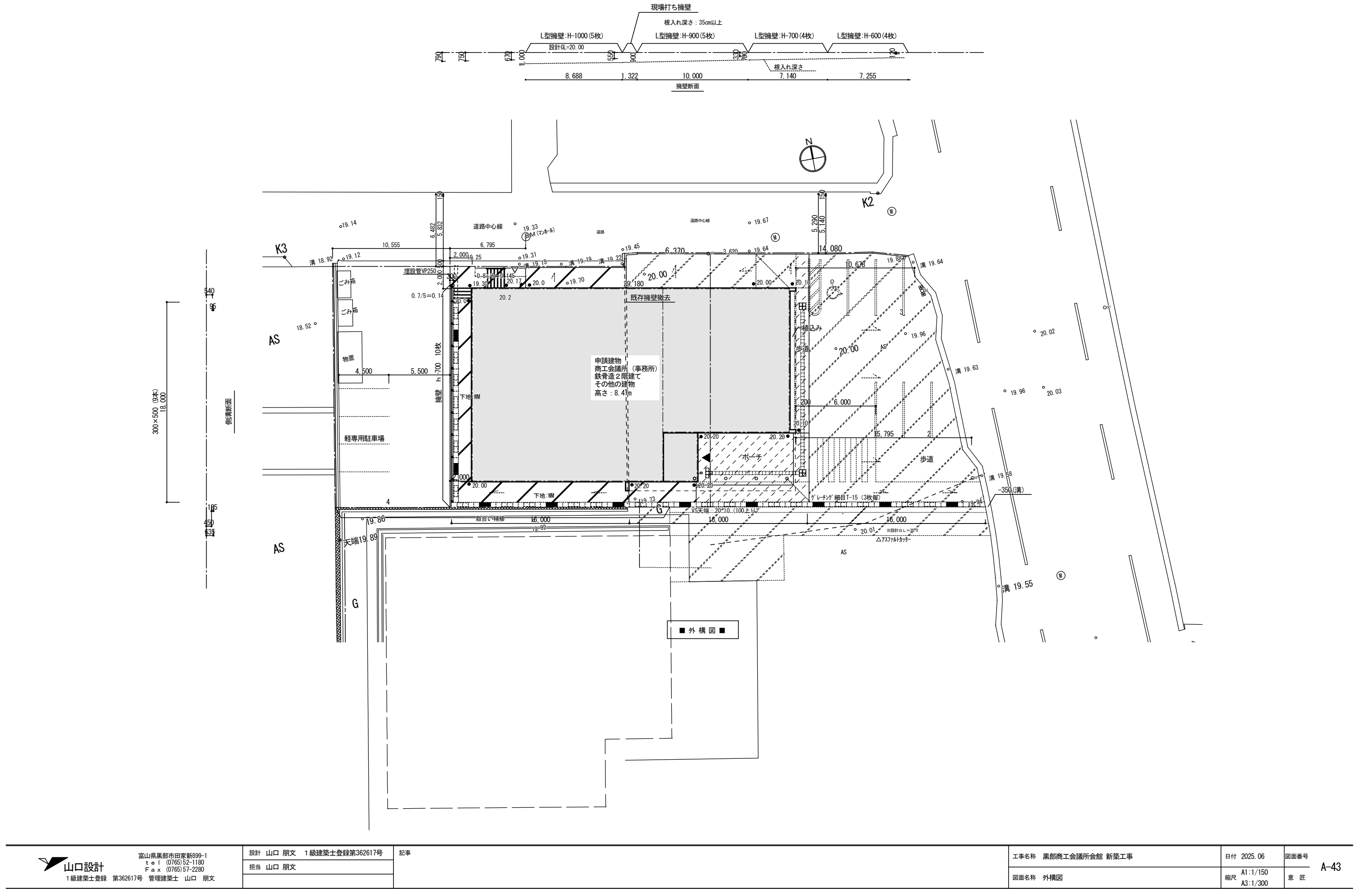
造作家具リスト				
記号	名 称	場 所	数量	仕 様 ・ 寸 法
K 1	ベンチ	大会議室	1	本体：スギ集成材 UC塗装 蹴込共 W4255×D450×H400
K 2	飾り棚収納	事務室	1	本体：スギ集成材 UC塗装 天板、側板、底板、棚板 ポリ合板フッジュ(小口メラミン) 青板 W3875×D540×H1135
K 3	カウンター	事務室	1	本体：スギ集成材 UC塗装 天板、側板、隔て板 ポリ合板フッジュ(小口共) 蹴込板 W6850×D800×H700 樹脂テーブルマット 透明
K 4	吊戸棚	給湯室	1	本体：珪藻土化粧板フッジュ(内部珪り合板) 開き扉下端手掛けバー加工、SUSｽﾏｲﾄﾞ 丁番 W2177×D450×H600
K 5	ライニング カウンター	男子WC	1	本体：ﾎﾞｰｽﾄﾌｫｰﾑｶｳﾝﾀｰ KPA t20×W2550×D120
K 6	隔て壁	男子WC	1	本体：珪藻土化粧板フッジュ(小口共) t40×W800×H2500
K 7	ライニング カウンター	男子WC	1	本体：ﾎﾞｰｽﾄﾌｫｰﾑｶｳﾝﾀｰ KPA t20×W750×D100
K 8	ライニング カウンター	女子WC	1	本体：ﾎﾞｰｽﾄﾌｫｰﾑｶｳﾝﾀｰ KPA t20×W1500×D100
K 9	ライニング カウンター	多目的WC	1	本体：ﾎﾞｰｽﾄﾌｫｰﾑｶｳﾝﾀｰ KPA t20×W2010×D100
K 10	棚板	物入 1	1	本体：アートランパー t25×W610×D300
K 11	掃除棚	SK	1	本体：ポリ合板フッジュ(小口メラミン) 金物：モップ掛けフック 2ヶ W710×D570×H400
K 12	下足入	職員出入口	1	本体：珪藻土化粧板フッジュ(小口共) 底板：t1.2SUS304加工 W1280×D360×H1680
K 13	収納棚	青年部室	1	柱60×60、根太受45×75、根太40×45@300 ｶﾞﾙﾌﾞ集成材 棚板 t 1 2 ラウン合板 W1200×D500×H1800
K 14	収納棚	女性会室	1	柱60×60、根太受45×75、根太40×45@300 ｶﾞﾙﾌﾞ集成材 棚板 t 1 2 ラウン合板 W1200×D500×H1800
K 15	地袋収納	応接室	1	本体：珪藻土化粧板フッジュ(内部珪り合板) 開き扉上端手掛けバー加工、SUSｽﾏｲﾄﾞ 丁番 W4460×D370×H950
K 16	収納棚	書庫・物置	1	柱60×60、根太受45×75、根太40×45@300 ｶﾞﾙﾌﾞ集成材 棚板 t 1 2 ラウン合板 W3814×D750×H1800
K 17	棚板	物入 2	1	本体：アートランパー t25×W780×D300
K 18	カウンター	青年部室	1	本体：堅木集成材 (SOP塗) t25×W565×D240

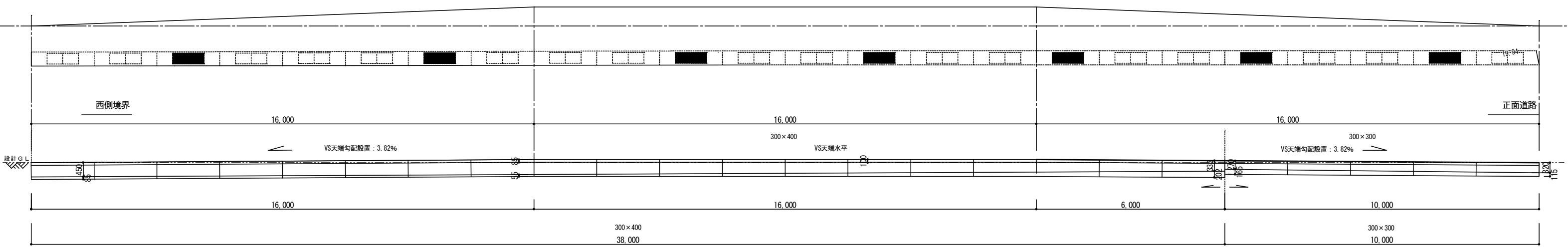
備品リスト				
記号	名 称	場 所	数量	仕 様 ・ 寸 法
U 1	キッチン	給湯室	1	間口150cm フルユニット コンロ有 レンジフード有 SC150STGK2 R 【Repeat同等品】
U 2	はねあげ手摺	多目的WC	1	T112HK7 【TOT0同等品】
U 3	L型手摺	多目的WC	1	T112QL9 【TOT0同等品】
U 4	スクリーン	図示	7	120inch 手動式 天井埋込型
U 5	スクリーン	小会議室	1	100inch 手動式 天井埋込型
U 6	ベビーシート	多目的WC	1	YKA25 【TOT0同等品】
M 1	化粧鏡	男子WC 女子WC 多目的WC	4	YM3580AC 【TOT0同等品】 W350×H800
WB 1	ホワイトボード	事務室	1	W1200×H900 無地 マーカー付
WB 2	ホワイトボード	事務室	1	W1200×H900 行事用罫線入り マーカー付
●	消火器+	図示	3	A B C 1 0 型粉末 + 【U F B - 1 F - 2 7 2 0 : 1 ｳﾍﾞ】 (埋込型 2 ヶ) 【U F B - 3 F - 3 0 2 6 : 1 ｳﾍﾞ】 (置き型 1 ヶ)

サインリスト				
記号	名 称	場 所	数量	仕 様 ・ 寸 法
★	館名文字	カーテンウォール前	1	SUS カップリング加工 (アクリル+フィルム貼り) 420角 7文字 D55 程度 内部LED
●	室名	図示	15	カッティングシート貼り 表示：文字 7 字程度 30角
P	ピクトグラム	図示	6	120角 t3+t3アクリル切板
〰〰	衝突防止フィルム	図示	2 3m	カッティングシート貼り 30角程度 @150

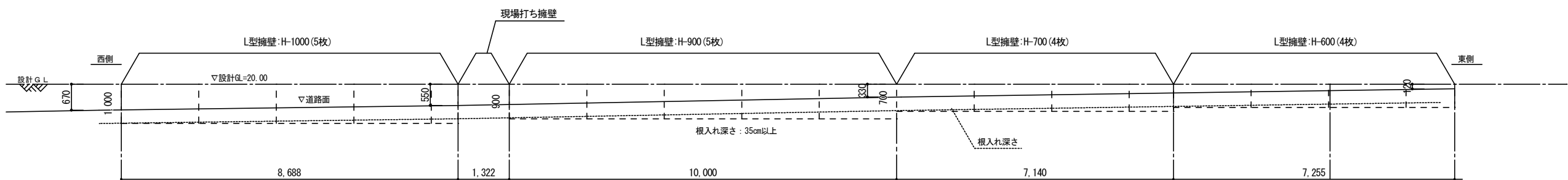


館名文字詳細図 A1:1/30 A3:1/60

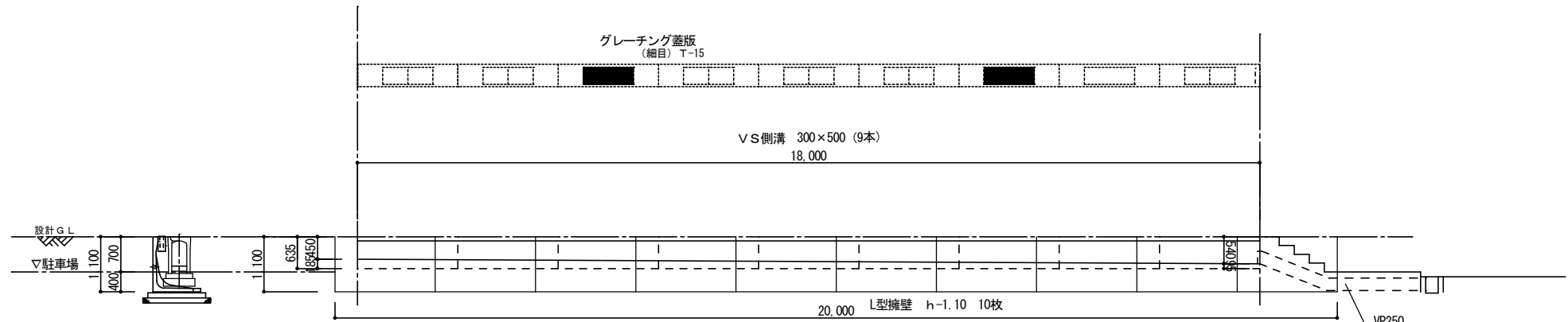




南側VS側溝展開図



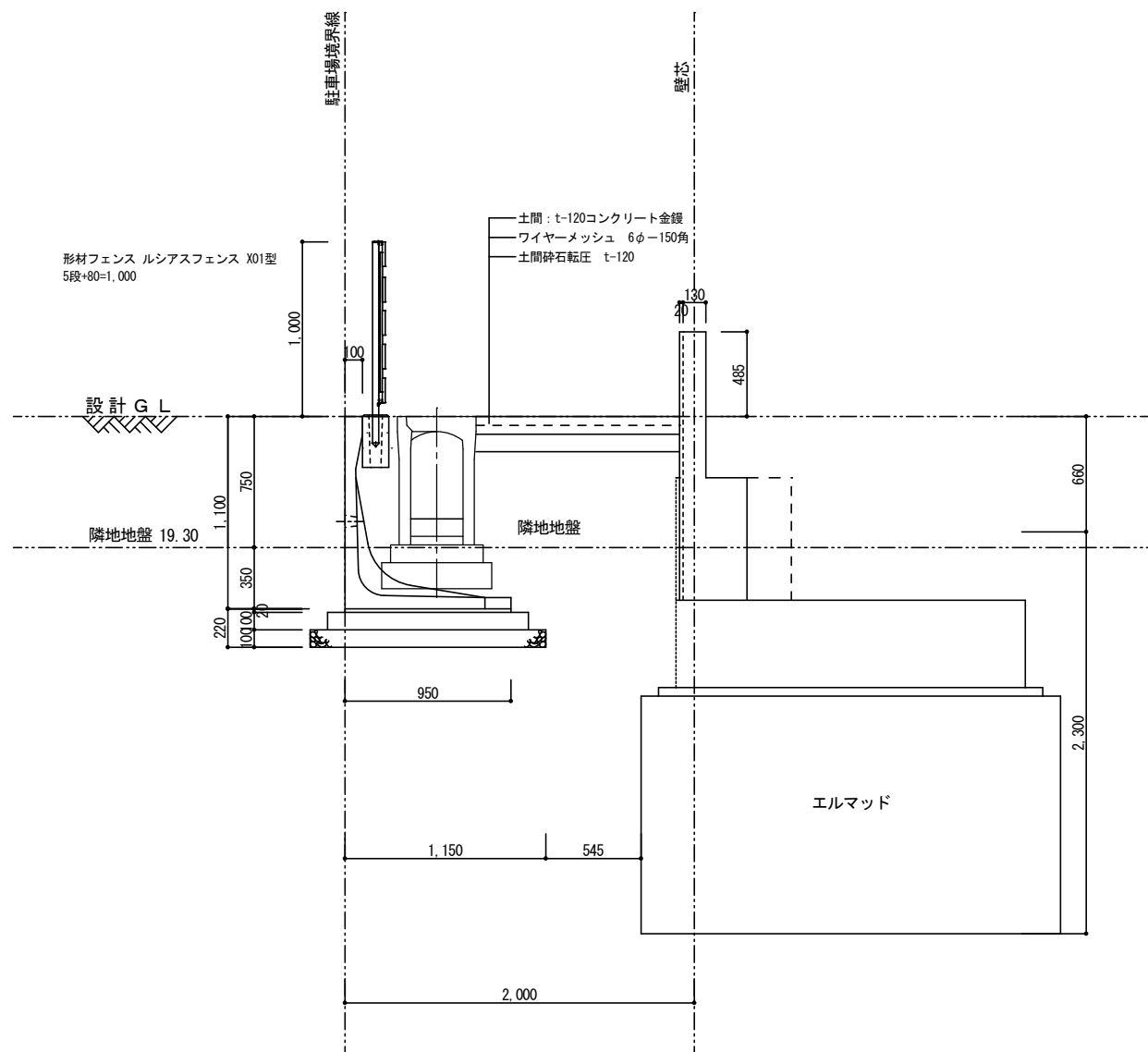
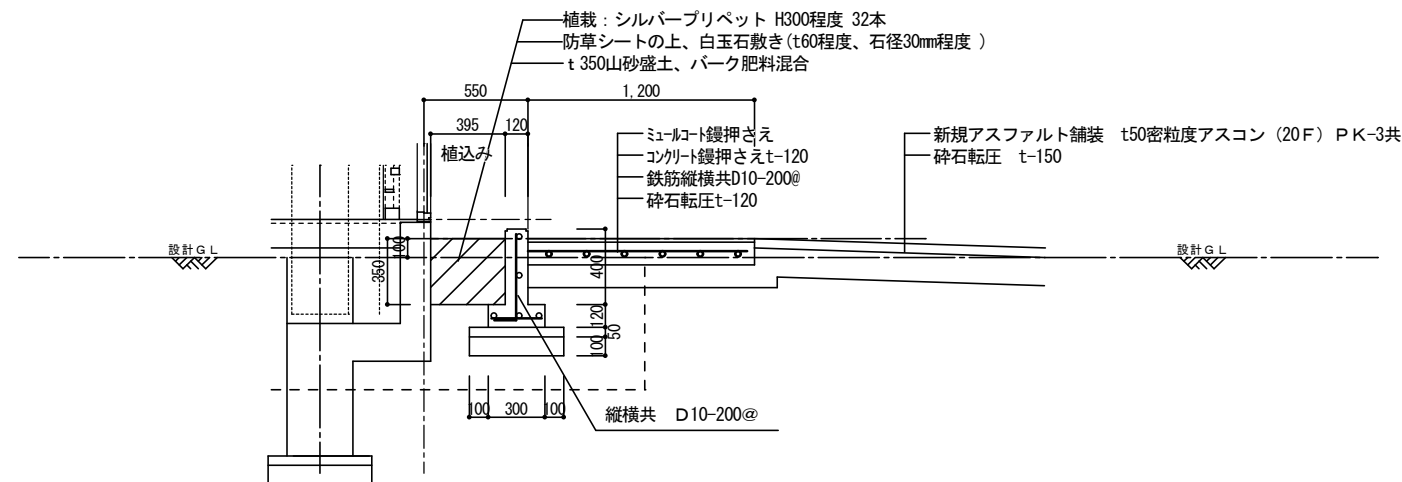
北側道路境L型擁壁展開図



西側L型擁壁及びVS側溝展開図

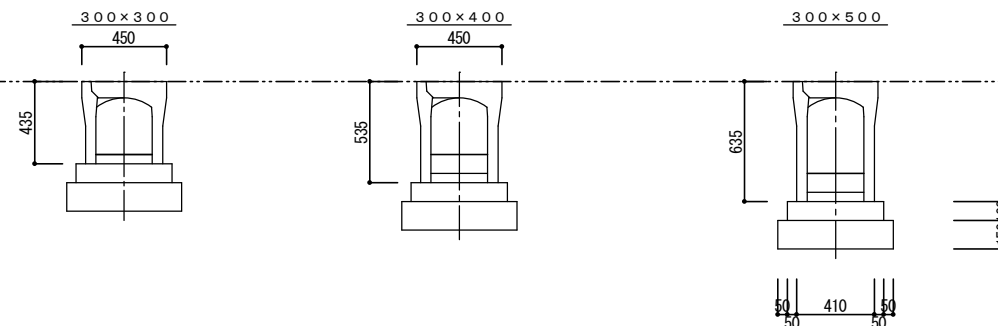
Technical drawing of a vertical metal plate with the following dimensions and labels:

- Overall width: 380
- Overall height: 2,100
- Top section height: 1,500
- Bottom section height: 600
- Bottom flange height: 100
- Labels:
 - インタホン取付穴あけ加工 (Intercom mounting hole processing)
 - インタホン (電気設備工事) (Intercom (Electrical equipment work))
 - t 6 SUS加工 HL仕上 (t 6 SUS processing HL finish)



Technical drawing of a T-10 beam showing top, front, and side views with dimensions:

- Top View:** Shows a rectangular cross-section with a total width of 1,000 and a total height of 342. The flange thickness is 9, and the web thickness is 5. The distance from the top flange to the center of the web is 210.
- Front View:** Shows the T-shape with a total height of 85. The flange thickness is 9, and the web height is 74.
- Side View:** Shows the beam's profile with a total width of 210 and a total height of 85. The flange thickness is 9, and the web height is 74.



特 記 事 項	
コンクリート強度	Fc-21 N/mm ² (擁壁、土間)
コンクリート強度	Fc-18 N/mm ² (捨コン)
鉄 筋	SD-295 (D10~D16) SD-345 (D19~)

